

ANNUAL REPORT

平成22年度

# 長崎県美術館年報

Nagasaki Prefectural Art Museum ANNUAL REPORT 2010

No.5

## 目次

---

1．沿革・主な出来事.....	2
2．利用者数一覧.....	3
3．展覧会事業 .....	4
1) 企画展 .....	4
2) 美術館コレクション展 .....	23
4．教育普及事業・生涯学習事業 .....	42
5．収集事業 .....	57
6．保存・修復事業.....	62
7．作品貸出記録.....	68
8．調査・研究事業.....	69
9．アートボランティア事業 .....	79
10．広報マーケティング事業 .....	81
11．イベント等 .....	89
12．貸施設事業 .....	93
13．ショップ、カフェ .....	96

# 1 . 沿革・主な出来事

- 平成12年11月 「諏訪の森再整備に関する基本方針」を長崎県・長崎市で公表  
平成13年 1月 長崎県新美術館基本構想専門家会議設置  
平成13年 4月 長崎県新美術館（仮称）建設基本構想（案）公表  
（4～6月、構想（案）に対するパブリックコメント募集）  
平成13年 7月 長崎県新美術館（仮称）建設基本構想策定  
平成13年10月 公募型プロポーザルの結果、「株式会社日本設計/協力：隈研吾」を設計者に決定  
平成14年 1月 環長崎港地域アーバンデザイン専門家会議との協議（同年4、7、10月）  
平成14年 3月 長崎県新美術館（仮称）美術館機能検討会議設置  
平成14年10月 建築設計完了  
平成15年 3月 着工  
平成15年 9月 第1回長崎県美術館事業検討会  
平成15年11月 第2回長崎県美術館事業検討会  
平成15年12月 美術館条例制定  
平成16年 1月 財団法人長崎ミュージアム振興財団設立  
平成16年 3月 第3回長崎県美術館事業検討会  
平成16年 4月 財団法人長崎ミュージアム振興財団を指定管理者に指定  
平成16年 6月 第4回長崎県美術館事業検討会  
平成16年 9月 長崎県美術館竣工  
平成17年 3月 第5回長崎県美術館事業検討会  
平成17年 4月 開館

## 平成22年度

- 4月17日 企画展「山下清展 放浪の天才画家」(～6月20日)  
4月20日 小企画展「奈良原一高 人間の土地」(～6月13日)  
4月23日 開館5周年記念セレモニー  
アイスランドの火山噴火の影響により、エル・グレコ《聖母戴冠》特別展示の開催延期  
4月24日 プラド美術館所蔵 エル・グレコ《聖母戴冠》特別展示(～10月24日)  
記念フォーラム「エル・グレコ：変貌の過去と現在」  
5月24日 長崎県より公益財団法人の認定を受ける  
6月 1日 公益財団法人長崎ミュージアム振興財団設立  
6月18日 小企画展「長崎の現代作家3 城戸孝充/中島洋和」(～9月12日)  
7月 3日 企画展「長澤英俊展 - オーロラの向かう所」(～8月29日)  
7月10日 平成21年度 [第13回]文化庁メディア芸術祭 受賞作品上映(～8月31日)  
第15回 学生CGコンテスト 受賞作品上映(～8月31日)  
7月17日 海フェスタながさき「海の総合展」(～8月1日)  
7月23日 第2回明日を拓く日韓合同こども美術交流展 長崎会場 (～31日)  
8月20日 第2回明日を拓く日韓合同こども美術交流展 釜山会場 (～29日)  
9月 7日 長崎県美術館名品展 移動美術館 art moving in いさはや(～17日)  
9月12日 プラド美術館(スペイン)への学芸員派遣(～10月12日)  
10月 6日 企画展「画業60年 松尾敏男回顧展」(～11月14日)  
10月13日 第1回遠隔授業(対馬高等学校)  
10月26日 長崎県美術館名品展 移動美術館 art moving in ごとう(～31日)  
11月20日 企画展「太田大八とえほんの仲間たち展」(～1月10日)  
1月21日 企画展「ザ・コレクション・ヴィンタートゥール」(～3月27日)  
2月23日 第2回遠隔授業(対馬高等学校)

## 2 . 利用者数一覧

平成22年度入館者実績

単位：人

	総入館者			有料入館者			無料入館者		
	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比
企画展	110,000	127,194	115.6%	83,100	92,641	111.5%	26,900	34,553	128.4%
常設展	80,000	81,209	101.5%	55,000	57,395	104.4%	25,000	23,814	95.3%
教育普及	20,000	22,672	113.4%	1,000	2,457	245.7%	19,000	20,215	106.4%
県民ギャラリー等	165,000	207,346	125.7%		30,579		165,000	176,767	107.1%
*重複調整	25,000	90,480	361.9%				25,000	90,480	361.9%
合計	350,000	347,941	99.4%	139,100	183,072	131.6%	210,900	164,869	78.2%

## 3. 展覧会事業

### 1) 企画展

#### 「山下清展～放浪の天才画家」

平成22年4月17日(土)～6月20日(日) \*62日間 会場：企画展示室

#### 概要：

テレビドラマ等で広く知られる昭和の国民的画家・山下清(1922-1971)の個展。貼絵を始め油彩、ペン画といった様々なジャンルの作品約200点に加え、日記や写真など多数の資料で清の芸術と人生を振り返る構成であった。特設の「長崎県をぶらりぶらり」のコーナーでは、清が長崎を訪問した当時(昭和30年代)の足どりを、写真や新聞記事のパネルで紹介すると同時に、『長崎三部作』を特別展示した。

#### 開催形態：巡回展(受託方式)

主催：長崎県美術館、長崎新聞社

共催：長崎県、長崎県教育委員会、NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ

協賛：ジャパネットたかた

企画協力：ステップ・イースト

協力：長崎県医師会、長崎県社会福祉協議会、長崎県身体障害者福祉協会連合会、長崎県手をつなぐ育成会、長崎新聞販売センター、山下清作品管理事務局、十八銀行

後援：長崎市、佐世保市、長崎市教育委員会、佐世保市教育委員会、NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎ほか

#### 観覧料：

一般1,100円(900円)、高校・大学・70歳以上800円(600円)、小学・中学700円(500円) 小学生未満無料  
( )は前売および15名以上の団体料金。

観覧者数：63,596人(1日あたり1,025人)

出品点数：222件(作品：193点、関連資料：29件)

#### 関連事業：

(1)学芸員によるギャラリートーク

日時：4月29日(木・祝)、5月1日(土)、20日(木)、6月5日(土)、17日(木) 17:00～17:30

参加者数：各回50人程度

(2)講演会「家族が語る山下清」

講師：山下浩(山下清作品管理事務局代表)

日時：4月17日(土) 14:00～

参加者数：120人

(3)講演会「修復家が見た天才・山下清～絵に隠された秘密」

講師：岩井希久子(絵画修復家)



日時：5月23日(日) 14:00～

参加者数：110人

(4)ワークショップ みんなのアトリエ「はり絵皿のワークショップ」

日時：5月15日(土)、16日(日) ①11:00 ②13:00 ③15:00

参加者数：計362人

(5)ワークショップ「貼り絵で描く思い出の風景/憧れの風景」

日時：6月13日(日) 10:00～15:00

参加者数：35人

#### 主要記事等：

・生中継『金ようタ Gopan』(KTN テレビ長崎)平成22年4月16日

・生中継『あっ!ぶる』(NBC長崎放送)平成22年4月28日

・「いちおしヒルミテギャラリー」『ながさきナビゲーターヒルミテ』(NHK長崎放送局)平成22年5月7日

・生中継『トコトン・サタデー』(NCC長崎文化放送)平成22年5月15日

・山下浩(山下清作品管理事務局代表)「山下清 人生と芸術18」『長崎新聞』平成22年4月6、10、13、15日

・平古場富美「特集 きれいな景色 求めた旅」『長崎新聞』平成22年4月29日

・平古場富美「特集 心に響く“3部作”」『長崎新聞』平成22年5月4日

・平古場富美「特集 繊細 鮮烈 心の世界」『長崎新聞』平成22年5月13日

・平古場富美「特集 見る人に想像の余地」『長崎新聞』平成22年5月20日

・平古場富美「特集 佐世保で心温まる交流」『長崎新聞』

平成22年5月29日

### 出品リスト：

番号	作品名	制作年	種別	寸法 (cm)
1	あしなが蜂	1934 (昭和9)年	貼絵	13.0×19.5
2	蝶々	1934 (昭和9)年	貼絵	12.0×17.0
3	ぼたる	1934 (昭和9)年	貼絵	12.0×17.5
4	せみ	1934 (昭和9)年	貼絵	13.5×18.0
5	とんぼ	1934 (昭和9)年	貼絵	12.0×17.0
6	蝶	1934 (昭和9)年	貼絵	13.5×19.0
7	蜂1	制作年不詳	ペン画	27.0×24.0
8	蜂2	制作年不詳	ペン画	27.0×24.0
9	蝶々	制作年不詳	ペン画	27.0×24.0
10	かたつむり	制作年不詳	ペン画	27.0×24.0
11	とんぼ	制作年不詳	ペン画	27.0×24.0
12	さかな	制作年不詳	ペン画	27.0×24.0
13	餅つき	1935 (昭和10)年	貼絵	28.0×37.0
14	剣道	1936 (昭和11)年	貼絵	28.0×36.5
15	寝る支度をしているところ	1936 (昭和11)年	貼絵	27.5×36.5
16	大工さん	1937 (昭和12)年	貼絵	30.0×39.0
17	柔道	1937 (昭和12)年	貼絵	29.0×38.0
18	身体検査	1937 (昭和12)年	貼絵	29.0×37.0
19	寝るところ	1937 (昭和12)年	貼絵	29.0×37.0
20	二重橋	1937 (昭和12)年	貼絵	37.0×56.0
21	体そう	1937 (昭和12)年	貼絵	29.0×37.5
22	風呂場	1937 (昭和12)年	貼絵	29.0×37.5
23	活動写真	1937 (昭和12)年	貼絵	28.0×36.5
24	雪だるま	1937 (昭和12)年	貼絵	29.0×37.0
25	上野の地下鉄	1937 (昭和12)年	貼絵	36.0×56.0
26	農園	1937 (昭和12)年	貼絵	29.0×37.5
27	庭	1937 (昭和12)年	貼絵	30.0×39.0
28	桃畑	1937 (昭和12)年	貼絵	28.0×36.5
29	田舎の風景	1937 (昭和12)年	貼絵	47.0×62.0
30	湖畔	1938 (昭和13)年	貼絵	57.0×74.0
31	ともだち	1938 (昭和13)年	貼絵	24.0×33.0
32	上野の東照宮	1939 (昭和14)年	貼絵	58.0×75.5
33	園芸作業	1939 (昭和14)年	貼絵	58.5×76.0
34	八幡様の鳥居	1939 (昭和14)年	貼絵	58.0×76.0
35	練兵場へ遠足	1940 (昭和15)年	貼絵	58.5×76.5
36	鉢花	1937 (昭和12)年	貼絵	29.0×38.5
37	栗	1938 (昭和13)年	貼絵	23.0×32.0
38	ゆり	1938 (昭和13)年	貼絵	57.0×75.0
39	いけ花	1938 (昭和13)年	貼絵	57.5×75.5
40	藤	1939 (昭和14)年	貼絵	75.0×57.0
41	つつじ	1939 (昭和14)年	貼絵	75.0×57.0
42	桜	1939 (昭和14)年	貼絵	23.5×34.5
43	菊	1939 (昭和14)年	貼絵	75.0×57.0
44	ばら	1939 (昭和14)年	貼絵	57.0×74.5
45	菊	1940 (昭和15)年	貼絵	75.0×57.0
46	さるすべり	1940 (昭和15)年	貼絵	25.0×30.5
47	木蓮	1940 (昭和15)年	貼絵	30.0×24.0
48	観兵式	1937 (昭和12)年	貼絵	38.0×58.5
49	軍艦	1938 (昭和13)年	貼絵	57.5×76.0
50	高射砲	1938 (昭和13)年	貼絵	58.0×76.0
51	鉄条網	1938 (昭和13)年	貼絵	58.0×76.0
52	学園から出かけるところ	1955 (昭和30)年	鉛筆画	14.5×20.5
53	汽車道を歩いているところ	1954 (昭和29)年	鉛筆画	14.5×20.5
54	袋井で夕飯を貰っているところ	1954 (昭和29)年	鉛筆画	14.5×20.5

番号	作品名	制作年	種別	寸法 (cm)
55	草津温泉の電車を歩いているところ	1954 (昭和29) 年	鉛筆画	14.5×20.5
56	トンネルをくぐる時のこと	1954 (昭和29) 年	鉛筆画	18.0×25.5
57	新しいリュックの中へ品物をしまうところ	1954 (昭和29) 年	鉛筆画	14.5×20.5
58	寝る時の事	1954 (昭和29) 年	鉛筆画	18.0×25.5
59	熱海の海岸の景色を見ながら歩いているところ	1954 (昭和29) 年	鉛筆画	14.5×20.5
60	水に溺れた時の事	1954 (昭和29) 年	鉛筆画	18.0×25.5
61	東海道線の島田で夕飯を貰いにいくところ	1954 (昭和29) 年	鉛筆画	14.5×20.5
62	易者に運勢を見て貰った時の事	1954 (昭和29) 年	鉛筆画	18.0×25.5
63	うすい峠	1954 (昭和29) 年	鉛筆画	14.5×20.5
64	熊谷の花火	1954 (昭和29) 年	鉛筆画	14.5×20.5
65	遠足	1950 (昭和25) 年	貼絵	53.0×76.0
66	神宮外苑	1950 (昭和25) 年	貼絵	60.0×80.0
67	金町の魚釣り	1950 (昭和25) 年	貼絵	53.0×78.0
68	山の頂上から見た景色	1950 (昭和25) 年	貼絵	55.0×76.0
69	秋のキリン草	1943 (昭和18) 年	貼絵	31.0×25.0
70	金せん花	1949 (昭和24) 年	貼絵	25.0×35.0
71	菊	1949 (昭和24) 年	貼絵	53.0×76.0
72	群鶏	1940 (昭和15) 年	貼絵	75.0×57.0
73	上野のしのばずの池	1940 (昭和15) 年	貼絵	58.0×76.0
74	上野の五重塔	1940 (昭和15) 年	貼絵	75.0×57.0
75	伊豆大島の風景	1954 (昭和29) 年	貼絵	54.0×76.0
76	自分の顔	1950 (昭和25) 年	貼絵	76.0×53.0
77	ぼけ	1951 (昭和26) 年	油彩	58.0×44.0
78	学園付近の風景	1949 (昭和24) 年	油彩	52.0×44.0
79	群鶏	1960 (昭和35) 年	油彩	52.0×45.0
80	栗の花	1938 (昭和13) 年	貼絵	φ20.5
81	つばき	1951 (昭和26) 年	油彩	φ20.5
82	桜	1951 (昭和26) 年	油彩	φ20.5
83	ストックと矢車草	1951 (昭和26) 年	油彩	φ20.5
84	ラッパ水仙	1951 (昭和26) 年	油彩	φ15.0
85	チューリップ	1951 (昭和26) 年	油彩	φ20.5
86	花もも (九谷焼)	1956 (昭和31) 年	蓋物	H12.0 / φ25.0
87	ほおずき	制作年不詳	大皿	φ36.0
88	カーネーション	制作年不詳	大皿	φ27.5
89	かたつむり	制作年不詳	大皿	φ34.0
90	群鶏	制作年不詳	大皿	φ45.0
91	とんぼ	1960 (昭和35) 年	壺	H20.0 / φ13.5
92	大文字焼風景 (牛ノ戸焼)	1956 (昭和31) 年	壺	H27.0 / φ27.0
93	かたつむりととんぼと弘法麦	制作年不詳	壺	H26.0 / φ10.0
94	富士山	制作年不詳	タイル画	57.0×42.0
95	お蝶夫人屋敷	1956 (昭和31) 年	ペン画	28.0×35.5
96	はまごう	1956 (昭和31) 年	ペン画	26.5×34.5
97	岐阜の大仏	1957 (昭和32) 年	ペン画	53.0×38.0
98	奈良二月堂	1957 (昭和32) 年	ペン画	35.5×43.0
99	養老の滝	1957 (昭和32) 年	ペン画	39.0×30.0
100	東京オリンピック	1964 (昭和39) 年	ペン画	38.5×30.0
101	関門海峡 1	1956 (昭和31) 年	ペン画	36.5×40.0
102	別府のワニ	1956 (昭和31) 年	ペン画	26.5×23.3
103	新潟の油田	1956 (昭和31) 年	ペン画	26.5×23.3
104	横浜埠頭にて	1956 (昭和31) 年	ペン画	23.5×26.3
105	石庭	1956 (昭和31) 年	ペン画	23.5×34.0
106	仙台の七夕	1956 (昭和31) 年	ペン画	39.0×30.0
107	トンネルのある風景	1956 (昭和31) 年	ペン画	24.0×24.0
108	平和観音	1958 (昭和33) 年	ペン画	31.5×39.0
109	小石川の後楽園	1960 (昭和35) 年	ペン画	24.0×33.0

番号	作品名	制作年	種別	寸法 (cm)
110	富士山	1957 (昭和32) 年	ペン画	53.0×37.5
111	本の挿し絵	1957 (昭和32) 年	ペン画	26.2×38.0
112	花の絵の下書き	制作年不詳	ペン画	24.2×33.0
113	ラ・ムスメ (娘) - ゴッホによる	1940 (昭和15) 年	貼絵	75.0×57.0
114	長岡の花火	1950 (昭和25) 年	貼絵	53.0×75.0
115	桜島	1954 (昭和29) 年	貼絵	54.0×76.5
116	ハイデルベルクの古城	1964 (昭和39) 年	貼絵	44.0×52.0
117	パリのサクレクール寺院	1962 (昭和37) 年	貼絵	45.5×53.0
118	スイスの町	1963 (昭和38) 年	貼絵	46.0×53.5
119	スイス風景	1963 (昭和38) 年	貼絵	45.5×53.0
120	ロンドンのタワーブリッジ	1965 (昭和40) 年	貼絵	44.0×52.0
121	ストックホルムの市役所の庭	1961 (昭和36) 年	水彩画	36.0×53.5
122	ストックホルムの市役所	1961 (昭和36) 年	水彩画	76.0×56.0
123	ストックホルムの夜景	1961 (昭和36) 年	水彩画	54.0×74.0
124	コペンハーゲンの人魚像	1961 (昭和36) 年	水彩画	37.5×56.5
125	オランダの風車	1961 (昭和36) 年	水彩画	54.0×36.5
126	ロンドン塔付近	1961 (昭和36) 年	水彩画	56.0×76.5
127	パリの凱旋門	1961 (昭和36) 年	ペン画	56.0×77.0
128	パリのモンマルトル	1961 (昭和36) 年	ペン画	37.5×56.5
129	パリのノートルダム寺院	1961 (昭和36) 年	水彩画	76.0×56.0
130	パリのムーランルージュ	1961 (昭和36) 年	水彩画	56.0×38.0
131	パリのエッフェル塔	1961 (昭和36) 年	水彩画	73.5×54.0
132	ベニスのサンマルコ寺院	1961 (昭和36) 年	水彩画	55.5×76.0
133	ベニスのゴンドラ風景	1961 (昭和36) 年	水彩画	54.0×36.5
134	スイスの町	1961 (昭和36) 年	ペン画	54.5×74.0
135	皇居前広場 (東京)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
136	品川的大海 (品川)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
137	川崎大師 (川崎)	制昨年不詳	版画	52.0×46.0 (額寸)
138	横浜中央通り (横浜)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
139	第三京浜道路 (保土ヶ谷)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
140	わらぶき屋根 (戸塚)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
141	遊行寺 (藤沢)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
142	こま山 (平塚)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
143	松並木 (大磯)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
144	春のお城 (小田原)	制昨年不詳	版画	52.0×46.0 (額寸)
145	箱根旧道 (箱根)	制昨年不詳	版画	52.0×46.0 (額寸)
146	三島大社 (三島)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
147	黄瀬川の下流 (沼津)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
148	白隠禅師の墓 (原)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
149	富士 (吉原)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
150	山のちかい町 (蒲原)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
151	がけくずれ (由比)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
152	清見寺 (興津)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
153	羽衣の松 (清水)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
154	ゆったりした町 (静岡)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
155	柴屋寺 (丸子)	制昨年不詳	版画	52.0×46.0 (額寸)
156	峠の景色 (岡部)	制昨年不詳	版画	52.0×46.0 (額寸)
157	人の住む町 (藤枝)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
158	大井川 (島田)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
159	牧の原 (金谷)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
160	小夜の中山 (日坂)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
161	小さな城 (掛川)	制昨年不詳	版画	52.0×46.0 (額寸)
162	花の可睡 (袋井)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
163	天龍川 (磐田)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
164	砂丘の風 (浜松)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)



番号	作品名	制作年	種別	寸法 (cm)
165	弁天島 (舞阪)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
166	関所あと (新居)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
167	汐見坂 (白須賀)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
168	さまざまな岩 (二川)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
169	豊橋の城 (豊橋)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
170	いなりさまの大将 (豊川 (番外))	制昨年不詳	版画	52.0×46.0 (額寸)
171	泊まりたくなる町 (御油・赤坂)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
172	町はずれ (藤川)	制昨年不詳	版画	52.0×46.0 (額寸)
173	矢矧橋 (岡崎)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
174	八橋 (知立)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
175	古い家ばかり (鳴海)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
176	熱田神宮 (名古屋)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
177	舟でくる町 (桑名)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
178	石油工場 (四日市)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
179	冬の寺 (石薬師)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
180	ふつうの景色 (庄野)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
181	城あと公園 (亀山)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
182	本陣の門 (関)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
183	筆捨山 (坂ノ下)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
184	田村神社 (土山)	制昨年不詳	版画	52.0×46.0 (額寸)
185	大岡寺 (水口)	制昨年不詳	版画	52.0×46.0 (額寸)
186	さびしい町 (石部)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
187	姥ヶ餅屋 (草津)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
188	瀬田の唐橋 (大津)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
189	三条大橋 (京都)	制昨年不詳	版画	46.0×52.0 (額寸)
190	富士山	1956 (昭和31) 年	石版画	32.0×26.0
191	グラバー邸	1956 (昭和31) 年	貼絵	45.0×52.0
192	長崎の景色 (お蝶夫人屋敷)	1964 (昭和39) 年	貼絵	67.5×98.0
193	長崎風景	1964 (昭和39) 年	貼絵	61.0×87.0

### 関連資料

放浪日記 6冊

絵日記帳

放浪中の認識票

放浪中に使用したリュックサック

放浪中に使用したゆかた・帯

絶筆となった「しおり」のサイン

愛用の湯飲み

愛用の腕時計

愛用の置き時計

愛用の8mmカメラ

愛用の書物 (ヴァン・ゴッホ)

愛用の書物 (世界の名画)

母宛に書かれたハガキ

パスポート

エールフランスのチケット

将棋の駒

ヨーロッパ旅行の土産 (馬の置物)

知人からもらった勲章

切手のスクラップ

『裸の大将放浪記』全4巻 (1979年)

『山下清 放浪日記』(1956年)

『放浪 牢屋から逃げたい』(1971年)

『別冊サンケイ (表紙)』(1957年)

『山下清 日本の風物』(1961年)

『山下清 東海道五十三次』(1971年)

『画集 山下清ひとりだけの旅』(1970年)

山下清作品集 (2冊セット)

『週刊朝日』(1955年)

『ヨーロッパに行く』(1981年)

No.192、193のみ十八銀行蔵。その他は全て個人蔵

# 「長澤英俊展 - オーロラの向かう所」展

平成22年7月3日(土)～8月29日(日) \*56日間 会場：企画展示室

## 概要：

イタリアを拠点に活躍する世界的な彫刻家・長澤英俊（1940）の国内16年ぶりとなる本格的個展。近作を中心とした19点で構成。展示室の空間を活かした展示構成により、現代美術の深淵に触れていただく機会を提供した。なお、本展により長澤は第60回芸術選奨文部科学大臣賞を受賞した。

## 開催形態：共同企画巡回展

主催：長崎県美術館、長澤英俊展実行委員会

共催：長崎新聞社、NBC 長崎放送

後援：長崎県、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎日伊協会、日本建築家協会九州支部、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞長崎支局、NHK 長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎

協力：「長澤英俊展」サポート会議

企画協力：空間造形コンサルタント

助成：芸術文化振興基金

## 観覧料：

一般900（800）円、大学・70歳以上700（600）円、高校500（400）円

（ ）内は前売りおよび15名以上の団体料金

中学生以下無料

観覧者数：5,877人（1日あたり105人）

出品点数：19点

## 関連事業：

(1)学芸員によるギャラリートーク

日時：7月11日(日)、25日(日)、8月8日(日)、22日(日) 14：00

## 出品リスト：

番号	作品名	制作年	材質	寸法（cm）
1	鷺	1989年	鉄、真鍮	650×120×300
2	舟	1980-81年	大理石、土、樹木	230×175×87.5
3	蜻蛉	1999年	鉄、真鍮、蠟	サイズ可変（180×900×600）
4	縦の目	2007年	木、鉄	330×640×640
5	イリデ	1993年	大理石、鉄、真鍮、銅	550×500×500
6	二つの石	1972年	大理石	40×60×40、27×40×27
7	詩人の家	1999年	鉄、鋼鉄、真鍮、紙	サイズ可変（250×180×90）
8	ミュージズの部屋	2004年	銅、真鍮、紙	サイズ可変（400×500×600）
9	二つの円錐	2002年	大理石	60×140×60
10	ゼノビア	1994年	ブロンズ、シルク、蜜蝋	270×180×90
11	意識の構造	2007年	木、鉄、大理石	φ73 4×467
12	空の井戸	2003年	木、鉛、鉄、鋼鉄製ワイヤー	サイズ可変（600×500×600）



～14：30

参加者数：各回10人程度

(2)長澤英俊によるアーティストトーク

日時：7月3日(土) 14：00～15：00

参加者数：80人

(3)親子鑑賞会

日時：7月17日(土) ①10：30～11：30 ②13：30～14：30

参加者数：①15人、②25人

## 主要記事等：

- ・平古場富美「文化 詩的な雰囲気漂う19点 県美術館 空間生かした展示注目」『長崎新聞』平成22年6月22日
- ・平古場富美「趣向異なる彫刻展 長澤英俊 抽象的イメージを詩的に 長崎・県美術館 緊密なフォルムの女性像 佐藤忠良 佐世保・島瀬美術センター」『長崎新聞』平成22年7月18日
- ・渡辺亮一「近く揺さぶる独創的彫刻 長崎県美で長澤英俊 回顧展」『毎日新聞』平成22年7月19日

番号	作品名	制作年	材質	寸法 (cm)
13	ゼロ時間	1992年	石、蜜蝋	320×100×700
14	緑の影	2000年	鉄、真鍮、セラミック、水	200×400×400
15	長椅子	2002年	アフリカ産黒御影石、大理石、紙	55×200×55
16	バグダッドの葡萄の木	1975年	ブロンズ、大理石、シルク	300×167×167
17	二つの輪	1972年	ブロンズ	各φ70(2点組)
18	蝶の木	2008年	大理石	250×90×50
19	夢うつつのセリヌンテ	2009年	大理石	135×170×80

全て作家蔵

## 「画業六十年 松尾敏男回顧展」

平成22年10月6日(水)～11月14日(日) \*37日間 会場：企画展示室

### 概要：

長崎出身の日本画家、松尾敏男の画業60年を記念して開催された展覧会。松尾は現在、日本美術院理事長として、名実ともに日本画壇を代表する一人である。今回は松尾が20歳の時に院展に初出品した作品から最新作に至るまで、松尾の画業を一望する展覧会となった。会期中に作家本人の申し出により、本展覧会の出品作の中から10点の作品が長崎県に寄贈された。

### 開催形態：巡回展

主催：長崎県、長崎県美術館、日本経済新聞社、KTN テレビ長崎

後援：長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞長崎支局、NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎

### 観覧料：

一般900円(800円) 大学生・70歳以上700円(600円) 高校生500円(400円)

\* ( )内は前売り及び15名以上の団体料金

\* 中学生以下は無料

入場者数：6,132人(1日あたり166人)

出品点数：44点

### 関連事業：

(1)学芸員によるギャラリートーク

日時：10月10日(日)、31日(日)、11月7日(日) 14:00～

参加者数：各回約20人

(2)松尾敏男氏によるギャラリートーク

日時：10月6日(水) 10:00～、10月23日(土)、11月13日(土)、

11月14日(日) 14:00～

参加者数：計約320人

(3)松尾敏男氏によるサイン会

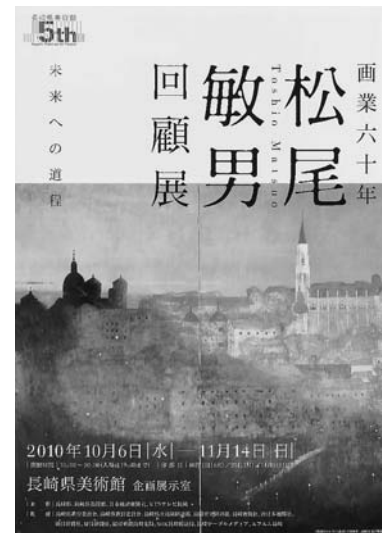
日時：10月6日(水) 11:00～、10月23日(土) 15:00～、

11月13日(土) 14:00～、11月14日(日) 15:00～

参加者数：計約190人

### 出品リスト：

番号	作品名	制作年	サイズ(cm)	技法・材質	所蔵	初出品
1	紅蜀葵	1946年	164×80	紙本・着彩		
2	風化	1967年	72×100	紙本・着彩	栃木県立美術館	第22回院春季展
3	北海	1967年	227×162	紙本・着彩		第52回院展
4	火口湖	1968年	98×80	紙本・着彩	長崎県美術館	第23回院春季展



(4)ワークショップ「日本画で描く、花」

講師：城 輝行(長崎県美術協会理事、日本美術院研究会員)

日時：10月16日(土)、17日(日)の2日間連続 13:00～16:00

料金：2,000円(展覧会観覧料含む)

参加者数：17人

(5)音楽で迎える松尾敏男の世界～オペラユニット LEGEND とともに～

出演：松尾敏男(日本画家) オペラユニットLEGEND(テノール/柿迫秀、志村糧一、吉田知明、バリトン/内田智一、菅原浩史) LEGEND 専属ピアニスト/大井健、中村匡宏

日時：10月6日(水) 20:00開場 20:30開演

料金：一般 3,000円 大学生以下 2,000円(展覧会観覧券を含む)

プレミア・パートナーズ会員 2,500円(コンサートのみ)

当日は各500円増

参加者数：207人

### 主要記事等：

平古場富美「文化 画業60年壮大な歩み『樹海』など44点 厳選」『長崎新聞』平成22年10月8日

米田耕司「画業60年松尾敏男回顧展 精神性に裏付けられた静寂さ」『新美術新聞』平成22年10月1日

米田耕司「中特集『画業60年 松尾敏男回顧展』」『美術の窓』10月号 平成22年9月21日

番号	作品名	制作年	サイズ (cm)	技法・材質	所蔵	初出品
5	鳥碑	1968年	214 × 170	紙本・着彩	長崎県美術館	第53回院展
6	樹海	1970年	227 × 162	紙本・着彩	東京国立近代美術館	第55回院展
7	洪水	1972年	175 × 235	紙本・着彩	佐久市立近代美術館	第57回院展
8	日月譜	1973年	227 × 162	紙本・着彩	長崎市教育委員会	第58回院展
9	潮騒	1975年	65 × 91	紙本・着彩		第8回日本の四季展
10	貧しき人	1977年	166.5 × 364.5	紙本・着彩	長崎県美術館	第62回院展
11	サルナート想	1978年	180 × 360	紙本・着彩	日本藝術院	第63回院展
12	篝火	1979年	162 × 227	紙本・着彩		第64回院展
13	南風先生像	1980年	194 × 112	紙本・着彩		第65回院展
14	連山流水譜	1982年	180 × 720	紙本・着彩		第67回院展
15	福州の民家	1983年	73 × 100	紙本・着彩		第38回春の院展
16	I 氏像	1983年	193 × 129.3	紙本・着彩	長崎県美術館	第68回院展
17	閩江舟泊	1983年	91 × 117	紙本・着彩		
18	歷程	1984年	277 × 162	紙本・着彩	千葉県立美術館	第69回院展
19	ミコノスの聖堂	1986年	277 × 162	紙本・着彩	(助)そごう美術館	第71回院展
20	夏の終り	1987年	73 × 100	紙本・着彩		第42回春の院展
21	朝光のトレド	1988年	171.1 × 363.6	紙本・着彩	長崎県美術館	第73回院展
22	夜想譜	1990年	227.3 × 181.8	紙本・着彩	長崎県美術館	第75回院展
23	月満つ	1991年	65.2 × 90.9	紙本・着彩		
24	五浦潮音	1991年	169 × 744	紙本・着彩		
25	郭公の来る頃	1992年	72 × 99.5	紙本・着彩		
26	アッシジの聖堂	1992年	227.3 × 181.8	紙本・着彩	神宮美術館	第77回院展
27	海	1993年	180 × 360	紙本・着彩	北九州市立美術館	第78回院展
28	山の秋	1994年	80.3 × 100	紙本・着彩	(助)吉野石膏美術振興財団	第49回春の院展
29	華	1994年	193.9 × 130.3	紙本・着彩		第79回院展
30	明澄富士	1994年	64 × 90	紙本・着彩		
31	Y 先生像	1995年	193.9 × 130.3	紙本・着彩		第80回院展
32	ミッシェルモルガン像	1999年	193.9 × 130.3	紙本・着彩		第84回院展
33	中村芝翫氏像	2003年	193.9 × 130.3	紙本・着彩		第88回院展
34	流れ	1996年	180 × 720	紙本・着彩		
35	巴里	1996年	171.1 × 363.6	紙本・着彩	長崎県美術館	第81回院展
36	月光のサン・マルコ	2000年	171.1 × 363.6	紙本・着彩		第85回院展
37	わが追想のコモ湖	2001年	171.1 × 363.6	紙本・着彩		第86回院展
38	サン・マルコ驟雨	2004年	171.1 × 363.6	紙本・着彩		第89回院展
39	コンコルドの風	2005年	171.1 × 363.6	紙本・着彩		第90回院展
40	シェフの肖像	2006年	193.9 × 130.3	紙本・着彩		第91回院展
41	晩春	2007年	100.3 × 80.3	紙本・着彩		第62回春の院展
42	朝光のヴェネツィア	2007年	171.1 × 363.6	紙本・着彩		第92回院展
43	彩雨	2008年	193.9 × 130.3	紙本・着彩		第93回院展
44	生々	2008年	90.9 × 72.7	紙本・着彩		第63回春の院展

# 「太田大八とえほんの仲間たち」展

平成22年11月20日(土)～平成23年1月10日(月・祝) \*45日間 会場：企画展示室

幼少期を長崎で過ごした絵本作家のパイオニア・太田大八（1918～）の原画を中心とした展覧会。太田の代表作の原画に加え、太田とともに日本の絵本の歴史を築いてきた15人の人気作家の原画もあわせて紹介した。会期中は講演会、ワークショップをはじめ多彩な関連イベントを多数開催し、絵本の世界の普及に力を入れた。

建物不具合のため、12月2日(木)～28日(火)の期間は展示室の一部を閉室した。

**開催形態：**巡回展（共催）

**主催：**長崎県美術館、こどもの本 WAVE

**共催：**長崎新聞社、NCC 長崎文化放送

**後援：**長崎県、大村市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、大村市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、NHK 長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎県書店商業組合

**協力：**こどもの本の童話館グループ

**企画協力：**株式会社メディアリンクス・ジャパン

**観覧料：**

一般900（800）円、大学・70歳以上700（600）円、高校500（400）円

（ ）内は前売りおよび15名以上の団体料金

中学生以下無料

**観覧者数：**8,990人（一日あたり200人）

**出品点数：**216点

**関連事業：**

Part 1：こどもの本 WAVE 主催イベント「大きな波を起こそう!! WAVE in ながさき」

後援：長崎県美術館、太田大八とえほんの仲間たち展実行委員会

(a)WAVE① - A 講演「15人の絵本作家とその作品」

講師：小野 明（フリー編集者）

日時：11月20日(土) 13:30～15:00

参加者数：21人

(b)WAVE① - B 講演「太田大八・60年の画業」

講師：吉川和孝（佐川美術館 学芸員）

日時：11月20日(土) 15:10～16:40

参加者数：20人

(c)WAVE② - A シンポジウム「日本の絵本 戦後60年の歩み PART 3」

出演：太田大八（絵本作家）、田島征彦（染色家・絵本作家）、田島征三（絵本作家）、和歌山静子（絵本作家）/司会：穂



積 保（こどもの本 WAVE 代表）

日時：11月21日(日) 10:30～12:00

参加者数：60人

(d)WAVE② - B 講演と朗読「絵本と落語」

出演：田島征彦（染色家・絵本作家）

日時：11月21日(日) 13:30～15:00

参加者数：50人

(e)WAVE② - C 講演「激しく創った僕の絵本」

出演：田島征三（絵本作家）

日時：11月21日(日) 15:10～16:40

参加者数：41人

Part 2：美術館主催イベント

(a)学芸員によるミニギャラリートーク

日時：11月28日(日)、12月12日(日)、26日(日)、1月9日(日) 14:00～14:15

参加者数：各回約10人

(b)優しい音楽と絵本のカフェコンサート

出演：NCC アナウンサー 眞方富美子（読み語り）、新井武人（アコーディオン）、吉本啓倫（パーカッション）

日時：11月27日(土) ①15:00～16:00 ②17:00～18:30

料金：①大人1,100円 子ども（幼児・小学校低学年）500円 ②大人1,300円

参加者数：①37人 ②20人

(c)ストーリー・テリングの世界

語り手：長崎おはなしの会

日時：12月4日(土) ①11:00～ ②13:30～

参加者数：計86人

(d)絵本の学校

講師：川端 強（こどもの本の童話館グループ代表）

日時：12月8日(水)、15日(水)、22日(水) 15:30～17:00

参加者数：のべ82人

(e)大きな絵本の読み語り

出演：長崎大学教育学部中川研究室  
 日時：12月18日(土)、19日(日) ①11：00～11：45 ②13：00～13：45 ③14：00～14：45  
 参加者数：計236人

(f)飛びだす絵本ミュージカル

講師：たにむらあさみ(絵本作家) / 演奏：Ringin' Bells Rondo Club

日時：12月23日(木・祝) 10：30～14：30

料金：500円

参加者数：23人(入場者50人)

(g)長崎西高校音楽部・Fortuna ジョイントコンサート

演奏：長崎西高等学校音楽部・Fortuna(合唱) 加藤豊・田

代悟(指揮) 宮本絵里子(ピアノ)

日時：12月25日(土) 15：30～16：30

参加者数：135人

主要記事等：

- ・「いちおしヒルミテギャラリー」『ながさきナビゲーター ヒルミテ』(NHK 長崎放送局)平成22年11月17日
- ・平古場富美「文化 幼少期の記憶表現 共通に分かる世界 観心がけ」『長崎新聞』平成22年12月10日
- ・伊藤晴子「太田大八と日本の絵本」『美術の窓』1月号 平成22年12月20日

## 出品リスト：

番号	作者名	原書名/作品名	原書掲載頁	サイズ(cm)	発行年	出版社名
1	太田 大八	やまなしもぎ	表紙	25×31	1977	福音館書店
1 1	太田 大八	やまいっぱいのきんか	表紙	27×33	1969	童話館出版
1 2	太田 大八	やまいっぱいのきんか	p.6 7	33×47	1969	童話館出版
1 3	太田 大八	やまいっぱいのきんか	p.16 17	33×47	1969	童話館出版
1 4	太田 大八	やまいっぱいのきんか	p.22 23	33×47	1969	童話館出版
1 5	太田 大八	やまいっぱいのきんか	p.24 25	33×47	1969	童話館出版
2 1	太田 大八	かさ	表紙	32×47	1975	文研出版
2 2	太田 大八	かさ	p.2 3	32×47	1975	文研出版
2 3	太田 大八	かさ	p.6 7	32×47	1975	文研出版
2 4	太田 大八	かさ	p.8 9	32×47	1975	文研出版
2 5	太田 大八	かさ	p.12 13	32×47	1975	文研出版
2 6	太田 大八	かさ	p.16 17	32×47	1975	文研出版
2 7	太田 大八	かさ	p.20 21	32×47	1975	文研出版
2 8	太田 大八	かさ	p.24 25	32×47	1975	文研出版
3 1	太田 大八	やまなしもぎ	表紙	25×31	1977	福音館書店
3 2	太田 大八	やまなしもぎ	p.2 3	24×50	1977	福音館書店
3 3	太田 大八	やまなしもぎ	p.4 5	26×55	1977	福音館書店
3 4	太田 大八	やまなしもぎ	p.12 13	26×55	1977	福音館書店
3 5	太田 大八	やまなしもぎ	p.14 15	26×55	1977	福音館書店
3 6	太田 大八	やまなしもぎ	p.18 19	26×55	1977	福音館書店
3 7	太田 大八	やまなしもぎ	p.22 23	26×55	1977	福音館書店
3 8	太田 大八	やまなしもぎ	p.34 35	26×55	1977	福音館書店
3 9	太田 大八	やまなしもぎ	p.36 37	26×55	1977	福音館書店
3 10	太田 大八	やまなしもぎ	p.38 39	26×55	1977	福音館書店
4 1	太田 大八	だいちゃんとうみ	表紙		1979	福音館書店
4 2	太田 大八	だいちゃんとうみ	扉		1979	福音館書店
4 3	太田 大八	だいちゃんとうみ	p.2 3		1979	福音館書店
4 4	太田 大八	だいちゃんとうみ	p.4 5		1979	福音館書店
4 5	太田 大八	だいちゃんとうみ	p.6 7		1979	福音館書店
4 6	太田 大八	だいちゃんとうみ	p.8 9		1979	福音館書店
4 7	太田 大八	だいちゃんとうみ	p.10 11		1979	福音館書店
4 8	太田 大八	だいちゃんとうみ	p.12 13		1979	福音館書店
4 9	太田 大八	だいちゃんとうみ	p.14 15		1979	福音館書店
4 10	太田 大八	だいちゃんとうみ	p.16 17		1979	福音館書店
4 11	太田 大八	だいちゃんとうみ	p.18 19		1979	福音館書店
4 12	太田 大八	だいちゃんとうみ	p.20 21		1979	福音館書店
4 13	太田 大八	だいちゃんとうみ	p.22 23		1979	福音館書店
4 14	太田 大八	だいちゃんとうみ	p.24 25		1979	福音館書店
4 15	太田 大八	だいちゃんとうみ	p.26 27		1979	福音館書店
4 16	太田 大八	だいちゃんとうみ	p.28 29		1979	福音館書店
4 17	太田 大八	だいちゃんとうみ	p.30 31		1979	福音館書店
4 18	太田 大八	だいちゃんとうみ	p.32		1979	福音館書店

番号	作者名	原書名 / 作品名	原書掲載頁	サイズ (cm)	発行年	出版社名
5 1	太田 大八	絵本玉虫厨子の物語	表紙	37×69	1980	童心社
5 2	太田 大八	絵本玉虫厨子の物語	p 6 7	34×65	1980	童心社
5 3	太田 大八	絵本玉虫厨子の物語	p 8 9	34×46	1980	童心社
5 4	太田 大八	絵本玉虫厨子の物語	p .15	34×42	1980	童心社
5 5	太田 大八	絵本玉虫厨子の物語	p .19	34×38	1980	童心社
5 6	太田 大八	絵本玉虫厨子の物語	p 27	34×42	1980	童心社
5 7	太田 大八	絵本玉虫厨子の物語	p 30	34×48	1980	童心社
5 8	太田 大八	絵本玉虫厨子の物語	p 32	34×38	1980	童心社
5 9	太田 大八	絵本玉虫厨子の物語	p 35	34×42	1980	童心社
5 10	太田 大八	絵本玉虫厨子の物語	p 38 39	46×61	1980	童心社
6 1	太田 大八	ながさきくんち お下り (御神幸)	p 2 3		1980	童心社
6 2	太田 大八	ながさきくんち シャギリ	p 4 5		1980	童心社
6 3	太田 大八	ながさきくんち 御朱印船	p 8 9		1980	童心社
6 4	太田 大八	ながさきくんち 竜宮船	p .10 11		1980	童心社
6 5	太田 大八	ながさきくんち 川船	p .12 13		1980	童心社
6 6	太田 大八	ながさきくんち 白象傘鉾	p .16 17		1980	童心社
6 7	太田 大八	ながさきくんち コッコデショー (太鼓山)	p .18 19		1980	童心社
6 8	太田 大八	ながさきくんち 阿蘭陀万才	p 22 23		1980	童心社
6 9	太田 大八	ながさきくんち (鯨の潮吹き)	p 26 27		1980	童心社
6 10	太田 大八	ながさきくんち (龍踊り)	p 30 31		1980	童心社
7 1	太田 大八	ブータン	表紙	33×23	1995	こぐま社
7 2	太田 大八	ブータン	p 2 3	33×48	1995	こぐま社
7 3	太田 大八	ブータン	p 8 9	33×48	1995	こぐま社
7 4	太田 大八	ブータン	p .10 11	33×48	1995	こぐま社
7 5	太田 大八	ブータン	p .12 13	33×48	1995	こぐま社
7 6	太田 大八	ブータン	p .18 19	33×48	1995	こぐま社
7 7	太田 大八	ブータン	p 22 23	33×48	1995	こぐま社
7 8	太田 大八	ブータン	p 32 33	33×48	1995	こぐま社
8 1	太田 大八	絵本西遊記	表紙	35×36	1997	童心社
8 2	太田 大八	絵本西遊記	p .1	35×36	1997	童心社
8 3	太田 大八	絵本西遊記	p 5	35×36	1997	童心社
8 4	太田 大八	絵本西遊記	p .11	35×36	1997	童心社
8 5	太田 大八	絵本西遊記	p 21	35×36	1997	童心社
8 6	太田 大八	絵本西遊記	p 41	35×36	1997	童心社
8 7	太田 大八	絵本西遊記	p .77	35×36	1997	童心社
8 8	太田 大八	絵本西遊記	p 83	35×36	1997	童心社
8 9	太田 大八	絵本西遊記	p 95	35×36	1997	童心社
9 1	太田 大八	ガリヴァーがやってきた小さな小さな島	表紙	27×37	2003	福音館書店
9 2	太田 大八	ガリヴァーがやってきた小さな小さな島	p 2 3	54×37	2003	福音館書店
10 1	太田 大八	詩人の墓	表紙	27×34	2006	集英社
10 2	太田 大八	詩人の墓	p 2 3	24×32	2006	集英社
10 3	太田 大八	詩人の墓	p 6 7	24×32	2006	集英社
10 4	太田 大八	詩人の墓	p .18 19	24×32	2006	集英社
10 5	太田 大八	詩人の墓	p 22 23	24×32	2006	集英社
10 6	太田 大八	詩人の墓	p 32 33	23×32	2006	集英社
11 1	太田 大八	アンデルセン生誕200年 記念ポスター原画		43×42	2000	メディアリンクス・ジャパン
11 2	太田 大八	すずの兵隊		49×43	2000	
11 3	太田 大八	童話の王様アンデルセン		51×35	2000	
11 4	太田 大八	羊飼いの娘と煙突掃除人		48×37	1965	

## 2 絵本の仲間たち

1	長 新太	はるですよ、フクロウおばさん	p 3	43×79	1977	講談社
2	長 新太	キャベツくん	p 24 25	29×44	1980	文研出版
3	長 新太	ムニャムニャゆきのバス	p 20 21	47×66	1991	偕成社
4	堀内 誠一	たいようの木のえだ (習作)	p 20 21	56×64	1985	福音館書店



番号	作者名	原書名/作品名	原書掲載頁	サイズ(cm)	発行年	出版社名
5 1	堀内 誠一	おにまるのヘリコプター	表紙	33×58	1987	文化出版局(2008年にブック キングより復刊)
5 2	堀内 誠一	おにまるのヘリコプター	p.10 11	33×58	1987	文化出版局(2008年にブック キングより復刊)
6 1	あべ 弘士	どうぶつえん物語	p.5	23×29	1994	絵本館
6 2	あべ 弘士	どうぶつえん物語	p.21	23×29	1994	絵本館
6 3	あべ 弘士	どうぶつえん物語	p.35	23×29	1994	絵本館
6 4	あべ 弘士	どうぶつえん物語	p.37	23×29	1994	絵本館
6 5	あべ 弘士	どうぶつえん物語	p.39	23×29	1994	絵本館
7 1	あべ 弘士	みんなのせて	表紙	20×55	2007	講談社
7 2	あべ 弘士	みんなのせて	p.2 3	20×55	2007	講談社
7 3	あべ 弘士	みんなのせて	p.16 17	20×55	2007	講談社
7 4	あべ 弘士	みんなのせて	p.20 21	20×55	2007	講談社
7 5	あべ 弘士	みんなのせて	p.30 31	20×55	2007	講談社
8	いわむら かずお	かんがえるカエルくん	p.13		1991	福音館書店
9 1	いわむら かずお	まだかんがえるカエルくん	p.31		1998	福音館書店
9 2	いわむら かずお	まだかんがえるカエルくん	p.46		1998	福音館書店
10	いわむら かずお	もっとかんがえるカエルくん	p.50		2002	福音館書店
11 1	いわむら かずお	栗栖ちくりん	p.26		2000	理論社
11 2	いわむら かずお	栗栖ちくりん	p.81		2000	理論社
11 3	いわむら かずお	栗栖ちくりん	p.94		2000	理論社
11 4	いわむら かずお	栗栖ちくりん	p.108		2000	理論社
11 5	いわむら かずお	栗栖ちくりん	p.116		2000	理論社
11 6	いわむら かずお	栗栖ちくりん	p.139		2000	理論社
12 1	黒井 健	おやぶひひめ	p.44 45	37×52	1989	講談社
12 2	黒井 健	おやぶひひめ	p.46 47	37×52	1989	講談社
12 3	黒井 健	おやぶひひめ	p.78 79	37×52	1989	講談社
13 1	黒井 健	マッチ売りの女の子	p.4 5	37×52	2004	小学館
13 2	黒井 健	マッチ売りの女の子	p.6 7	37×52	2004	小学館
13 3	黒井 健	マッチ売りの女の子	p.12 13	37×52	2004	小学館
13 4	黒井 健	マッチ売りの女の子	p.16 17	37×52	2004	小学館
14 1	五味 太郎	ぐうぐうぐう	p.8 9	37×52	1982	文化出版局
14 2	五味 太郎	ぐうぐうぐう	p.30 31	37×52	1982	文化出版局
15 1	五味 太郎	とまとさんにきをつけて	p.4	40×55	2000	偕成社
15 2	五味 太郎	とまとさんにきをつけて	p.20 21	40×55	2000	偕成社
16 1	五味 太郎	たべたのだあれ	p.3	26×50	1977	文化出版局
16 2	五味 太郎	たべたのだあれ	p.5	26×50	1977	文化出版局
16 3	五味 太郎	たべたのだあれ	p.7	26×50	1977	文化出版局
17 1	五味 太郎	かくしたのだあれ	p.3	26×50	1977	文化出版局
17 2	五味 太郎	かくしたのだあれ	p.5	26×50	1977	文化出版局
17 3	五味 太郎	かくしたのだあれ	p.7	26×50	1977	文化出版局
18 1	五味 太郎	アンデルセン生誕200年 記念ポスター原画		55×40	1998	メディアリンクス・ジャパン
19 1	佐々木 マキ	ムッシュムニエルをごしょうかいします	p.2 3	31×43	1978	絵本館
19 2	佐々木 マキ	ムッシュムニエルをごしょうかいします	p.4 5	31×43	1978	絵本館
19 3	佐々木 マキ	ムッシュムニエルをごしょうかいします	p.12 13	31×43	1978	絵本館
19 4	佐々木 マキ	ムッシュムニエルをごしょうかいします	p.14 15	31×43	1978	絵本館
19 5	佐々木 マキ	ムッシュムニエルをごしょうかいします	p.18 19	31×43	1978	絵本館
20 1	佐々木 マキ	ねむいねむいねずみ	p.2 3	28×40	1979	PHP 研究所
20 2	佐々木 マキ	ねむいねむいねずみ	p.5	28×40	1979	PHP 研究所
20 3	佐々木 マキ	ねむいねむいねずみ	p.6 7	28×40	1979	PHP 研究所
20 4	佐々木 マキ	ねむいねむいねずみ	p.12 13	28×40	1979	PHP 研究所
20 5	佐々木 マキ	ねむいねむいねずみ	p.28 29	28×40	1979	PHP 研究所
21 1	スズキ コージ	ガブリシ	表紙	40×50	2008	ブックキング
21 2	スズキ コージ	ガブリシ	扉	40×50	2008	ブックキング
21 3	スズキ コージ	ガブリシ	p.4 5	40×50	2008	ブックキング

番号	作者名	原書名 / 作品名	原書掲載頁	サイズ (cm)	発行年	出版社名
21 4	スズキ コージ	ガブリシ	p 6 7	40×50	2008	ブックキング
21 5	スズキ コージ	ガブリシ	p 8 9	40×50	2008	ブックキング
21 6	スズキ コージ	ガブリシ	p .12 13	40×50	2008	ブックキング
21 7	スズキ コージ	ガブリシ	p .16 17	40×50	2008	ブックキング
21 8	スズキ コージ	ガブリシ	p .18 19	40×50	2008	ブックキング
21 9	スズキ コージ	ガブリシ	p 24 25	40×50	2008	ブックキング
21 10	スズキ コージ	ガブリシ	p 28 29	40×50	2008	ブックキング
22 1	田島 征彦	どろんこそうべえ	表紙	43×58	2007	童心社
22 2	田島 征彦	どろんこそうべえ	p .18	32×34	2007	童心社
22 3	田島 征彦	どろんこそうべえ	p 30	31×45	2007	童心社
22 4	田島 征彦	どろんこそうべえ	p 34 35	36×68	2007	童心社
22 5	田島 征彦	どろんこそうべえ	p 40	53×50	2007	童心社
23 1	田島 征彦	しちどぎつね	表紙	39×39	2008	くもん出版
23 2	田島 征彦	しちどぎつね	p 6 7	45×72	2008	くもん出版
23 3	田島 征彦	しちどぎつね	p 24 25	43×64	2008	くもん出版
23 4	田島 征彦	しちどぎつね	p 38 39	47×76	2008	くもん出版
23 5	田島 征彦	しちどぎつね	p 40	41×34	2008	くもん出版
24 1	田島 征三	はたけのカーニバル	p 8		2002	童心社
24 2	田島 征三	はたけのカーニバル	p 9		2002	童心社
24 3	田島 征三	はたけのカーニバル	p .10		2002	童心社
24 4	田島 征三	はたけのカーニバル	p .11		2002	童心社
24 5	田島 征三	はたけのカーニバル	p 24 25		2002	童心社
25 1	田島 征三	ザ・ボーン	表紙	56×80	2008	アリス館
25 2	田島 征三	ザ・ボーン	p 2 3	56×80	2008	アリス館
25 3	田島 征三	ザ・ボーン	p .10 11	56×80	2008	アリス館
25 4	田島 征三	ザ・ボーン	p 22 23	56×80	2008	アリス館
25 5	田島 征三	ザ・ボーン	p 30 31	56×80	2008	アリス館
26 1	西巻 茅子	わたしのワンピース	表紙	38×57	1969	こぐま社
26 2	西巻 茅子	わたしのワンピース	p 20 21	38×57	1969	こぐま社
26 3	西巻 茅子	わたしのワンピース	p 23	38×57	1969	こぐま社
26 4	西巻 茅子	わたしのワンピース	p 25 26	38×57	1969	こぐま社
26 5	西巻 茅子	わたしのワンピース	p 31 32	38×57	1969	こぐま社
27 1	西巻 茅子	ちいさなきいろいかさ	p 4 5	51×66	1971	金の星社
27 2	西巻 茅子	ちいさなきいろいかさ	p 8 9	51×66	1971	金の星社
27 3	西巻 茅子	ちいさなきいろいかさ	p .10 11	51×66	1971	金の星社
27 4	西巻 茅子	ちいさなきいろいかさ	p .14 15	51×66	1971	金の星社
27 5	西巻 茅子	ちいさなきいろいかさ	p 20 21	51×66	1971	金の星社
28 1	浜田 桂子	あやちゃんのうまれたひ	表紙	40×33	1984	福音館書店
28 2	浜田 桂子	あやちゃんのうまれたひ	p 2 3	40×55	1984	福音館書店
28 3	浜田 桂子	あやちゃんのうまれたひ	p 8 9	40×55	1984	福音館書店
28 4	浜田 桂子	あやちゃんのうまれたひ	p .18 19	40×55	1984	福音館書店
28 5	浜田 桂子	あやちゃんのうまれたひ	p 30 31	40×55	1984	福音館書店
29 1	浜田 桂子	さっちゃんとなっちゃん	表紙	39×55	2002	教育画劇
29 2	浜田 桂子	さっちゃんとなっちゃん	p 9	39×55	2002	教育画劇
29 3	浜田 桂子	さっちゃんとなっちゃん	p .15	39×55	2002	教育画劇
29 4	浜田 桂子	さっちゃんとなっちゃん	p .18 19	39×55	2002	教育画劇
29 5	浜田 桂子	さっちゃんとなっちゃん	p 22 23	39×55	2002	教育画劇
30 1	林 明子	アンデルセン生誕200年 記念ポスター原画		43×31	2004	メディアリンクス・ジャパン
31 1	山脇 百合子	えはがきえほん	p .19	16×22	1997	のら書店
31 2	山脇 百合子	えはがきえほん	p 21	16×22	1997	のら書店
31 3	山脇 百合子	えはがきえほん	p 23	22×16	1997	のら書店
32 1	山脇 百合子	やまわきゆりこのデイブック	表紙	27×19	1997	のら書店
32 2	山脇 百合子	やまわきゆりこのデイブック	2月	27×19	1997	のら書店
32 3	山脇 百合子	やまわきゆりこのデイブック	4月	27×19	1997	のら書店
32 4	山脇 百合子	やまわきゆりこのデイブック	6月	27×19	1997	のら書店

番号	作者名	原書名 / 作品名	原書掲載頁	サイズ (cm)	発行年	出版社名
32 5	山脇 百合子	やまわきゆりこのデイブック	7月	27×19	1997	のら書店
32 6	山脇 百合子	やまわきゆりこのデイブック	10月	27×19	1997	のら書店
33 1	山脇 百合子	アンデルセン生誕200年 記念ポスター原画(げんが)		37×26	2000	メディアリンクス・ジャパン
34 1	山脇 百合子	児童福祉週間ポスター 原画		55×39	2008	全国社会福祉協議会
35 1	和歌山 静子	おしゃべりなたまごやき	描き下ろし		1998	理論社
36 1	和歌山 静子	めだまやきの化石	描き下ろし		1998	理論社
37 1	和歌山 静子	ひみつのフライパン	描き下ろし		1998	理論社
38 1	和歌山 静子	たんけんたいと消防たい	描き下ろし		1998	理論社
39 1	和歌山 静子	王さまなぞのピストル	描き下ろし		1990	理論社
40 1	和歌山 静子	ひまわり	p.9	41×27	2006	福音館書店
40 2	和歌山 静子	ひまわり	p.11	41×27	2006	福音館書店
40 3	和歌山 静子	ひまわり	p.16 17	50×27	2006	福音館書店
40 4	和歌山 静子	ひまわり	p.22 23	50×27	2006	福音館書店
40 5	和歌山 静子	ひまわり	彩色見本	40×27	2006	福音館書店

太田大八『だいちゃんとうみ』(「1 太田大八の世界」4 1~18)は、宮城県美術館所蔵

# 「ザ・コレクション・ヴィンタートゥール」展

平成23年1月21日(金)～3月27日(日) \*62日間 会場：企画展示室

## 概要：

スイスの小都市ヴィンタートゥールに1916年にオープンした、西洋近現代美術の良質なコレクションで知られるヴィンタートゥール美術館の所蔵品展。ゴッホ、ルノワール、ピカソをはじめホドラー、ジャコメッティ、クレーなどスイス及びドイツ美術の優品を交え、すべて日本初公開となる全90点により近代美術の流れを紹介した。

## 開催形態：巡回展（実行委員会方式）

**主催：**長崎県、長崎県美術館、読売新聞社、長崎国際テレビ、美術館連絡協議会

**後援：**スイス大使館、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、NHK 長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎

**協賛：**JT、ライオン、清水建設、大日本印刷

**協力：**日本航空、Lufthansa Cargo AG、スイス インターナショナル エアラインズ

## 観覧料：

一般1,100(1,000)円、大学生・70歳以上800(700)円、高校生600(500)円

( )内は前売りおよび15名以上の団体料金  
中学生以下無料

**観覧者数：**38,614人(1日あたり623人)

**出品点数：**90点

## 関連事業：

(1)担当学芸員によるギャラリートーク

日時：1月23日(日)、30日(日)、2月6日(日)、13日(日)、3月13日(日) 各14:00～(1/30のみ14:15より)

参加者数：各回30名程度

(2)記念講演会「ドイツ近代美術 ザ・コレクション・ヴィンタートゥールの作家をめぐって」

講師：西村勇晴(北九州市立美術館館長)

日時：2月20日(日) 15:00～16:30

参加者数：58人

(3)学芸員リレートーク

第1回「ヴァロトtonとスイスの画家たち」

講師：福満葉子(長崎県文化振興課係長、学芸員)

日時：1月29日(土) 15:00～16:00

参加者数：33人

第2回「ゴッホとゴーギャン」

講師：遠山景子(長崎県美術館学芸員)

日時：2月12日(土) 15:00～16:00



参加者数：40人

第3回「ジャコメッティの彫刻と存在」

講師：野中明(長崎県美術館学芸員)

日時：2月27日(日) 15:00～16:00

参加者数：30人

第4回「モリス・ドニと音楽」

講師：川瀬佑介(長崎県美術館学芸員)

日時：3月20日(日) 15:00～16:00

参加者数：24人

(4)ウェルカムコンサート

出演：OMURA 室内合奏団より

日時：1月29日(土)、30日(日)、2月11日(金・祝)、12日(土)、  
3月5日(土)、21日(月・祝) 各日とも①13:00～13:15  
②14:00～14:15

参加者数：計870人

(5)OMURA 室内合奏団×ヴィンタートゥール美術館展コンサート

出演：中西弾(ヴァイオリン)、清水万敬(ホルン)、林田賢(ピアノ)/司会：高月晶子

日時：3月12日(土) 15:00～16:00

参加者数：180人

(6)講演+ミニワークショップ「名画は遊んでくれる ヴィンタートゥールの美術館の思い出」

講師：結城昌子(アートディレクター、エッセイスト)

日時：1月22日(土) 14:00～16:30

参加者数：58人

(7)ワークショップ みんなのアトリエ「お気に入りの作品 バッジ」

日時：2月19日(土)、20日(日) 11:00～16:00

料金：1回100円(見学無料)

参加者数：計266人

(8)アンケート「あなたが見たい作品 BEST 5」

募集期間：12月上旬～1月3日(月)まで

投票数：136票

(9)1日20セット限定 観覧券+スイーツセット券(タルトマロン)

料金：一般1,700円、大学生・70歳以上1,400円、高校生1,200円

販売期間：1月21日(金)～3月27日(日)

販売数：436枚(1日平均7セット)

(10)夫婦割引

会期中毎月22日は当日料金(2名分)より500円OFF

利用数：210組

### 主要記事等：

・「いちおしヒルミテギャラリー」『ながさきナビゲーター

ヒルミテ』(NHK 長崎放送局)平成23年1月20日

・「ヴァロトンとスイスの画家たち」『news every .』(NIB 長崎国際テレビ)平成23年1月26日

・「理想求め共同生活 ゴッホとゴーギャン」『news every .』(NIB 長崎国際テレビ)平成23年1月27日

・「“音楽的芸術”を絵画で表す」『news every .』(NIB 長崎国際テレビ)平成23年1月28日

・生中継『ひるじげドン』(NIB 長崎国際テレビ)平成23年1月28日

・川瀬佑介「特集 ゴッホ、ルノワール、シスレー...待望 巨匠の名品90点 ザ・コレクション・ヴィンタートゥール 変貌する西洋美術」『読売新聞』平成23年1月21日

・川瀬佑介「ヴィンタートゥール展 上・中・下」『読売新聞』平成23年2月17日、18日、19日

### 出品リスト：

番号	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(cm)
1 1	ウジェーヌ・ドラクロワ	グレーハウンド犬を伴うアルジェの女	1854年	油彩・板	32×24
1 2	ジャン＝バティスト・カミーユ・コロー	バシアンヌ、サン＝タヴィ近郊(ランド地方)	1872年	油彩・カンヴァス	27×35
1 3	オノレ・ドーミエ	ラタポワール	1851年	ブロンズ	44×16.5×19
1 4	ウジェーヌ・ブーダン	ラレ＝ヴェルトの運河、ブリュッセル	1871年	油彩・カンヴァス	42.5×66
1 5	クロード・モネ	座礁した船、フェカン	1868年	油彩・カンヴァス	61.5×46.7
1 6	カミーユ・ピサロ	謝肉祭、日没、モンマルトル大通り	1897年	油彩・カンヴァス	54×65
1 7	アルフレッド・シスレー	朝日を浴びるモレ教会	1893年	油彩・カンヴァス	81.5×65.5
1 8	エドガー・ドガ	立っている馬	1881年頃 (1919 1921年頃 鑄造)	ブロンズ	H28.5
1 9	ピエール＝オーギュスト・ルノワール	砂糖壺とレモン	1903 1908年頃	油彩・カンヴァス	23×43
1 10	ピエール＝オーギュスト・ルノワール	村の家、赤い屋根	1905年	油彩・カンヴァス	28.5×46.5
1 11	ピエール＝オーギュスト＝ルノワール	ココの頭部	1908年	ブロンズ	H29
1 12	ピエール＝オーギュスト・ルノワール	水浴の後	1912年	油彩・カンヴァス	67×52.5
1 13	ピエール＝オーギュスト＝ルノワール	小さな立つウェヌと小さなパリスの審判	1913年	ブロンズ	59.7×30×22(立像) / 21×21×21(台座) / 10×12(レリーフ)
2 1	ポール・ゴーギャン	三頭の雌牛	1884年頃	油彩・カンヴァス	60×73
2 2	フィンセント・ファン・ゴッホ	郵便配達夫 ジョゼフ・ルーラン	1888	油彩・カンヴァス	65×54
2 3	オディロン・ルドン	ブルターニュの港	1875 1884年頃	油彩・カンヴァス	25×31.3
2 4	オディロン・ルドン	野の花	1905 1908年頃	油彩・カンヴァス	65×60
2 5	オディロン・ルドン	アルザス または 読書する修道僧	1914年頃	油彩・カンヴァス	68.5×54
2 6	オーギュスト・ロダン	グスタフ・マーラー	1909	ブロンズ	33.5×23×24
2 7	アリスティード・マイヨール	“イル＝ド＝フランス”のトルソ	1921	ブロンズ	119.5×43×50
2 8	シャルル・デスピオ	アンリ・ド・ワロキエ夫人	1927	ブロンズ	40×25×29
2 9	メダルド・ロツ	アンリ・ルアール	1890	ブロンズ	93×71×50
3 1	アルベルト・アンカー	コーヒーとコニャック	1882年頃	油彩・カンヴァス	34.5×46.5
3 2	マックス・リーパーマン	カシーナの競馬	1909	油彩・板	52.5×74
3 3	ヴィルヘルム・トリューブナー	ゼーオンにて	1892	油彩・カンヴァス	61.5×76.5
3 4	ロヴィス・コリント	モデルと一緒に自画像	1901	油彩・カンヴァス	88×68.5
3 5	ジョヴァンニ・ジャコメッティ	自画像	1909 / 1910	油彩・カンヴァス	60×50
3 6	ジョヴァンニ・ジャコメッティ	アネッタ	1911	油彩・カンヴァス	60×50.5
3 7	フェルディナント・ホードラー	湖畔の柳	1882年頃	油彩・紙	43×33
3 8	フェルディナント・ホードラー	女性の頭部	1912	油彩・カンヴァス	46×38
3 9	フェルディナント・ホードラー	自画像	1916	油彩・カンヴァス	93×60
3 10	クノ・アミエ	秋の陽光	1913	油彩・カンヴァス	73×59.5
3 11	シギスムント・リギーニ	ピュルクリ広場の花市場	1915	油彩・カンヴァス	85×99
4 1	モーリス・ドニ	エヴァ・ムリエの肖像	1891	油彩・カンヴァス	55×38
4 2	ピエール・ボナール	散歩	1894年頃	油彩・厚紙	46.5×34.2

番号	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)
4 3	ピエール・ボナール	婦人帽子屋、1905年	1905年頃	油彩・板	41×33
4 4	ピエール・ボナール	海景、大きな帆船	1911年頃	油彩・カンヴァス	56.7×42.8
4 5	ピエール・ボナール	ヒナゲシとキンボウゲ	1922	油彩・カンヴァス	48.3×34.3
4 6	ピエール・ボナール	果物のある静物	1925年頃	油彩・カンヴァス	48×38.5
4 7	ピエール・ボナール	ル・カネ、バラ色の道	1934 1935年頃	油彩・カンヴァス	40×63.5
4 8	エドゥアール・ヴエイヤール	室内、夜の効果	1893	油彩・カンヴァス	46×38
4 9	エドゥアール・ヴエイヤール	道化人形とアネット・ナタンソン	1906	油彩・カンヴァスに貼られた紙	40×36.5
4 10	エドゥアール・ヴエイヤール	釣り船	1908	不透明塗料・厚紙	75×83
4 11	エドゥアール・ヴエイヤール	窓、カレ通り	1909年頃	油彩・厚紙	48×26.3
4 12	アルベール・マルケ	ラ・ヴァレンヌ＝サン＝ティレール	1913	油彩・カンヴァス	65.5×81
4 13	モーリス・ド・ヴラマンク	野菜農園の道	1905	油彩・カンヴァス	60×73
4 14	モーリス・ユトリロ	ポントワーズのノートル＝ダム教会	1914年頃	油彩・厚紙	58×79
5 1	フェリックス・ヴァロットン	肌着を持つ女	1904	ブロンズ	29.5×7.7×7.5
5 2	フェリックス・ヴァロットン	日没、オレンジ色の空	1910	油彩・カンヴァス	54×73
5 3	フェリックス・ヴァロットン	浴女がいる風景	1913	油彩・カンヴァス	87.5×113.5
5 4	フェリックス・ヴァロットン	水差しとキズイセン	1915	油彩・カンヴァス	65×54
5 5	フェリックス・ヴァロットン	5人の画家	1902 1903	油彩・カンヴァス	145×187
5 6	マリウス・ボルジョー	市役所の中、選挙	1913	油彩・カンヴァス	65×81
5 7	マリウス・ボルジョー	キャバレーの中、二人の老人、眠る人	1916	油彩・カンヴァス	60×73
5 8	ルネ・ヴィクトール・オーベルジョノワ	オランピア礼賛	1943	油彩・カンヴァス	54×71
6 1	マックス・ベックマン	ストレリチアと黄色いイランのある静物	1937	油彩・カンヴァス	71×55.5
6 2	エーリッヒ・ヘッケル	池で水浴する人	1911	油彩・カンヴァス	95×120.5
6 3	アレクセイ・フォン・ヤウレンスキー	ルネサンス風の頭部	1913	油彩・厚紙	53×49
6 4	ワシリー・カンディンスキー	はしごの形(しみの上の)	1929	油彩・厚紙	48.5×48.5
6 5	オスカー・ココシュカ	アヴィニオン	1925	油彩・カンヴァス	62×81
6 6	パウル・クレー	占い師がいる風景	1923	油彩・チョークで下塗りした紙、水彩と墨の縁取り、下部帯状に厚紙に水彩と墨	25.1×33
6 7	パウル・クレー	ごちゃごちゃに	1932	油彩・チョークで下塗りしたカンヴァス	50×60
6 8	ヴィルヘルム・レームブルック	振り向く少女の頭部(歩く女の頭部)	1913 1914	人造石	43.5×29.5×18.5
6 9	フリッツ・フッフ	ライナー・マリア・リルケの頭部 I	1915	ブロンズ	29×16×21
7 1	パブロ・ピカソ	二人の人物	1934	油彩・カンヴァス	81.5×65.5
7 2	パブロ・ピカソ	海岸の男と女	1961	油彩・カンヴァス	46×55
7 3	ジョルジュ・ブラック	桃と梨	1920	油彩・板	26×61
7 4	ジョルジュ・ブラック	ヴァランジュヴィル	1937	油彩・合板	24.5×40.5
7 5	フェルナン・レジェ	構成	1920	油彩・カンヴァス	65×54
7 6	フェルナン・レジェ	交差する女たち	1920	油彩・カンヴァス	54×65
7 7	フアン・グリス	ピエロ	1919	油彩・カンヴァス	101×82
7 8	ル・コルビュジエ	ヴァイオリン、骨、サン＝シュルピス聖堂の構成 または バロック様式の聖堂とヴァイオリンの静物	1930	油彩・カンヴァス	130×89
7 9	アメデ・オザンファン	瓶のある静物 または 楕円形の中の静物	1929	油彩・カンヴァス	91×72
7 10	ギュスターヴ・ピュシエ	飛行機	1923	油彩・厚紙	φ46.5
7 11	アンリ・ローランス	目覚め	1951	ブロンズ	29.2×19.3×16.4
7 12	マックス・ビル	22	1953	花崗岩の台座に大理石	78×58.5×58.5
8 1	アンリ・ルソー	赤ん坊を祝って!	1903	油彩・カンヴァス	100×81
8 2	アンリ・ルソー	花束	1910	油彩・カンヴァス	55×46
8 3	アンドレ・ボーシャン	オデュッセウスの難破	1942	油彩・厚紙	61×85.5
8 4	アドルフ・ディートリッヒ	エシュレンバッハの冬の風景	1934	油彩・厚紙	50×75
8 5	ジャン・プロエ・ニーストレ	湿原のアカアシシギ(朦朧とした印象)	1911	油彩・カンヴァス	77.5×187.5
8 6	ニクラウス・シュトックリン	イメージ	1921	油彩・カンヴァス	140×130
8 7	ルネ・マグリット	失われた世界	1928	油彩・カンヴァス	54.5×73.5
8 8	ジョゼフ・シーマ	ピエール・ジャン・ジュヴの詩について	1937	油彩・カンヴァス	67.5×44.5

番号	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)
8 9	アルベルト・ジャコメッティ	横たわる女	1929	ブロンズ	27×44×16
8 10	アルベルト・ジャコメッティ	林間地 (9人の人物による構成)	1950	ブロンズ	59.5×65.5×52
8 11	アルベルト・ジャコメッティ	座って新聞を読むディエゴ	1952 1953	油彩・カンヴァス	92×71
8 12	アルベルト・ジャコメッティ	ディエゴの胸像	1955	ブロンズ	56.5×21.5×15
8 13	ジョルジオ・モランディ	静物	1948	油彩・カンヴァス	30.5×40.5
8 14	ジョルジオ・モランディ	静物	1951	油彩・カンヴァス	43×45

## 2) 美術館コレクション展

### 「奈良原一高『人間の土地』」

平成22年4月20日(火)～6月13日(日) \*53日間 会場：常設展示室第1室

#### 概要：

開館5周年および軍艦島上陸観光一周年を機に、平成21年度に収蔵した奈良原一高の代表作「人間の土地」シリーズ(軍艦島58点、黒神村35点、計93点)を公開。長崎県と長崎市が推進している、端島を「九州・山口の近代化遺産群」の一部としてユネスコの世界遺産へ登録するための取り組みとも連携し、観光客の来館促進を図った。

#### 開催形態：自主企画

主催：長崎県美術館

協力：長崎県知事公室世界遺産登録推進室、長崎市企画部世界遺産推進室

観覧者数：24,232人(一日あたり457人)

出品点数：93点

#### 関連事業：

- (1) 学芸員によるギャラリートーク：毎週日曜日15:00～16:00
- (2) ボランティアによるギャラリートーク：毎週土曜日13:30～14:45 / 15:00～15:45
- (3) 「最新の端島(軍艦島)映像上映会」



主催：長崎市文化観光総務課 4月20日(火) 18:00～

#### 主要記事等：

- ・平古場富美「文化 県内初公開、数多く『緑なき島(軍艦島)』など93点」『長崎新聞』平成22年4月23日
- ・平古場富美「往来 時代を超越 貴重な93点」『長崎新聞』平成22年5月11日

#### 出品リスト：

番号	所蔵番号	作品名1	作品名2
1	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	軍艦島全景
2	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	軍艦島全景
3	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	軍艦島全景
4	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	時化
5	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	時化
6	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	岩壁
7	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	ごみ捨場
8	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	ごみ捨場
9	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	地下道
10	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	雪の貯炭場
11	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	雪の貯炭場
12	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	事故
13	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	立坑のリフトに乗る坑夫達
14	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	立坑のリフトに乗る坑夫達
15	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	立坑のリフトに乗る坑夫達
16	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	立坑のリフトに乗る坑夫達
17	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	立坑のリフトに乗る坑夫達
18	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	坑道天井
19	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	地底880m、採炭島場
20	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	一服
21	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	一服
22	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	浴場
23	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	浴場
24	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	浴場
25	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	浴場
26	H01	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	作業場と浮棧橋、夜景



番号	所蔵番号	作品名 1	作品名 2
27	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	街灯
28	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	立坑夜景
29	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	アパート俯瞰、昼景
30	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	アパート俯瞰、昼景
31	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	アパート俯瞰、昼景
32	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	アパート
33	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	アパート
34	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	アパートの物干
35	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	アパートの階段
36	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	夕食の買物時間
37	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	汐降り防止の木戸
38	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	汐降り防止の木戸
39	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	お使いの子供
40	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	夕食の支度
41	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	潜水服のある風景
42	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	潜水夫
43	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	子守りの老人達
44	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	日なたぼっこ
45	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	雪の貯炭場の少年
46	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	アマリスのあるバルコニー
47	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	屋上のラジオ・アンテナ
48	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	中ノ島の緑墓地
49	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	葬式船を見送る人々
50	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	アパートの屋上
51	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	アパートの窓
52	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	落日
53	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	夕陽の軍艦島
54	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	無題
55	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	無題
56	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	無題
57	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	無題
58	H口1	人間の土地「緑なき島」(軍艦島)	校庭
59	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	夜の熔岩
60	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	壊れた水道(エタニット・パイプ)
61	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	噴煙
62	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	晴れた日
63	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	草を取る老婆
64	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	草を取る老婆
65	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	破れた野良着
66	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	水を運ぶ女
67	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	ふき採りの帰り道
68	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	熔岩の道
69	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	熔岩の道
70	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	薪運び
71	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	穴のあいた天井
72	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	夜の部屋の片隅
73	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	むしろの扉
74	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	メンコ遊び
75	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	子守りの少年
76	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	露天風呂
77	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	相撲をとる少年
78	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	兄弟
79	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	入江への道
80	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	牛を追う少年、燃島
81	H口2	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	燃島の流木

番号	所蔵番号	作品名1	作品名2
82	H口2 1	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	燃島の流木
83	H口2 1	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	いろり端、燃島の漁師の家
84	H口2 1	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	丘で遊ぶ少年
85	H口2 1	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	埋れた鳥居
86	H口2 1	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	校長と卒業生
87	H口2 1	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	卒業式の両親達
88	H口2 1	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	船付場
89	H口2 1	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	船付場
90	H口2 1	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	伊勢丸の船室
91	H口2 1	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	船底に横たわる怪我人
92	H口2 1	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	雨の日の熔岩の入江
93	H口2 1	人間の土地「火の山の麓」(黒神村)	月の出の入江

## 「開館5周年記念 プラド美術館所蔵 エル・グレコ《聖母戴冠》特別展示」

平成22年4月23日(金)～10月24日(日) \*184日間 会場：常設展示室第4室  
アイランドの火山噴火の影響により実際の展示は4月24日から。

### 概要：

開館5周年を記念し、交流協定を結んでいるスペイン国立プラド美術館よりエル・グレコ作《聖母戴冠》を半年に渡り借用し特別展示を行った。

### 開催形態：自主企画

主催：長崎県、長崎県美術館

後援：スペイン大使館 Embajada de España、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞長崎支局、NHK長崎放送局、NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎県タクシー協会

助成：財団法人地域創造

観覧者数：47,099人（一日あたり256人）

出品点数：1点

### 関連事業：

(1) 学芸員によるギャラリートーク：毎週日曜日15：00～15：30

(2) ボランティアによるギャラリートーク：毎週土曜日13：30～14：45 / 15：00～15：45

(3) 記念フォーラム「エル・グレコ：変貌の過去と現在」  
講師：レティシア・ルイス・ゴメス（プラド美術館学芸員）、大高保二郎（早稲田大学教授）、越川倫明（東京藝術大学教授）、川瀬佑介（当館学芸員）

助成：鹿島美術財団

日時：4月24日(土) 13：00～17：00

参加者数：100人

(4) 「ギターと絵画の交わる場所～スペインの魅力～」  
演奏：益田正洋（ギタリスト）/トーク：川瀬佑介（当館学芸員）

日時：7月10日(土) 16：00～17：00

参加者数：111人

(5) 井谷俊二スペイン音楽ピアノリサイタル

出演：井谷俊二（ピアノ/活水女子大学音楽学部教授）、川瀬佑介（トーク/長崎県美術館学芸員）

日時：10月16日(土) 20：00開場 20：30開演

入場料：前売全席自由（当日は各500円増）一般 2,000円 大学生以下 1,500円（観覧券を含む）プレミア・パートナーズ・キャンパス・年間パスポート会員 1,500円（コンサートのみ）

入場者数：141名

### 主要記事等：

・『『聖母戴冠』を日本初公開 23日から県美術館5周年記



念」『長崎新聞』平成22年4月18日

・「グレコ『聖母戴冠』日本初公開 24日以降展示10月24日まで」『西日本新聞』平成22年4月22日

・“La Coronación de la Virgen” de El Greco, ventana al arte español en Nagasaki, Público紙（web版）平成22年4月24日

・「エル・グレコの『聖母戴冠』展示」『毎日新聞』平成22年4月25日

・『『聖母戴冠』日本初公開 県美術館にエル・グレコ作品』『読売新聞』平成22年4月25日

・『『聖母戴冠』展示始まる エル・グレコ作 日本初公開記念フォーラムも』『長崎新聞』平成22年4月25日

・平古場富美「文化 県美術館記念フォーラム 専門家4人によるトークセッション 時代とともに変化する評価」『長崎新聞』平成22年5月5日

・高階秀爾「美の季想 長崎で見た『聖母』 鮮烈な色彩の天上世界」『朝日新聞』（夕刊）平成22年5月19日

・森園敦「視点 エル・グレコに見る天の光彩」『美術の窓』7月号 平成22年6月20日

・猪本典子「今月の感じる名画・名作指南 量感のある雲に抱かれたマリア様にいざ、冠を エル・グレコの『聖母戴冠』」『プレシャス』8月号 平成22年7月7日

・『日曜美術館アートシーン』（NHK教育）平成22年7月25日

・西正之「グレコの『聖母戴冠』特別展示」『朝日新聞』平成22年8月17日

・「エル・グレコ『聖母戴冠』を特別展示」『産経新聞』平成22年9月25日

・「この秋絶対見るべき！世界の名画100完全解説」『日経おとなのOFF』11月号 平成22年10月6日

**出品リスト：**

作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)	所蔵
エル・グレコ (ドメニコス・テオトコプーロス)	聖母戴冠	1591 - 92年頃	油彩・カンヴァス	99 x 101	ブラド美術館

## 「長崎の現代作家3 城戸孝充 / 中島洋和」展

平成22年 6月18日(金)～ 9月12日(日) \*84日間

会場：常設展示室第1、2室 / 橋の回廊 / 光の回廊 / アトリエ前庭園 / 運河ギャラリー / 風の回廊 (水盤)

### 概要：

「デザイン希望峰 - 清水久和 / 竹下洋子 / 城谷耕生の活動」  
「菊畑茂久馬 ドローイング」に続く、長崎ゆかりの現代作家を紹介するシリーズ第三弾。1970年代半ばより常に現代美術の一线において活動をつづけている城戸孝充(きどたかみつ 1949 )と、長崎を拠点にユニークな活動を繰り広げている中島洋和(なかしまひろかず 1969 )を紹介した。

開催形態：自主企画

主催：長崎県、長崎県美術館

後援：長崎県教育委員会、長崎市教育委員会

助成：財団法人朝日新聞文化財団

観覧者数：15,178人(一日あたり181人)

出品点数：17点

### 関連事業：

(1) 学芸員によるギャラリートーク

毎週日曜日15:00～15:30

(2) ボランティアによるギャラリートーク

毎週土曜日13:30～14:45 / 15:00～15:45

(3) 「中島洋和」展関連ワークショップ つなげて作ろう！  
ドロップボール①

日時：6月5日(土)～6日(日) 11:00～15:00

2日間連続

参加者数：12人

(4) 「中島洋和」展関連ワークショップ つなげて作ろう！  
ドロップボール②

日時：6月19日(土)、20日(日) 11:00～15:00

### 出品リスト：

城戸孝充

番号	作品名	制作年	素材・技法	サイズ	設置場所	所蔵
1	「ボ・ン・ブ」	1991 2010年	水、ポンプ、ホース、FRP、照明器具、塗料	300×850×310cm	1階水盤	作家蔵
2	「真空」	1994年	木、ペンガラ、粘土、黒鉛、ベニヤ、塗料、鋼材	306×805cm	常設第1室	作家蔵
3	「リ・ズ・ム」 赤い緒	1999年	水、オイル、アクリル、モーター、磁石、鋼材、変圧器、塗料、鏡	φ63.5×h200cm	アトリエ前回廊	作家蔵
4	「闇」 各々が自分だけの神と出会う。	2001年	水、タンク、鉄、金魚、アロワナ、プロジェクター、DVDプレーヤー	120×160×40cm	常設第1室	作家蔵
5	舟 今を見続ける為に	2007年	水、FRP、廃油、鋼材、オール、木、顔料	φ460×h55cm	常設第1室	作家蔵
6	「意識のかたまり」	2009年	水、FRP、鋼材、塗料 / アクリル絵具・カンヴァス	φ145×h273cm / 653×190cm	常設第1室	作家蔵
7	ゴミのかたまりより	2010年	樹脂、ボール、塗料、水、鋼材	不詳	アトリエ前庭	作家蔵



どちらか1日

参加者数：計32人

(5) 「中島洋和」展関連ワークショップ あなたとひろげる  
水玉大作戦 in 長崎県美術館

日時：8月2日(月)、3日(火)、7日(土)、8日(日)

11:00～15:00 いずれか1日

参加者数：計141人

(6) 「城戸孝充」展関連ワークショップ 手の遊びから生まれてくるカタチ

日時：①8月21日(土) ②8月22日(日) 各日14:00～17:00

参加者数：①16人 ②13人

### 主要記事等：

- ・平古場富美「文化 長崎の現代美術を味わおう 城戸孝充 内省的な意識を体現 中島洋和 鑑賞者に“体験”提供」『長崎新聞』平成22年7月2日

番号	作品名	制作年	素材・技法	サイズ	設置場所	所蔵
8	「ポ・ン・ブ」イメージ・デッサン	2010年	油性ペン、ラッカーペイント・印画紙	42.1×59.5cm	常設第1室	作家蔵
9	「ポ・ン・ブ」イメージ・デッサン	2010年	油性ペン、ラッカーペイント・印画紙	42.1×59.5cm	常設第1室	作家蔵
10	「ポ・ン・ブ」イメージ・デッサン	2010年	油性ペン、ラッカーペイント・印画紙	42.1×59.5cm	常設第1室	作家蔵
11	「ポ・ン・ブ」イメージ・デッサン	2010年	油性ペン、ラッカーペイント・印画紙	42.1×59.5cm	常設第1室	作家蔵

No.8 11は2点ずつ展示し、会期中入れ替え。

中島洋和

1	フラワーウォール	2010年	示温インク、カッティングシート	サイズ可変	常設第2室	作家蔵
2	ステキなあなた	2010年	油彩・鏡、額縁、木、ドレッサー	サイズ可変	常設第2室	作家蔵
3	世界一周	2010年	ビデオカメラ、プロジェクター	サイズ可変	常設第2室	作家蔵
4	ドロップボール	2010年	塩化ビニル管、木、ビー玉、メッキ銅板製タライ	サイズ可変	運河ギャラリー	作家蔵
5	ドロップボール	2010年	塩化ビニル管、木、ビー玉、メッキ銅板製タライ	サイズ可変	アトリ工前庭	作家蔵
6	コーヒーカップ	2010年	コーヒーカップ、コーヒー、ライトスタンド	サイズ可変	橋の回廊（2階カフェ入口）	作家蔵

## 「東松照明 時を削る」展

平成22年9月16日(木)～11月7日(日) \*50日間 会場：常設展示室第1室

### 概要：

常に挑発者として戦後日本写真史の大きなうねりを生み出してきた写真家・東松照明（とうまつしょうめい：1930）の初の大判作品展。日本各地の米軍基地を追った「チューインガムとチョコレート」シリーズ、1961年から撮影を続けている長崎、写真集『太陽の鉛筆』（1975）などとして広く知られる沖縄シリーズ、二重露光や被写体をセッティングし制作されたいわゆる「メイキング・フォト」シリーズなど、岩波写真文庫勤務時代の1950年代から1990年代までの約50年間に撮影された膨大な数にのぼる作品の中から各年代の代表作を東松自ら厳選したものが展示された。出品作品はすべて、キヤノンマーケティングジャパン株式会社の協力を得て、東松自身のスタジオでプリントされたもの。

開催形態：自主企画

主催：長崎県美術館

協力：キヤノンマーケティングジャパン株式会社

観覧者数：8,521人（1日あたり170人）

出品点数：30点

### 出品リスト：

No.	作品名		撮影年	プリント年	撮影地	素材	イメージサイズ (cm)	所蔵
1	シューシャンボーイの視線	From the Eyes of a Shoeshine Boy	1951年	2010年	名古屋	インクジェット・紙 (Hahnemuhle Photo Rag)	98×73.56	作家蔵
2	サーカスのジンタ	Small Street Band	1952年	2010年	名古屋	インクジェット・紙	100×70.56	作家蔵
3	セトモノの町	Pottery Town	1954年	2010年	愛知・瀬戸	インクジェット・紙	100×68.21	作家蔵
4	姉妹	Sisters	1955年	2010年	東京	インクジェット・紙	92×80.22	作家蔵
5	三等車	Third-class Car	1959年	2010年	岩手・陸中川井駅	インクジェット・紙	100×69.48	作家蔵
6	チューインガムとチョコレート	Chewing Gum and Chocolate	1959年	2010年	神奈川・横須賀	インクジェット・紙	100×70.41	作家蔵
7	伊勢湾台風	Ise Bay Typhoon Devastation	1959年	2010年	名古屋	インクジェット・紙	88×81.14	作家蔵
8	敗戦の記憶	Memory of Defeat	1959年	2010年	愛知・豊川海軍工廠跡	インクジェット・紙	86×85.05	作家蔵
9	家	House	1959年	2010年	熊本・天草下島	インクジェット・紙	95×76.23	作家蔵
10	アスファルト	Asphalt	1960年	2010年	東京	インクジェット・紙	89×83	作家蔵
11	ファミリー	Family	1960年	2010年	東京	インクジェット・紙	100×73.91	作家蔵
12	女優・大島瑛子さん	Actress: Eiko Oshima	1961年	2010年	長野・南相木村	インクジェット・紙	103×71.05	作家蔵
13	被爆遺物	Atomic Bomb Relics	1961年	2010年	長崎・浦上天主堂	インクジェット・紙	87×83.08	作家蔵
14	被爆者・片岡津代さん	Atomic Bomb Victim: Tsuyo Kataoka	1961年	2010年	長崎	インクジェット・紙	98×72.65	作家蔵
15	歌舞伎の黒衣	Stage Assistant of Kabuki	1964年	2010年	東京	インクジェット・紙	100×75.49	作家蔵
16	マイ・フェア・レディ	My Fair Lady	1964年	2010年	東京	インクジェット・紙	100×69.25	作家蔵
17	廃園	Ruinous Gardens	1964年	2010年	東京	インクジェット・紙	100×80.61	作家蔵
18	耕す	Cultivation	1966年	2010年	愛知・三河湾	インクジェット・紙	100×71.26	作家蔵

### 関連事業：

(1) 学芸員によるギャラリートーク

日時：毎週日曜日15:00～16:00

(2) ボランティアによるギャラリートーク

日時：毎週土曜日：①13:30～14:45 ②15:00～15:45

(3) 東松照明合同取材 9月16日(木) 14:00～14:30

(4) 東松照明アーティストトーク

日時：9月18日(土) 14:00～15:00

参加者数：60人

### 主要記事等：

・石田謙二「水や空」『長崎新聞』平成22年9月20日

・平古場富美「新境地みせる 東松照明 時を削る展」『長崎新聞』平成22年9月24日

・「被爆者や遺構 被写体に 東松照明さん写真展」『朝日新聞』長崎版 平成22年9月25日

・藤原賢吾「大画面の迫力 ほとばしる時代 東松照明 時を削る展」『西日本新聞』平成22年10月11日

・下原知広「『時を削る』30作展示 東松照明さん写真展」『毎日新聞』長崎版 平成22年10月26日

No.	作品名		撮影年	プリント年	撮影地	素材	イメージサイズ( cm )	所蔵
19	ヤング・パワー	Young Power	1968年	2010年	東京	インクジェット・紙	100×78 .13	作家蔵
20	日本万国博覧会	Japan World Exposition (Ex-po'70)	1969年	2010年	大阪	インクジェット・紙	100×68 .07	作家蔵
21	血と薔薇	Blood and Rose	1969年	2010年	東京	インクジェット・紙	100×74 .26	作家蔵
22	太陽の鉛筆	The Pencil of the Sun	1971年	2010年	沖縄・波照間	インクジェット・紙	100×70 .94	作家蔵
23	太陽の鉛筆	The Pencil of the Sun	1977年	2010年	沖縄・久米島	インクジェット・紙	92×87 .2	作家蔵
24	太陽の鉛筆	The Pencil of the Sun	1979年	2010年	沖縄・波照間	インクジェット・紙	100×68 .33	作家蔵
25	乱反射都市	The City in Diffused Reflections	1981年	2010年	東京	インクジェット・紙	85×85	作家蔵
26	さくら	Sakura (Cherry Blossoms)	1984年	2010年	京都	インクジェット・紙	100×68 .71	作家蔵
27	輪違屋の女将	Madam of Wachigaiya	1984年	2010年	京都	インクジェット・紙	100×70 .38	作家蔵
28	プラスチック	Plastics	1988 89年	2010年	千葉・房総半島	インクジェット・紙	94×87 .14	作家蔵
29	ニュー・ワールド・マップ	New World Map	1992 93年	2010年	千葉・房総半島	インクジェット・紙	98×82 .14	作家蔵
30	ブリージング・アース	Breathing Earth	1997年	2010年	長崎・諫早湾	インクジェット・紙	91×87 .7	作家蔵



「戦後長崎の美術」

平成22年11月9日(火)～平成23年1月10日(月・祝)

出品リスト:

番号	所蔵番号	作者名	作品名
1	A イ0215	木寺轍	長崎港
2	A イ0029	野口彌太郎	丘の眺め
3	A イ0790	鈴木信太郎	長崎マリア園
4	A イ0151	木寺轍	南山手風景
5	A イ0266	鈴木信太郎	長崎の丘
6	A イ0030	吉岡憲	大波止
7	A □0045	田川憲	めがね橋早春
8	A □0418	田川憲	長崎原爆遺構(浦上天主堂)
9	A イ0057	山本正	長崎の巷
10	A □0029	田川憲	福濟寺
11	A イ0153	小林敏夫	老シレーフ像(A)
12	A イ0036	椿貞雄	グラバー邸
13	A イ0161	古沢岩美	長崎(殉誌)
14	A イ0162	古沢岩美	長崎(A B 2)
15	A □0012	小堀進	グラバー邸
16	A イ1023	棟方志功	長崎公園隅景
17	A □0023	山下充	活水の丘より
18	A □0019	田川憲	居留地の廃屋
19	A イ0015	小川緑	追憶
20	A イ0025	中川一政	長崎マリア園
21	A イ0027	小山敬三	浦上聖堂
22	A □0009	曾宮一念	魚板
23	A □0017	石川滋彦	おらんだ坂
24	A □0018	石川滋彦	めがね橋
25	A □0019	石川滋彦	銅座橋附近
26	A □0021	田川憲	グラバー氏の庭
27	A □0015	中野和高	長崎の古い家
28	A □0016	田川憲	夾竹桃館
29	A □0007	小磯良平	東山手
30	A イ0037	池野清	樹骨
31	A イ0050	山本直治	天主堂の窓
32	A イ0251	池野清	樹
33	A □0008	宮本三郎	大浦天主堂の前庭
34	A □0050	田川憲	長崎ーその深層風土
35	A イ0021	上野誠	長崎の廃墟(A)
36	A イ0022	上野誠	長崎の廃墟(B)
37	A イ0056	山下充	長崎中町天主堂
38	A イ0009	野口彌太郎	長崎の山々
39	A □0018	田川憲	うらぶれた居留地
40	A ニ0001	長谷川路可	長崎の春
41	A イ0250	野口彌太郎	漁港(島原)
42	A イ0763	鈴木信太郎	曇りの日の港
43	A イ1037	鈴木信太郎	長崎風景

## 「画家たちの滞欧作」

平成23年1月12日(水)～4月10日(日)

### 出品リスト:

番号	所蔵番号	作者名	作品名
1	A □0001 001	彭城貞徳	巴里セーヌ河畔
2	A □0001 007	彭城貞徳	巴里の寺院
3	A イ0348	山本森之助	河畔の村と冬木立
4	A □0197	山本森之助	ヨーロッパスケッチ帖
5	A イ1034	山本森之助	フランスの田舎
6	A イ1040	山本森之助	街角
7	A II イ1047	山本森之助	冬のセーヌ
8	A イ0026	山本森之助	丘
9	A イ0004	横手貞美	ピロード服の女
10	A イ0194	横手貞美	拳闘
11	A イ0497	横手貞美	パリ風景18区
12	A イ0505	横手貞美	本屋の店先
13	A イ0265	末永胤生	セーヌの橋
14	A イ0028	野口彌太郎	夜のサン・ドニ
15	A イ0768	青山龍水	山の街(イタリア)
16	A イ0238	野口彌太郎	カフェのテラス
17	A イ0257	野口彌太郎	黒いタイトルの女
18	A イ0147	青山龍水	バリー郊外
19	A イ0164	山下純司	伊太利風景
20	A イ0176	長尾洵太	バリー風景
21	A イ0235	小林敏夫	街で(巴里)
22	A II 二96	前田齊	何を考えているの?
23	A イ0185	鴨居玲	英雄
24	A イ0302	鴨居玲	私の話を聞いてくれ
25	A □0040	鴨居玲	狂候えよ
26	A イ0211	松尾敏男	素描 トレド
27	F □0006	横手貞美	遊独乙記画帖
28	F □0006	横手貞美	スケッチブック

常設展示室第2室

## 「北部九州の陶芸」

平成22年4月20日(火)～6月13日(日)

### 出品リスト:

番号	所蔵番号	作者名	作品名
1	D八A0119	12代横石臥牛	刷毛目潮文鉢
2	D八A0005	12代横石臥牛	刷毛目深鉢
3	D八A0006	12代横石臥牛	ふちなぶり鶯文皿
4	D八A0466	中里末太郎(陽山)	染付唐子文碗
5	D八A0059	横石圭介	三彩水指(長与写)
6	D八A0426	中里末太郎(陽山)	染付松竹梅平水指
7	D八A0072	13代横石臥牛	刷毛目薄絵向付
8	D八A0093	横石圭介	三彩大皿
9	D八A0167	12代今泉今右衛門	色鍋島草花更紗文花瓶
10	D八A0120	13代今泉今右衛門	色鍋島吹墨文額皿
11	D八A0150	横石圭介	長与三彩染付線文組鉢

番号	所蔵番号	作者名	作品名
12	D/A0166	池田傳平	釉裏紅梅花文蓋物
13	D/A0164	中里末太郎(陽山)	桃染付長生皿
14	D/A0177	本川次郎	蠟はじき唐津大壺
15	D/A0174	高木清次	「爽華」花器
16	D/A0178	立井清人	彩土深鉢
17	D/A0405	中里末太郎(陽山)	染付梅樹文花瓶
18	D/A0243	江口勝美	和紙染葉花文壺
19	D/A0242	14代酒井田柿右衛門	濁手山桜文花瓶
20	D/A0251	今村均	菊細工手桶水指
21	D/A0266	青木龍山	河南天目花紋花瓶
22	D/A0267	高鶴淳一	桜灰釉茶碗
23	D/A0279	山口正美	青磁彫文大徳利
24	D/A0509	小林東五	三嶋茶碗

## 「長崎の日本画・南画」

平成22年9月16日(木)～11月7日(日)

### 出品リスト:

番号	所蔵番号	作者名	作品名
1	A □0036	守山湘颯	雪景山水図
2	A イ0061	池原枳園	伊良林神社秋景之図
3	A イ0219	小波魚青	楓鹿松鶴図屏風
4	A □0093	伊東深江	花鳥図冊
5	A □0014	伊藤八百叟	蟹
6	A □0027	江上瓊山	山水図
7	A □0085	阿南竹垞	長崎港画巻
8	A □0060	湊汲古	雪中山水図
9	A □0059	阿南竹垞	墨竹図屏風
10	A イ0161	栗原玉葉	美人画
11	A □0075	荒木十畝	暮汀飛雁図
12	A □0013	荒木十畝	松樹白鷹の図
13	A イ0123	栗原玉葉	秋草美人図
14	A □0041	胡鐵梅	古木竹石図

## 「彭城貞徳のスケッチ」

平成22年11月9日(火)～平成23年1月10日(月・祝)

### 出品リスト:

番号	所蔵番号	作者名	作品名
1	A □0003	彭城貞徳	動植物画稿
2	F □0003	彭城貞徳	草花スケッチ A(1) えにしだ
3	F □0003	彭城貞徳	静物(10) 栗の実
4	F □0003	彭城貞徳	草花スケッチ A(2b) 桜
5	F □0003	彭城貞徳	草花スケッチ A(7) らっぱ水仙
6	F □0003	彭城貞徳	草花スケッチ A(10) おとめ椿
7	F □0003	彭城貞徳	草花スケッチ A(17) 菖蒲
8	F □0003	彭城貞徳	草花スケッチ A(22) 除虫菊
9	F □0003	彭城貞徳	草花スケッチ A(25) しゃくやく(芍薬)
10	F □0003	彭城貞徳	草花スケッチ A(28) フリイジア

番号	所蔵番号	作者名	作品名
11	F □0003	彭城貞徳	草花スケッチ A (29) よめな
12	F □0003	彭城貞徳	草花スケッチ A (34) かわら撫子
13	F □0003	彭城貞徳	草花スケッチ A (35) 海芋
14	F □0003	彭城貞徳	草花スケッチ A (36) 鈴蘭
15	F □0003	彭城貞徳	草花スケッチ A (38) 立葵
16	F □0003	彭城貞徳	草花スケッチ B (4) らっぱ水仙
17	F □0003	彭城貞徳	草花スケッチ B (10) フリイジア
18	F □0003	彭城貞徳	草花スケッチ B (11) スイートピー
19	F □0003	彭城貞徳	草花スケッチ B (13) コルネション (カーネーション)
20	F □0003	彭城貞徳	草花スケッチ B (17) 牡丹
21	F □0003	彭城貞徳	草花スケッチ C (6b) 菜の花
22	F □0003	彭城貞徳	墨絵の写生 (25) 藤
23	F □0003	彭城貞徳	墨絵の写生 (29) 芥子
24	F □0003	彭城貞徳	墨絵の写生 (34) 海芋
25	F □0003	彭城貞徳	墨絵の写生 (36) 葵
26	F □0003	彭城貞徳	墨絵の写生 (38) 桔梗 (ききょう)
27	F □0003	彭城貞徳	墨絵の写生 (46) 夕顔
28	F □0003	彭城貞徳	墨絵の写生 (54) 葉鶏頭
29	F □0003	彭城貞徳	墨絵の写生 (61) 菊
30	F □0003	彭城貞徳	草花 (39) 朴の木 (?)
31	F □0003	彭城貞徳	草花 (45) あじさい
32	F □0003	彭城貞徳	写意 (4) 虎
33	F □0003	彭城貞徳	写意 (5) 兎、竜
34	F □0003	彭城貞徳	写意 (31) 達磨
35	F □0003	彭城貞徳	写意 (69) 水遊び
36	F □0003	彭城貞徳	山水の巻 (6) かえる
37	F □0003	彭城貞徳	山水の巻 (7) ペンギン
38	F □0003	彭城貞徳	山水の巻 (9) 水泳
39	F □0003	彭城貞徳	山水の巻 (27) 水泳
40	F □0003	彭城貞徳	山水の巻 (63) 置物

## 「日常の器」

平成23年 1月12日(水) ~ 4月10日(日)

### 出品リスト:

番号	所蔵番号	作者名	作品名
1	D 八 A 0172	森正洋	G型醤油差し (白、鉄砂、天目)
2	D 八 A 0172	森正洋	平型ゆかん (白)
3	D 八 A 0172	森正洋	ファンシーカップ (白)
4	D 八 A 0172	森正洋	角型調味料セット (白・天目・ストライプ)
5	D 八 A 0172	森正洋	O型パーティートレー (白・天目)
6	D 八 a 1059 001	阪本やすき	S型ドレッシングポット (大)
7	D 八 a 1059 002	阪本やすき	S型ドレッシングポット (小)
8	D 八 a 1066 007	阪本やすき	ゆるり コップ (大)
9	D 八 a 1066 008	阪本やすき	ゆるり コップ (小)
10	D 八 a 1066 009	阪本やすき	ゆるり ティーポット
11	D 八 a 1066 010	阪本やすき	ゆるり ティーカップ&ソーサー
12	D 八 a 1066 011	阪本やすき	ゆるり デザートスプーン
13	D 八 a 1061 001	阪本やすき	ティー土瓶
14	D 八 a 1061 002	阪本やすき	ティー土瓶 湯のみ猪口
15	D 八 a 1061 003	阪本やすき	ティー土瓶 陶茶托 黒炭釉
16	D 八 a 1061 004	阪本やすき	ティー土瓶 陶茶托 錆巻

番号	所蔵番号	作者名	作品名
16	D/a 1061 004	阪本やすき	ティー土瓶 陶茶托 錆巻
17	D/a 1062 001	阪本やすき	ペンギン 徳利
18	D/a 1062 002	阪本やすき	ペンギン 盃
19	D/a 1068 001	阪本やすき	KANNABOR かな彫 雑碗 はつり
20	D/a 1068 005	阪本やすき	KANNABORI かな彫 雑碗 とちり
21	D/a 1068 009	阪本やすき	KANNABORI かな彫 雑碗 しのぎ
22	D/a 1068 013	阪本やすき	KANNABORI かな彫 雑碗 あらすじ
23	D/a 1056 001	城谷耕生	ミニボール TIPO シリーズ
24	D/a 1056 002	城谷耕生	カップ TIPO シリーズ
25	D/a 1056 003	城谷耕生	ソーサー TIPO シリーズ
26	D/a 1056 004	城谷耕生	プレート TIPO シリーズ
27	D/a 1056 005	城谷耕生	コースター TIPO シリーズ
28	D二0015 001	城谷耕生	TIPO ガラスボウル特大
29	D二0015 003	城谷耕生	TIPO ガラスボウル中
30	D二0015 004	城谷耕生	TIPO ガラスボウル小
31	D/a 1063 001	阪本やすき	リーブズ デザートカップ 白磁
32	D/a 1063 002	阪本やすき	リーブズ シリアルボール 白磁
33	D/a 1063 003	阪本やすき	リーブズ バスタプレート 白磁
34	D/a 1063 004	阪本やすき	リーブズ ディナープレート 白磁
35	D/a 1063 009	阪本やすき	リーブズ デザートカップ ブルー
36	D/a 1063 010	阪本やすき	リーブズ シリアルボール ブルー
37	D/a 1063 011	阪本やすき	リーブズ バスタプレート ブルー
38	D/a 1063 012	阪本やすき	リーブズ ディナープレート ブルー
39	D/a 1076 006	富永和弘	和方 大鉢 紺マット
40	D/a 1076 007	富永和弘	和方 多用鉢 紺マット
41	D/a 1076 008	富永和弘	和方 小鉢 紺マット
42	D/a 1076 009	富永和弘	和方 小付 紺マット
43	D/a 1076 010	富永和弘	和方 豆鉢 紺マット
44	D/a 1070 001	阪本やすき	ななめ 花瓶 白磁
45	D/a 1070 002	阪本やすき	ななめ 花瓶 紺青
46	D/a 1057 001	城谷耕生	急須 イクスシー・オリジナルテーブルウェア
47	D/a 1057 003	城谷耕生	湯呑(大) イクスシー・オリジナルテーブルウェア
48	D/a 1057 004	城谷耕生	茶托 イクスシー・オリジナルテーブルウェア
49	D/a 1057 005	城谷耕生	箸置(大) イクスシー・オリジナルテーブルウェア
50	D/a 1057 006	城谷耕生	箸置(小) イクスシー・オリジナルテーブルウェア
51	D/a 1057 007	城谷耕生	飯碗(大) イクスシー・オリジナルテーブルウェア
52	D/a 1057 009	城谷耕生	汁椀(椀) イクスシー・オリジナルテーブルウェア
53	D/a 1057 010	城谷耕生	平丸皿(小) イクスシー・オリジナルテーブルウェア
54	D/a 1057 011	城谷耕生	平丸皿(中) イクスシー・オリジナルテーブルウェア
55	D/a 1057 012	城谷耕生	醤油注し イクスシー・オリジナルテーブルウェア
56	D/a 1057 013	城谷耕生	パーティートレイ(小) イクスシー・オリジナルテーブルウェア
57	D/a 1057 014	城谷耕生	パーティートレイ(大) イクスシー・オリジナルテーブルウェア
58	D/a 1057 015	城谷耕生	箸(竹) イクスシー・オリジナルテーブルウェア
59	D/a 1057 016	城谷耕生	箸(木) イクスシー・オリジナルテーブルウェア
60	D/a 1082 002	富永和弘	ささ 酒器 赤
61	D/a 1082 003	富永和弘	ささ 盃 青
62	D/a 1082 004	富永和弘	ささ 盃 赤
63	D/A0172	森正洋	ねじり梅茶器
64	D/A0172	森正洋	スプーン各種
65	D/A0172	森正洋	マルチー・トレイ(ブルー) 尺皿・7号
66	D/A0172	森正洋	マルチー・トレイ(ブルー) 5号・3号
67	D/A0172	森正洋	マルチー・ボール(ブルー)

## 須磨コレクション 須磨彌吉郎が見たスペイン美術①

平成22年4月23日(金)～7月25日(日)

### 出品リスト:

番号	所蔵番号	作者名	作品名
1	A イ0109	トラルバの画家	洗礼者聖ヨハネ
2	A イ0112	ベレーアの画家	洗礼者聖ヨハネ
3	A イ0069	作者不詳(スペイン)(フアン・パントーハ・デ・ラ・クルスの周辺)	フェリペ二世
4	A イ0101	フアン・パントーハ・デ・ラ・クルス	フエンテス伯爵の肖像
5	A イ0042	フランシスコ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	『ロス・カプリチョス』より (17)「びったりよ」
6	A イ0042	フランシスコ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	『ロス・カプリチョス』より (55)「死ぬまでは」
7	A イ0480	パブロ・ゴンサルボ・イ・ベレス	トレド、アルカンタラ橋
8	A イ0040	フランシスコ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	『ロス・デスバラ・テス』より「袋詰めの人々」
9	A イ0072	リカルド・パローハ・イ・ネッシ	教理問答(連作『スペインの情景』より)
10	A イ0477	ホセ・グティエレス・ソラーナ	アスファルト作業員
11	A イ0555	リカルド・パローハ・イ・ネッシ	道の下
12	A イ0121	ホセ・グティエレス・ソラーナ	死神と仮面
13	A イ0141	ダニエル・バスケス・ディアス	須磨彌吉郎の肖像
14	A イ0556	リカルド・パローハ・イ・ネッシ	勇敢なる13人
15	A イ0086	エウヘニオ・ルーカス・ベラスケス	貧者たちの聖体拝領
16	A イ0110	作者不詳(アラゴン派)	聖母の戴冠
17	A イ0113	作者不詳(スペイン)	聖ペテロと聖フランチェスコを伴ったキリストの磔刑
18	A イ0518	作者不詳(フランドル)	カール五世のチュニス攻略を援けるエルナンド・デ・アラルコン
19	A イ0589	バレンティン・デ・スピアウレ	バスクの村人
20	A イ0620	アンヘル・リスカーノ	ドン・キホーテとライオン(『ドン・キホーテ』より)
21	A イ0621	アンヘル・リスカーノ	自由(『ドン・キホーテ』より)
22	A イ0738	エドゥアルド・ロサーレス	大聖堂の内部

## 須磨コレクション 須磨彌吉郎が見たスペイン美術②

平成22年7月27日(火)～10月24日(日)

### 出品リスト:

番号	所蔵番号	作者名	作品名
1	A イ0087	ホセ・バリエーホ・イ・ガレアソ	モロッコ戦争の情景
2	A イ0474	イグナシオ・ピナソ・カマルレンク	裸の子供
3	A イ0090	ホアキン・ソローリャ・イ・バスターダ	浜辺の修道女たち
4	A イ0094	ダニエル・バスケス・ディアス	人気闘牛士たち
5	A イ0563	ホセ・フラウ・ルイス	雨のカスティージャ
6	A イ0476	ホセ・グティエレス・ソラーナ	軽業師たち
7	A イ0562	ティモテオ・ベレス・ルピオ	冬の庭
8	A イ0100	マヌエル・ベネディート・ピベス	裸婦
9	A イ0141	ダニエル・バスケス・ディアス	須磨彌吉郎の肖像
10	A 口0176	マリアノ・ベンユレ	自画像
11	A イ0567	アントニオ・ゴメス・カーノ	眠る女
12	A イ0717	ルイス・ラーサ・レオン	須磨彌吉郎のカリカチュア
13	A イ0110	作者不詳(アラゴン派)	聖母の戴冠
14	A イ0471	マリアノ・フォルトゥーニ・イ・マルサル	風景
15	A イ0475	マリアノ・フォルトゥーニ・イ・マルサル	東洋の幻想
16	A イ0548	リカルド・デ・ピリョーダス	画家の妻、アントニア・レビーリャ
17	A イ0582	フリアン・ルーカス(エウヘニオ・ルーカス・イ・ピリャアミル?)	化粧部屋の中
18	A イ0618	フアン・ヒメネス・マルティン	裸婦
19	A イ0718	マリアノ・フォルトゥーニ・イ・マルサル	海景

## 須磨コレクション 聖母マリア

平成22年10月28日(木)～平成23年1月23日(日)

### 出品リスト:

番号	所蔵番号	作者名	作品名
1	A イ0140	作者不詳(アラゴン派あるいはナバーラ派)	博士たちと議論するキリスト
2	B 口0013	作者不詳(スペイン)	悲しみの聖母
3	A イ0142	作者不詳(カスティーリャ派あるいはアンダルシア派)	聖母と眠れる幼児キリスト
4	A イ0141	ダニエル・バスケス・ディアス	須磨彌吉郎の肖像
5	A イ0077	作者不詳(アンダルシア派)	悲しみの聖母
6	A イ0110	作者不詳(アラゴン派)	聖母の戴冠
7	A イ0111	作者不詳(カスティーリャ派)	聖母の嘆き(ピエタ)
8	A イ0115	作者不詳(カタルーニャ派)	キリストの磔刑
9	A イ0139	作者不詳(カスティーリャ派)	カルメル会の聖母
10	A イ0516	作者不詳(フランドル?)	聖母子
11	A イ0569	作者不詳(ロシア)	聖母子(イコン)
12	A イ0580	作者不詳(カスティーリャ派)	キリストの磔刑
13	A イ0636	作者不詳(スペイン)	磔刑
14	A 口0132	フランシスコ・バイェウ・イ・スピマス	聖ヤコブへのエル・ピラールの聖母の出現
15	A 二0089	不詳	慈悲の聖母
16	A 二0094	不詳	キリストの王冠と聖母
17	A 二0197	F. アラベルン彫版	無原罪の聖母
18	A 二0198	I. M. マルティン	無原罪の御宿り
19	A 二0256	ファン・アントニオ・サルバドール・カルモーナ彫版	受胎告知
20	A 二0259	不詳	聖母子と二天使
21	B イ0006	作者不詳	花の聖母マリア
22	B 口0006	作者不詳(スペイン)	慈悲の聖母
23	B 口0011	作者不詳(カスティーリャの工房)	悲しみの聖母

## 須磨コレクション 地中海モダニズムⅠ バレンシアの絵画

平成23年1月25日(火)～4月24日(日)

### 出品リスト:

番号	所蔵番号	作者名	作品名
1	A 二84	不詳	デサンバラードスの聖母
2	A 二85	不詳	デサンバラードスの聖母
3	A 二206	不詳	デサンバラードスの聖母
4	A 口29	フランシスコ・ドミンゴ・イ・マルケス	マリアーノ・フォルトゥーニ
5	A Ⅱイ758	イグナシオ・ピナソ・カマルレンク	イカロス遊び
6	A Ⅱイ474	イグナシオ・ピナソ・カマルレンク	裸の子供
7	A Ⅱ口112	イグナシオ・ピナソ・カマルレンク	僧
8	A Ⅱ口113	イグナシオ・ピナソ・カマルレンク	お嬢さん
9	A Ⅱ口119	イグナシオ・ピナソ・カマルレンク	男の肖像
10	A Ⅱ口150	イグナシオ・ピナソ・カマルレンク	子供の頭部と足
11	A Ⅱ口151	イグナシオ・ピナソ・カマルレンク	靴い
12	A Ⅱ口152	イグナシオ・ピナソ・カマルレンク	裸婦
13	A Ⅱ口123	イグナシオ・ピナソ・カマルレンク(?, 以前ホアキン・ソローリャに帰属)	子供たち
14	A Ⅱ口124	イグナシオ・ピナソ・カマルレンク(?, 以前ホアキン・ソローリャに帰属)	子供たち
15	A Ⅱイ550	エミリオ・サラ	マドリードのカジノの装飾画のための習作
16	A Ⅱイ472	エミリオ・サラ	バルド・バサン女伯爵
17	A Ⅱイ473	エミリオ・サラ	裸婦
18	A Ⅱイ587	セシリオ・ブラ	歩兵
19	A Ⅱイ588	セシリオ・ブラ	騎兵

番号	所蔵番号	作者名	作品名
20	A II イ456	ホアキン・ソローリャ	画家フランシスコ・プラディーリャの肖像
21	A II イ90	ホアキン・ソローリャ	浜辺の修道女たち
22	A II イ553	ホアキン・ソローリャ	A・サント＝アウピンの肖像
23	A II イ552	ホアキン・ソローリャ	エレナ・コルテシーナ
24	A II 口102	ホアキン・ソローリャ	すわる老女
25	A II イ542	アントニオ・ムニョス・デグライン	聖地（エルサレム）

常設展示室第4室

### ゴヤ版画集「戦争の惨禍」③

平成22年10月28日(木)～平成23年1月23日(日)

#### 出品リスト：

番号	所蔵番号	作者名	作品名	
1	A イ0081 41	フランシスコ・デ・ゴヤ	炎をくぐって逃げる	『戦争の惨禍』41番
2	A イ0081 42	フランシスコ・デ・ゴヤ	なにもかもめちゃくちゃだ	『戦争の惨禍』42番
3	A イ0081 43	フランシスコ・デ・ゴヤ	これもそうだ	『戦争の惨禍』43番
4	A イ0081 44	フランシスコ・デ・ゴヤ	私は見た	『戦争の惨禍』44番
5	A イ0081 45	フランシスコ・デ・ゴヤ	そしてこれも見た	『戦争の惨禍』45番
6	A イ0081 46	フランシスコ・デ・ゴヤ	これは悪い	『戦争の惨禍』46番
7	A イ0081 47	フランシスコ・デ・ゴヤ	この通りに起きた	『戦争の惨禍』47番
8	A イ0081 48	フランシスコ・デ・ゴヤ	あまりにもむごい！	『戦争の惨禍』48番
9	A イ0081 49	フランシスコ・デ・ゴヤ	ある女の慈善	『戦争の惨禍』49番
10	A イ0081 50	フランシスコ・デ・ゴヤ	可哀そうなお母さん！	『戦争の惨禍』50番
11	A イ0081 51	フランシスコ・デ・ゴヤ	白えんどうのおかげだ	『戦争の惨禍』51番
12	A イ0081 52	フランシスコ・デ・ゴヤ	間に合わなかった	『戦争の惨禍』52番
13	A イ0081 53	フランシスコ・デ・ゴヤ	ほどこす手もなく、彼は死んだ	『戦争の惨禍』53番
14	A イ0081 54	フランシスコ・デ・ゴヤ	むなしい叫び	『戦争の惨禍』54番
15	A イ0081 55	フランシスコ・デ・ゴヤ	物乞いは最低だ	『戦争の惨禍』55番
16	A イ0081 56	フランシスコ・デ・ゴヤ	墓地へ	『戦争の惨禍』56番
17	A イ0081 57	フランシスコ・デ・ゴヤ	健康な者と病める者	『戦争の惨禍』57番
18	A イ0081 58	フランシスコ・デ・ゴヤ	大声を出してはならない	『戦争の惨禍』58番
19	A イ0081 59	フランシスコ・デ・ゴヤ	茶碗一杯が何になる？	『戦争の惨禍』59番
20	A イ0081 60	フランシスコ・デ・ゴヤ	彼らを救う者はいない	『戦争の惨禍』60番

### 池田龍雄・島尾敏雄著『月下の渦潮』の挿絵

平成23年1月25日(火)～4月10日(日)

#### 出品リスト：

所蔵番号	作者名	作品名
A 二0045	池田龍雄	島尾敏雄作・小説『月下の渦潮』の挿絵



## スペイン近現代美術Ⅰ

平成22年4月23日(金)～7月25日(日)

### 出品リスト:

番号	所蔵番号	作者名	作品名
1	A イ0246	パブロ・ピカソ	静物
2	A イ0240	ジョアン・ミロ	絵画
3	A イ0513	パブロ・ピカソ	鳩のある静物
4	A イ0280	アントニ・クラベ	羽根飾りをつけた戦士
5	A イ0281	アントニ・クラベ	王様
6	A イ0308	アントニオ・ロペス・ガルシア	フランシスコ・カレテロ
7	A イ0258	サルバドール・ダリ	海の皮膚を引き上げるヘラクレスがクビドをめざめさせようとするヴィーナスにもう少し待って欲しいと頼む
8	Bハ0081	ジョアン・ミロ	枝の上の鳥
9	A イ0479	エドゥアルド・ナランホ	自画像「私は七月に犬の頭蓋骨を描いている」
10	AⅡイ1038	エドゥアルド・アロージョ	ハエの楽園あるいはヴァルター・ベンヤミンのボル・ボウでの最期
11	AⅡイ1039	アントニオ・ムラド	ディプティック(赤と灰色)
12	A ニ0085	アントニ・タビエス	身体のコンポジション
13	A ニ0100	ホセ・マリア・シシリア	消えゆく光

## スペイン近現代美術Ⅱ

平成22年7月27日(火)～10月24日(日)

### 出品リスト:

番号	所蔵番号	作者名	作品名
1	A イ0246	パブロ・ピカソ	静物
2	A イ0240	ジョアン・ミロ	絵画
3	A イ0513	パブロ・ピカソ	鳩のある静物
4	A イ0248	ルイス・フェイト	作品
5	A イ0249	ルイス・フェイト	作品
6	A イ0308	アントニオ・ロペス・ガルシア	フランシスコ・カレテロ
7	A イ0258	サルバドール・ダリ	海の皮膚を引き上げるヘラクレスがクビドをめざめさせようとするヴィーナスにもう少し待って欲しいと頼む
8	A イ0247	アントニ・タビエス	茶の上の黄土
9	Bハ0016	ハビエル・コルベロ	静止の世界
10	Bニ0009	アントニ・タビエス	綱と十字の刻印
11	A イ0478	マノロ・バルデス	黒い背景の肖像
12	AⅡイ1038	エドゥアルド・アロージョ	ハエの楽園あるいはヴァルター・ベンヤミンのボル・ボウでの最期
13	AⅡイ1039	アントニオ・ムラド	ディプティック(赤と灰色)
14	A ニ0085	アントニ・タビエス	身体のコンポジション

## スペイン近現代美術Ⅲ

平成22年10月28日(木)～平成23年1月23日(日)

### 出品リスト:

番号	所蔵番号	作者名	作品名
1	A イ0246	パブロ・ピカソ	静物
2	A イ0240	ジョアン・ミロ	絵画
3	A イ0513	パブロ・ピカソ	鳩のある静物
4	A イ0294	アントニ・クラベ	キリストの埋葬

番号	所蔵番号	作者名	作品名
5	A イ0258	サルパドール・ダリ	海の皮膚を引きあげるヘラクレスがクビドをめざめさせようとするヴィーナスにもう少し待って欲しいと頼む
6	B 八0081	ジョアン・ミロ	枝の上の鳥
7	B 二0009	アントニ・タピエス	綱と十字の刻印
8	A Ⅱイ0479	エドゥアルド・ナランホ	自画像「私は七月に犬の頭蓋骨を描いている」
9	A 口0087	アントニ・タピエス	インフォーマル
10	A Ⅱ二0076	アントニオ・サウラ	無題
11	A Ⅱ二0077	アントニオ・サウラ	無題
12	A Ⅱ二0078	アントニオ・サウラ	無題
13	A Ⅱ二0079	アントニオ・サウラ	無題
14	A Ⅱイ1038	エドゥアルド・アロージョ	八エの楽園あるいはヴァルター・ベンヤミンのボル・ボウでの最期
15	A Ⅱイ1039	アントニオ・ムラド	ディプティック（赤と灰色）
16	A Ⅱ二0100	ホセ・マリア・シシリア	消えゆく光
17	A Ⅱ二0101	ホセ・マリア・シシリア	消えゆく光

## スペイン近現代美術Ⅳ

平成23年1月25日(火)～4月24日(日)

### 出品リスト：

番号	所蔵番号	作者名	作品名
1	A イ0246	パブロ・ピカソ	静物
2	A イ0240	ジョアン・ミロ	絵画
3	A イ0513	パブロ・ピカソ	鳩のある静物
4	A イ0280	アントニ・クラベ	羽根飾りをつけた戦士
5	A イ0258	サルパドール・ダリ	海の皮膚を引きあげるヘラクレスがクビドをめざめさせようとするヴィーナスにもう少し待って欲しいと頼む
6	A イ0247	アントニ・タピエス	茶の上の黄土
7	A イ0076	エドゥアルド・チリーダ	鉄に生命を吹き込む
8	A イ0077	エドゥアルド・チリーダ	開く
9	A イ0079	エドゥアルド・チリーダ	統一
10	A イ0080	エドゥアルド・チリーダ	爪
11	B 二0009	アントニ・タピエス	綱と十字の刻印
12	A 口0087	アントニ・タピエス	インフォーマル
13	A 口0088	アントニ・タピエス	ガット
14	A Ⅱイ0478	マノロ・バルデス	黒い背景の肖像
15	A Ⅱイ1038	エドゥアルド・アロージョ	八エの楽園あるいはヴァルター・ベンヤミンのボル・ボウでの最期
16	A Ⅱイ1039	アントニオ・ムラド	ディプティック（赤と灰色）
17	A Ⅱ二0100	ホセ・マリア・シシリア	消えゆく光

## 4 . 教育普及事業・生涯学習事業

### 1) 展覧会関連ワークショップ

#### ①企画展「放浪の天才画家 山下清展」関連企画

##### (1)みんなのアトリエ「はり絵皿のワークショップ」

###### 概要：

折り紙や和紙を用い、数種類の既成の紙皿をベースにして「皿絵」を作った。展覧会からヒントを得た参加者の作品はどれもカラフルなものであった。

日時：5月15日(土)、16日(日)

①11:00 ②13:00 ③15:00 各回30分～1時間

会場：アトリエ

対象：子ども～大人

募集方法：当日受付

参加費：無料(要観覧券)

参加者数：362人

##### (2)「貼絵で描く思い出の風景/憧れの風景」

###### 概要：

思い出の風景や憧れの風景を貼絵の技法で表現した。長崎日本大学高等学校デザイン美術科との連携ワークショップとして実施。高校生が参考作品をつくり、当日の制作補助をも行った。制作された作品は7月に開かれた第2回明日を拓く日韓合同こども美術交流展に出品した。

日時：6月13日(日) 10:00～15:00

会場：アトリエ

対象：小学校3年生～中学生

募集方法：事前申込

参加費：無料(要観覧券)

参加者数：35人

協力：長崎日本大学高等学校デザイン美術科



#### ②美術館コレクション展関連企画

##### 「長崎の現代作家3 城戸孝充/中島洋和」関連企画

##### (1)「つなげて作ろう!ドロップボール①」

###### 概要：

塩化ビニル管を用い、参加型作品《ドロップボール》の主幹部分をつくるワークショップとして実施した。

講師が作品の大まかな制作の手順を示した後、参加者が思い思いの方向にパーツをつなげ、制作された造作物はアトリエ前庭園と運河ギャラリーに展示した。

講師：中島洋和

日時：6月5日(土)、6日(日) 11:00～15:00 2日連続

会場：アトリエ前庭園・運河ギャラリー

対象：高校生～大人

募集方法：事前申込

参加費：無料

参加者数：12人



## (2)「つなげて作ろう！ドロップボール②」

### 概要：

(1)で制作した《ドロップボール》の主幹部に、支幹をつなげ展開させるワークショップ。(1)の参加者の有志がボランティアとして親子参加者の指導にあたった。作品は鑑賞者がビー玉を入れてその音や動きを鑑賞するもので、8月まで展示され、数多くの子供達に体験いただいた。

講師：中島洋和

日時： 6月19日(土) 20日(日) 11:00~15:00

会場：アトリエ前庭園・運河ギャラリー

対象：小学生+親~中学生

募集方法：事前申込

参加費：無料

参加者数：32人

## (3)「あなたとひろげる水玉大作戦 in 長崎県美術館」

### 概要：

薄く溶いた絵具を紙の上にスポットで落とし、偶然にできた水滴の形を拡大してトレースし、ブルーの透明シートによる小作品を制作。その作品を美術館のガラス面の思い思いの場所に貼り付け、共同の展示作品を作っていくという内容。ワークショップの進行に伴い、大きな展示作品へと変わっていった。

講師：中島洋和

日時：①8月2日(月) ②3日(火) ③7日(土) ④8日(日)  
11:00~15:00 いずれか1日

会場：アトリエ、エントランスロビー、階段、橋の回廊

対象：小中学生

募集方法：事前申込

参加費：無料

参加者数：141人(①36人 ②33人 ③34人 ④38人)

## (4)「手の遊びから生まれてくるカタチ」

### 概要：

作家の指導のもとドロイングと粘土での制作をおこなった。最後に粘土作品を水槽に浮かべてみんなで鑑賞した。

講師：城戸孝充

日時：①8月21日(土) ②22日(日) 各日14:00~17:00

会場：アトリエ、アトリエ前庭園

対象：①大人 ②小中学生

募集方法：事前申込

参加費：大人400円、小中学生100円

参加者数：29人(①16人 ②13人)



## ③企画展「長澤英俊展 オーロラの向かう所」関連企画 「親子鑑賞会」

### 概要：

長澤作品の圧倒的な迫力や雰囲気親子で楽しんでもらおうと企画された。親子で対話しながらの鑑賞は、子ども同士での鑑賞にはない様々な発見をもたらした。

日時：7月17日(土) ①10:30~11:30 ②13:30~14:30

会場：企画展示室

対象：大人2人まで+子ども(3才~中学生)

**募集方法**：事前申込

**参加費**：無料（要観覧券）

**参加者数**：40人（①5組15人 ②9組25人）

**④企画展「松尾敏男回顧展」関連企画**

**ワークショップ「日本画で描く、花」**

**概要**：

以前より要望のあった大人向け企画。本格的な日本画の制作ワークショップとして、県内で活躍する日本画の作家を講師に迎え、ユリの花を描いた。

**講師**：城 輝行（長崎県美術協会理事、日本美術院研究会員）

**日時**：10月16日(土)、17日(日) 13：00～16：00 2日連続

**会場**：アトリエ、企画展示室

**対象**：中学生以上

**募集方法**：事前申込

**参加費**：2,000円（展覧会観覧料含む）

**参加者数**：17人

**⑤企画展「太田大八とえほんの仲間たち展」関連企画**

**(1)「ストーリーテリングの世界」**

**概要**：

長崎で絵本の普及活動をおこなっている長崎おはなしの会の協力をいただき就学前の子ども達を対象に実施した企画。絵本の読み語りとは違い、絵本を使わず、語り手が話のみでストーリーを語り、聞き手の子ども達は自由に物語の世界を想像して楽しんだ。

**語り手**：長崎おはなしの会

**日時**：12月4日(土) ①11：00～ ②13：30～

**会場**：アトリエ

**対象**：5歳～

**募集方法**：当日受付

**参加費**：無料

**参加者数**：86人

**(2)「絵本の学校」**

**概要**：

絵本と子どもの関わり方など、様々な実践例等を学ぶ機会として実施した大人向け講座。

絵本の読み語りの方法や、年齢に応じた絵本のあり方について学んだ。

**講師**：川端 強（こどもの本の童話館グループ代表）

**日時**：12月8日(水)、15日(水)、22日(水) 15：30～17：00

3回連続講座

**会場**：講座室

**対象**：一般

**募集方法**：事前申込

**参加費**：無料

**参加者数**：のべ82人

**(3)「大きな絵本の読み語り」**

**概要**：

長崎大学との連携事業において実施していた創作絵本の読み語りを、本年度は企画展の関連企画として実施。発表する内

容については、小学生と大学生が協力してストーリーからすべて制作するものから、全ての年代になじみ深い昔話まで幅広く、多くの子ども達に楽しんでいただいた。

日時：12月18日(土)、19日(日)

①11:00~11:45 ②13:00~13:45

③14:00~14:45

会場：ホール

対象：幼児～小学校中学年

募集方法：当日受付

参加費：無料

参加者数：236人

協力：長崎大学教育学部中川研究室

(4)「飛び出す絵本ミュージカル」

概要：

本県出身の絵本作家たにむらあさみ氏のイラストの世界をもとに、いろいろなキャラクターの衣装制作と写真撮影をおこなった。その後エントランスで、Ringin' Bells Rondo Clubのエスコートのもと、衣装を着けた子供たちがダンスを披露。また最後に写真を貼り付けるとオリジナルの絵本ができるアルバムをプレゼント。

講師：たにむらあさみ（絵本作家）

演奏：Ringin' Bells Rondo Club

日時：12月23日(木・祝) 10:30~14:30

会場：ホール、エントランスロビー

対象：4歳～小学校中学年

募集方法：事前申込

参加費：1人500円（見学は無料）

参加者数：23人（入場者50人）

⑥企画展「ザ・コレクション・ヴィンタートゥール」関連企画  
みんなのアトリエ「お気に入りの作品バッジ」

概要：

展示会に展示されている作品のイラストなどを用いて缶バッジを作るという内容。参加者が自由に色付けをおこない、カラフルな缶バッジが制作された。

日時：2月19日(土)、20日(日) 11:00~16:00

(最終受付15:30)

会場：アトリエ

指導：当館アートボランティア

募集方法：当日受付

参加費：一作品100円

参加者数：266人



## 2) アートクラブ

### ①こどもアートクラブ

#### 概要:

小学生を対象としたクラブ活動形式の美術体験プログラム（年7回開催）。展覧会の鑑賞に加え、絵画、工作など、展示テーマに沿ったさまざまな美術作品を体験するなかで、鑑賞のポイントや表現する楽しさを学んだ。

日時：5月～11月（全7回）

10:00～12:30

会場：アトリエ、企画展示室、常設展示室ほか

対象：小学生（1～6年生）

募集方法：事前申込

参加費：3,000円（全7回分）

参加者数：30人



関連企画：2010年度こどもアートクラブ作品展

日時：1月8日(土)、9日(日) 10:00～18:00

10日(月・祝) 10:00～15:00

会場：アトリエ

入場者数：381人

開催日時	テーマ	内容
① 5月22日(土)	びじゅつかんの7ふしぎ（オリエンテーション）	オリエンテーション後、美術館の中を回りながら様々なクイズに挑戦。
② 5月29日(土)	はり絵の世界（デザイン）	企画展「山下清展」鑑賞後、貼り絵を制作。
③ 6月26日(土)	びじゅつかんコレクション（おしゃべり鑑賞・模写）	美術館コレクション展の鑑賞において対話型鑑賞を体験し、その後模写。
④ 8月28日(土)	現代びじゅつのみりょく（立体）	企画展「長澤英俊展」の鑑賞後、オブジェ制作に挑戦。
⑤ 8月29日(日)		
⑥ 10月30日(土)	にほんがに挑戦（日本画）	企画展「松尾敏男展」を鑑賞した後、日本画を制作。
⑦ 11月27日(土)	えほんづくり（紙工作）	企画展「太田大八展」を鑑賞後、絵本を制作。

### ②親子アートクラブ

#### 概要:

就学前の子どもと親子で美術館での活動を楽しんでもらうという主旨のアートクラブ。本年度は各回展覧会鑑賞と組み合わせる形で制作の回を増やした。「絵の具づくり」「絵本づくり①」「絵本づくり②」「シルクスクリーン」と親子での制作を行った。

日時：9月～1月（全5回）

月1回木曜日 10:00～12:15

会場：アトリエ、企画展示室、常設展示室

対象：親子（3歳以上の就学前のお子様と保護者）

父母どちらでも可

募集方法：事前申込

参加費：3,000円（全5回分）

参加者数：20組



開催日時	テーマ	内容
① 9月2日(木)	鑑賞：城戸孝充／中島洋和、エルグレコ 聖母戴冠 活動：バックヤードツアー	オリエンテーション後、親子で美術館に親しんでいただく為、バックヤードツアーを実施。
② 10月21日(木)	鑑賞：画業60年松尾敏男回顧展 表現：絵の具づくり	企画展を鑑賞した後、絵の具づくりをして小作品を制作。
③ 11月25日(木)	鑑賞：太田大八とえほんの仲間たち 表現：絵本づくり1	企画展を鑑賞した後、創作絵本を制作。
④ 12月2日(木)	表現：絵本づくり2	前回に引き続き絵本づくりをした。
⑤ 1月27日(木)	鑑賞：ザ・コレクション・ウィンター・トゥール展 表現：シルクスクリーン	企画展を鑑賞した後、シルクスクリーンを制作。

### ③おとなアートクラブ

#### 概要：

大人向けの会員制クラブ。展覧会に関連する担当学芸員のスライドトークの受講や、基本的な表現技法の創作活動を体験した。回を重ねるにつれ、参加者同士の年齢を超えた様々な交流も生じた。

**日時：**8月～1月(全5回)

月1回土曜日 17:00～19:00

**会場：**講座室、企画展示室、常設展示室、アトリエ

**対象：**一般(18歳以上)

**募集方法：**事前申込

**参加費：**5,000円(全5回分)

**参加者数：**20人



開催日時	テーマ	内容
① 8月7日(土)	鑑賞：長澤英俊展 オーロラの向かう所 講義：「長澤英俊の世界」	長澤英俊の作品に関する担当学芸員によるスライドトーク形式の講義。
② 9月4日(土)	鑑賞：ブラド美術館所蔵エル・グレコ《聖母戴冠》特別展示 講義：「エル・グレコの生涯と作品について」	エルグレコの生涯に焦点をあてた、担当学芸員によるスライドトーク形式の講義。
③ 10月9日(土)	鑑賞：画業60年松尾敏男回顧展 表現：日本画で描く	企画展鑑賞と、日本画の実技(箔押し体験)。顔彩を貸し出し、各自持ち帰って描画。
④ 12月4日(土)	鑑賞：ゴヤ版画集「戦争の惨禍」 表現：凹版に挑戦(ドライポイント版画)	作品鑑賞と、凹版画の体験。
⑤ 1月29日(土)	鑑賞：ザ・コレクション・ウィンター・トゥール 活動：バックヤードツアー	企画展鑑賞と、夜の美術館のバックヤードツアー。



### 3) 移動美術館「art moving」

#### 概要:

ワークショップ等を実施することで、地域の方々に総合的に芸術を楽しんでもらう機会となった。諫早市会場では、須磨コレクション、長崎ゆかりの美術を中心に、諫早にゆかりのある野口彌太郎の油彩画や牧野宗則の「有明海シリーズ」の木版画等を展示した。公民館祭りと連携して数多くの市民の方に鑑賞の機会を提供できた。

五島市会場では、昨年度収蔵したピカソの木版画「女の顔」を県内で初めて展示し、好評を博した。

#### ①移動美術館 in いさはや

期間：9月7日(火)～9月17日(金)

9月13日(月) 休館

会場：諫早市いもりコミュニティ会館

主催：諫早市、諫早市教育委員会、長崎県美術館

後援：長崎県教育委員会、諫早市芸術文化連盟、  
諫早ケーブルテレビジョン放送(株)、(株)エフエム諫早

入場者数：1,215人

出品点数：31点



#### 出品リスト:

No.	収蔵番号	作家名	作品名
1	A 2 I 0539	ニコラス・カバニェーロ	イサベル二世運河、ポントン・デ・ラ・オリバのダム
2	A 2 I 0003	宮崎与平(渡辺与平)	金さんと赤
3	A 2 I 0270	宮崎与平(渡辺与平)	白日
4	A 2 I 0554	リカルド・バローハ・イ・ネッシ	メモリア門
5	A 2 I 0262	山本森之助	矢上風景
6	A 2 I 0216	野口彌太郎	長崎の夕ぐれ
7	B I 0004	北村西望	愛猫
8	A 2 I 0048	中村琢二	グラバー邸への道
9	A 3 I 0054	マルク・シャガール	サーカス
10	A 2 I 0793	鴨居羊子	さようなら
11	A 2 I 0791	鴨居羊子	終演
12	A 3 I 0084	牧野宗則	慈しみを染めて
13	B I 0019	富永直樹	宝来牛
14	B I 0059	富永直樹	大将の椅子
15	A 3 I 0084	牧野宗則	悠久の刻
16	A 3 I 0084	牧野宗則	月華のままに
17	A 3 I 0084	牧野宗則	歡びあふれて
18	B I 0024	富永直樹	パンダうさぎ
19	B I 22	富永直樹	タロ・ジロの像
20	H I 0274	東松照明	ブリージング・アース 9 / 諫早湾
21	H I 0276	東松照明	ブリージング・アース 11 / 諫早湾
22	H I 0280	東松照明	ブリージング・アース 15 / 諫早湾
23	H I 0024	東松照明	住職とマイちゃん / 聖福寺・玉園町
24	H I 0085	東松照明	造船所3 カモちゃん / 浜田造船・野母崎町
25	H I 0097	東松照明	橋湾 / 諫早市
26	H I 0176	東松照明	チビシロくん / 諏訪町
27	H I 0233	東松照明	アーサーくん / 風頭町
28	A 2 I 0620	アンヘル・リスカーノ	ドン・キホーテとライオン(『ドン・キホーテ』より)
29	A 2 I 0622	アンヘル・リスカーノ	エル・トボソのドゥルシネア(『ドン・キホーテ』より)
30	A 2 I 0702	P・H・アンドレア	馬と女
31	A 2 I 0763	鈴木信太郎	曇りの日の港

## ②移動美術館 in ごとう

期間：10月26日(火)～10月31日(日)

会場：福江文化会館 3階 展示室

主催：長崎県美術館、五島市、五島市教育委員会

後援：長崎県教育委員会、五島市文化団体連絡協議会

入場者数：1,726人

出品点数：32点



### 出品リスト：

No.	収蔵番号	作家名	作品名
1	A 2 イ0362	ルイ＝ミシェル・ヴァン・ローと工房	フェルナンド六世
2	A 2 イ0539	ニコラス・カバニェーロ	イサベル二世運河、ポントン・デ・ラ・オリバのダム
3	A 2 イ0003	宮崎与平（渡辺与平）	金さんと赤
4	A 2 イ0554	リカルド・パローハ・イ・ネッシ	メモリア門
5	A 2 イ0271	永見徳太郎（夏汀）	赤道近くの家
6	A 2 イ0262	山本森之助	矢上風景
7	A 2 イ0223	山本森之助	蒲郡の朝
8	A 2 イ0216	野口彌太郎	長崎の夕ぐれ
9	B 八0004	北村西望	愛猫
10	A 2 イ0048	中村琢二	グラバー邸への道
11	A 3 口430	パブロ・ピカソ	女の顔
12	H イ0038	東松照明	井持浦天主堂／下五島・玉之浦町
13	A 3 口0054	マルク・シャガール	サーカス
14	A 2 イ0793	鴨居羊子	さようなら
15	A 2 イ0305	笠松宏有	女の肖像
16	A 2 イ0791	鴨居羊子	終演
17	B 八0019	富永直樹	宝来牛
18	B 八0059	富永直樹	大将の椅子
19	B 八0024	富永直樹	パンダうさぎ
20	B 八22	富永直樹	タロ・ジロの像
21	A II 口0383	菊畑茂久馬	海・暖流下絵
22	H イ0437	東松照明	無題／五島市三井楽町（福江島）
23	H イ0328	東松照明	無題／五島市奥浦町（福江島）堂崎教会
24	A 2 イ0076	作者不詳（セビーリャ派）	十字架を担う幼児キリスト
25	A 2 イ0077	作者不詳（アンダルシア派）	悲しみの聖母
26	A 2 イ0472	エミリオ・サラ・イ・フランセス	バルド・バサン女伯爵
27	A 2 イ0558	フランシスコ・イトゥリーノ	女
28	A 2 イ0620	アンヘル・リスカーノ	ドン・キホーテとライオン（『ドン・キホーテ』より）
29	A 2 イ0622	アンヘル・リスカーノ	エル・トボソのドゥルシネア（『ドン・キホーテ』より）
30	A 2 イ0629	バレンティン・デ・スピアウレ	トルトラ・バレンシア
31	A 2 イ0763	鈴木信太郎	曇りの日の港
32	A II イ1045	彭城貞徳	日没と海

#### 4) みんなのアトリエ

##### 概要:

様々な造形活動に参加してもらうことで、子どもから大人までの幅広い年齢層に、美術への親近感を持ってもらう事を目的とした事業。計画から準備・実施まで、県内の2大学との連携事業として推進した。学生との事前協議の回数を増やし、相互理解を深める事で、学生スタッフの育成も図った。

##### ①長大生とアートすると2010「手作りの未来地図」

##### 概要:

大学生と参加者とのコミュニケーションに主眼を置き、アトリエを効果的に活用できる内容として実施。参加者自身が将来の自分を思い描き、色・形を自由に配置していく内容。後日作品は作品展としてアトリエにて展示した。

**連携大学:**長崎大学教育学部中川研究室

**日時:**7月10日(土)、11日(日)

①10:00~12:30 ②13:30~16:00

**会場:**アトリエ

**対象:**小学生

**募集方法:**事前申込

**参加費:**100円

**参加者数:**158名



**関連企画:**作品展「手作りの未来地図」

**作品展示期間:**7月17日(土)~19日(月・祝) 10:00~17:00

**会場:**アトリエ

**入場者数:**683人

##### ②「手づくりお手紙を贈ろう！」

##### 概要:

バレンタインデーに大切な人にお手紙を送ろうと企画されたワークショップ。本県出身の若手作家の指導のもとカラフルで楽しいレターケースが出来上がった。仕上がったレターケースは参加者が後日投函して相手に届けることとした。

**講師:**YUTAmaker(ユタメーカー:平田慎二)

**連携大学:**活水女子大学文学部現代日本文化学科

**日時:**2月5日(土)、6日(日) 11:00~15:00

**会場:**アトリエ

**対象:**4歳~大人

**募集方法:**事前申込

**参加費:**500円

**参加者数:**55人

## 5) 学校との連携

### ① スクールプログラム (学校利用)

#### 概要:

学校と美術館との連携事業として、図工・美術の時間、総合的な学習の時間、学校行事、修学旅行、部活動、PTAなどで利用していただくためのプログラム。大きな柱は鑑賞プログラムと表現プログラムであり、学校担当者とエドゥケーターが共同で内容を組み立てた。

年間利用者総数：15,720人

利用校種別月別表:

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	校種別合計
幼稚園	85	60	92	53	0	108	0	94	158	0	93	49	792
保育園	25	70	100	256	0	34	17	110	141	69	59	0	881
学童保育	0	0	0	20	433	0	0	0	0	117	0	73	643
小学校	0	381	335	101	70	468	602	372	208	2,123	1,667	446	6,773
中学校	70	63	202	152	10	480	101	181	50	57	128	579	2,073
高等学校	0	45	0	0	0	139	281	99	149	0	0	1,138	1,851
特別支援	0	19	9	23	0	0	13	18	6	0	7	59	154
大学(短)	0	34	69	57	28	0	72	16	16	0	0	0	292
専門学校	0	0	0	80	0	0	15	0	45	0	0	0	140
PTA	30	0	0	25	0	128	76	60	11	0	0	0	330
教員研修	0	42	0	0	340	0	18	0	0	0	17	0	417
引率教員	19	94	88	64	48	98	89	80	83	182	153	138	1,136
その他	2	11	63	1	81	36	2	26	16	0	0	0	238
特別鑑賞P	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,861	1,792	1,209	4,862
各月SP計	231	819	958	832	1,010	1,491	1,286	1,056	883	2,548	2,124	2,482	15,720

年間利用...あゆみ保育園全4回、三和幼稚園全12回、ししのご保育園全5回、慈光保育園全4回、聖マリア幼稚園・聖母保育園全5回



### ② 特別鑑賞プログラム

#### 概要:

日頃美術館へ来館機会の少ない県内遠方の小中学校に対し、作品鑑賞のため美術館と学校の無料バスを運行。本年度は長崎市内に限定し実施を試みた。当初の予想を超える多数の応募があり、5,000名近くの子供達に作品鑑賞の機会を提供した。

期間：1月25日(火)～3月25日(月)

休館日を除いた平日に実施

対象：長崎市内の小中学校

募集方法：事前申込

利用学校数：56校

利用者数：4,862名

連携バス会社：長崎自動車株式会社

### ③ 高等学校卒業生特別招待

#### 概要:

これからの長崎県を支える県下の高等学校卒業生を対象に、長崎県美術館企画展と美術館コレクション展を見ていただくという企画。特別支援学校高等部も含めた県下の高等学校卒業生全員に対し招待チケットを贈呈。

期日：各校の卒業式に配布

対象：公立、私立、定時制を含む長崎県の全高等学校卒業生、

養護学校高等部卒業生

利用者数：937名

配付協力：長崎県教育委員会

#### ④鑑賞教育研修会「出島研修」

##### 概要：

昨年までの鑑賞教育研修会を、長崎県造形教育研究会の全面的な協力のもと県下の図工・美術教員対象の研修会「出島研修」としてリニューアルして実施した。講演会、対話型鑑賞、実技研修会、各学年部会と、学校現場の先生方に必要とされる研修を試みた。

日時：8月5日(木)、6日(金) 10:00～16:30

会場：アトリエ、ホール、講座室、企画展示室、(社)長崎県農協協会館

募集方法：事前申込

参加者数：のべ340人

講師：上野行一(帝京科学大学こども学部児童教育学科教授)  
神崎明日香(元長崎県美術館エデュケーター)

協力：長崎県造形教育研究会



#### ⑤遠隔授業

##### 概要：

本年度は対馬高等学校と美術館を映像回線で結び、エデュケーターや学芸員解説による鑑賞学習をおこなった。第1回目は松尾敏男展に関わり日本画の技法を現物の画材をもとに解説していった。第2回目はヴィンタートゥール展においてルノワールやゴッホの作品鑑賞を行い好評を得た。

連携校：長崎県立対馬高等学校

所在地：長崎県対馬市厳原町東里120

美術担当：吉原利華 教諭

日時：第1回：10月13日(水) 14:00～14:50

第2回：2月16日(水) 14:00～14:50

会場：学校/対馬高等学校体育館、美術館/企画展示室、常設展示室

参加者数：計180名(1年生90人)

授業担当：第1回「画業60年松尾敏男回顧展」

解説：森園 進行：坂田・小島(対馬)

第2回「ザ・コレクション・ヴィンタートゥール」展

解説：川瀬 進行：小島(対馬)



#### ⑥博物館実習

学芸員資格取得のための博物館実習を下記のとおり実施した。

期間：平成22年8月25日(水)～8月29日(日)

実習費：5,000円

実習生：14人(6校)

長崎大学5名、県立長崎シーボルト大学3名、活水女子大学2名、福岡大学2名、西南学院大学1名、武蔵野美術大学1名

25日(水)	午前の部 10:00~12:00	オリエンテーション(森園) 館内見学(森園)
	午後の部 13:00~17:00	講義:企画展を考える(野中) 企画展レポートの説明・作成(森園) 講義:現在の美術館状況(館長)
26日(木)	午前の部 10:00~12:00	講義:指定管理者としての美術館運営(金原) 講義:美術館の広報活動(荒木)
	午後の部 13:00~17:00	作品取り扱い、作品保存、状態調査表作成(伊藤、森園、たけのした工房)
27日(金)	午前の部 10:00~12:00	企画展レポート作成
	午後の部 13:00~17:00	教育普及活動について(小島) セキュリティーゾーンの掃除とストレージボックス組み立て(学芸)
28日(土)	午前の部 9:30~12:30	ワークショップ参加(教育普及)
	午後の部 13:30~17:00	企画展レポート作成
29日(日)	午前の部 9:30~12:30	ワークショップ参加(教育普及)
	午後の部 13:30~17:00	企画展発表・講評(学芸)

### ⑦ほっとミュージアムクーポン

#### 概要:

家庭内に引きこもっている児童生徒を対象に、信頼する大人と美術館を楽しむことを通して、外の世界への視野を広げてもらおうという主旨で始めた企画。一枚のクーポンで2名(児童生徒と大人)が来館して展覧会の鑑賞とカフェでスイーツを味わっていただいた。来館した対象者がその後、不登校の状況が顕著に改善できた例などが報告された。

期間:2月14日(月)~3月6日(日)

対象:不登校児童生徒・引きこもり児童生徒+同伴者

利用者数:42名(21組)

## 6) 海外の美術館との教育普及事業連携

### 「第2回 明日を拓く 日韓合同こども美術交流展」

#### 概要:

前年度より継続し、釜山市立美術館と連携して実施したこども美術交流展。これまでの両館の教育普及事業の歩みを紹介するとともに、それぞれの美術館の教育普及活動で制作した作品を交換して展示した。

**連携美術館:**釜山市立美術館(韓国)

**期間:**7月23日(金)~7月31日(土)

**会場:**アトリエ

**入場者数:**632人

釜山会場

**期間:**8月20日(金)~29日(日)

**会場:**釜山市立美術館 釜山駅別館ギャラリー



### 関連企画①:ワークショップ「私のともだちを紹介します」

#### 概要:

釜山市で美術家として活躍している金正周氏を講師に迎え、身の回りでゴミとして捨てられた物や雑誌類を素材として作品を制作した。作品は交流展の期間中アトリエに展示し、8月の釜山会場でも展示をおこなった。

**講師:**金正周(美術家)

**日時:**7月23日(金) ①14:30~16:00

24日(土) ②10:30~12:00 ③14:30~16:00

**会場:**ホール

**対象:**小学生

**募集方法:**事前申込

**参加者数:**総計71人



### 関連企画②:ミニワークショップ「私の小さなともだち」

#### 概要:

本展期間中、小学生が自由に作品を作れる場として上記ワークショップの内容を簡易化したミニワークショップ会場を設置した。指導には金氏より指導を受けたスタッフがあたり、数多くの子ども達が制作。中には夏休みの工作宿題として持ち帰った参加者もいた。

**日時:**7月27日(火)~31日(土)

①10:00~12:00 ②13:00~15:00

**会場:**アトリエ

**対象:**小学生

**募集方法:**当日受付(各回先着15名)

**参加費:**無料

**参加者数:**総計296人



## 7) 鑑賞ツールの開発

美術館コレクション展ハングル語ワークシート

### 概要:

過去2年間に発行した蛇腹折のワークシートを文化庁からの助成金を受けてハングル語訳として発行した。日本語版と同様、エドューケーターとおしゃべり鑑賞をしているような雰囲気イメージし、簡単な言葉を用いて鑑賞をサポートするものとした。

**作品名:**《須磨彌吉郎の肖像》(バスケス・ディアス)

《鳩のある静物》(パブロ・ピカソ)

《雨後》(山本森之助)

《長崎の山々》(野口彌太郎)

**対象:** 韓国人小学生~中学生





## 8) ブログ

ブログ「アトリエ便り」<http://www.nagasaki-museum.jp/atelier/>

### 概要:

利用者に教育普及・生涯学習事業をより身近に感じていただくことを目的として、事業の最新情報や活動報告を、わかりやすく親しみやすいブログ形式にてインターネット上に掲載し積極的に紹介した。

**アクセス件数** : 46,371件 (一日平均127件)

集計期間 : 2010年4月1日

~ 2011年3月31日 (365日)

---

## 5 . 収集事業

---

### 1) 新収蔵作品

作品データは、収蔵番号( - 枝番) / 作者名( 生歿年) / 欧文作者名 / 作品名( 点数) / 欧文作品名 / 制作年( 和暦・西暦) / 形状, 技法・素材, サイズ / 備考 / 取得方法の順に記載した。

---

A I イ0225

**松尾敏男** (1926 )

Toshio MATSUO

**閩江舟泊** (びんこうしゅうはく)

Ships Staying on the Bin River

昭和58年 (1983)

額装 紙本着彩 91×117cm

寄贈 松尾敏男氏

---

A I イ0226

**松尾敏男** (1926 )

Toshio MATSUO

**華**

Bride

平成6年 (1994)

額装 紙本着彩 193.9×130.3cm

寄贈 松尾敏男氏

---

A I イ0227

**松尾敏男** (1926 )

Toshio MATSUO

**Y先生像**

Portrait of Mr. Y

平成7年 (1995)

額装 紙本着彩 193.9×130.3cm

寄贈 松尾敏男氏

---

A I イ0228

**松尾敏男** (1926 )

Toshio MATSUO

**ミッシェル・モルガン像**

Portrait of Michèle Morgan

平成11年 (1999)

額装 紙本着彩 193.9×130.3cm

寄贈 松尾敏男氏

---

A I イ0229

**松尾敏男** (1926 )

Toshio MATSUO

**流れ**

Flow

平成8年 (1996)

六曲一双 紙本着彩 180×720cm

寄贈 松尾敏男氏

---

---

A I イ0230

**松尾敏男** (1926 )

Toshio MATSUO

**月光のサン・マルコ**

San Marco Square under the Moonlight

平成13年 (2001)

四曲一隻 紙本着彩 171 .1 × 363 .6cm

寄贈 松尾敏男氏

---

A I イ0231

**松尾敏男** (1926 )

Toshio MATSUO

平成14年 (2002)

**わが追想のコモ湖**

My Sweet Old Lake Como

四曲一隻 紙本着彩 171 .1 × 363 .6cm

寄贈 松尾敏男氏

---

A I イ0232

**松尾敏男** (1926 )

Toshio MATSUO

**サン・マルコ驟雨**

A Sudden Shower on San Marco Square

平成16年 (2004)

四曲一隻 紙本着彩 171 .1 × 363 .6cm

寄贈 松尾敏男氏

---

A I イ0233

**松尾敏男** (1926 )

Toshio MATSUO

**朝光のヴェネツィア**

Venice in the Morning Sun

平成19年 (2007)

四曲一隻 紙本着彩 171 .1 × 363 .6cm

寄贈 松尾敏男氏

---

A II イ1067

**横手貞美** (1899 1931)

Sadami YOKOTE

**食料品屋店頭 (14区)**

Grocery Store, 14th District

昭和4年 (1929)

額装 油彩・カンヴァス 57 .4 × 70cm

寄贈 長崎大学医学部耳鼻科

---

A II イ1081

**福田徳樹** (1935 )

Yoshiki FUKUDA

**AD NOS, NAGASAKI (私たちの長崎へ)**

AD NOS, NAGASAKI

平成13年 (2001年)

油彩・カンヴァス 227 × 194cm

寄贈 福田徳樹氏

---

---

A II 二0100

**ホセ・マリア・シシリア**

José María SICILIA

**消えゆく光**

The Light That Failed

2002年

油彩・蜜蝋 185.0×157.0cm

購入

---

A II 二0101

**ホセ・マリア・シシリア**

José María SICILIA

**消えゆく光**

The Light That Failed

2004年

油彩・蜜蝋 185.0×157.0cm

購入

---

A II 二0112

**城戸孝充** (1949 )

Takamitsu KIDO

**《ポ・ン・プ》イメージ・デッサン(2点)**

Drawings for “P・U・M・P”

平成22年(2010年)

マット装 ミクストメディア・印画紙 各42.1×59.5cm

寄贈 城戸孝充氏

---

A II 二0113

**城戸孝充** (1949 )

Takamitsu KIDO

**《舟》のためのドローイング**

Drawing for “Boat”

平成22年(2010年)

マット装 ミクストメディア・印画紙 42.1×59.5cm

寄贈 城戸孝充氏

---

A II 口0500

**舟越保武** (1912 2002)

Yasutake FUNAKOSHI

**横顔** (ドローイング)

Profile

昭和57年(1982年)

額装 コンテ・色紙 27.3×24.3cm

寄贈 浜崎寛文氏

---

A III 口0431

**宮崎進** (1922 )

Susumu MIYAZAKI

**囚われ**

Prisoner

平成7年(1995年)

めくり コラグラフ・紙 42.0×33.3cm

寄贈 城戸宏氏

---

---

D八 a 1084

**中村 強** (1921-93)

Tsuyoshi NAKAMURA

**青白磁深鉢**

Deep bowl, Bluish white porcelain

昭和62年 (1987)

磁器 直径44.7cm 高さ15.3cm

寄贈 中村ミヤ氏

---

D八 a 1085

**中村 強** (1921-93)

Tsuyoshi NAKAMURA

**白磁柿形蓋物**

Persimmon shaped covered bowl, White porcelain

1980年代

磁器 直径31cm 総高20.5cm

寄贈 中村ミヤ氏

## 2) 新収蔵図書

(冊)

	購入	寄贈	計
和書	135	212	347
洋書	29	42	71
計	164	254	418

( 展覧会図録・逐次刊行物は含まない )

## 6 . 保存・修復事業

### 1) 作品修復

#### ① 絵画作品修復

委託先：たけのした工房（長崎県）

番号	収蔵番号	作者名	作品名	点数	作業内容
1	A II イ 1062	小林敏夫	群像チェロA	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所の充填・形成、補彩。 額縁の汚損除去、殺菌・防黴処置。 裏板（中性紙ボード）取り付け。
2	A II イ 1063	小林敏夫	群像チェロB	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所の充填・形成、補彩。 額縁の汚損除去、殺菌・防黴処置。 裏板（中性紙ボード）取り付け。
3	A II イ 1050	小林敏夫	スツエルビーニの居室	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所の充填・形成、補彩。 額縁の汚損除去、殺菌・防黴処置。 裏板（中性紙ボード）取り付け。
4	A II イ 1058	小林敏夫	亡命者シリャーエフ（A）	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所の充填・形成、補彩。
5	A II イ 1057	小林敏夫	亡命者シリャーエフ（B）	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所の充填・形成、補彩。
6	A II イ 1064	小林敏夫	群像408（楽師）	1	現状記録および修復報告書作成 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所の充填・形成、補彩。 額縁の亀裂、剥離、剥落箇所の充填・形成、補彩。 裏板（中性紙ボード）取り付け。
7	A II イ 593	作者不詳	福音書記者 聖ヨハネ（金杯の奇跡）	1	現状記録および修復報告書作成 画面に塗布された過剰な蜜蝋の除去。
8	A II イ 1047	山本森之助	冬のセーヌ	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所の充填・形成、補彩。 ニスの塗布。 支持体（カンヴァス）の周辺補布。 木枠中棧の作成。 出品票の脱酸、裏打ち。 額縁の欠損箇所の、充填・補彩。 額縁の汚損除去、殺菌・防黴処置。 つり金具の交換（ステンレス製）。 裏板（ポリカーボネイト）取り付け。

番号	収蔵番号	作者名	作品名	点数	作業内容
9	A II イ 1045	彭城貞徳	日没と海	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所 の 充填・形成、補彩。 カンバス釘の錆除去。 ニスの塗布。 楔の取り付け。 額縁の汚損除去、殺菌・防黴処置。 つり金具の交換（ステンレス製）。 裏板（中性紙ボード）取り付け。
10	A II イ 1046	彭城貞徳	菊	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所 の 充填・形成、補彩。 カンバス貼り付きの厚紙の除去。 木枠の作成張り込み。 額縁の汚損除去、殺菌・防黴処置。 つり金具等の交換（ステンレス製）。 裏板（ポリカーボネイト）取り付け。
11	A II イ 1067	横手貞美	食料品屋店頭（14区）	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。
12	A II イ 593	作者不詳	福音書記者 聖ヨハネ（金杯の奇跡）	1	現状記録および修復報告書作成 画面の汚損除去。
13	A II イ 1048	小林敏夫	スツエルピーニ夫人像	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所 の 充填・形成、補彩。 額縁の汚損除去、殺菌・防黴処置。 つり金具等の交換（ステンレス製）。
14	A II イ 1049	小林敏夫	亡命者シリヤーエフ	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所 の 充填・形成、補彩。
15	A II イ 1051	小林敏夫	シリヤーエフ	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所 の 充填・形成、補彩。
16	A II イ 1052	小林敏夫	スツエルピーニ	1	木箱の汚損除去 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所 の 充填・形成、補彩。
17	A II イ 1053	小林敏夫	シレーフ終焉	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。
18	A II イ 1056	小林敏夫	シェルピニン像	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所 の 充填・形成、補彩。
19	A II イ 1059	小林敏夫	活水の下	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所 の 充填・形成、補彩。



番号	収蔵番号	作者名	作品名	点数	作業内容
20	A II イ1060	小林敏夫	活水にて	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所の充填・形成、補彩。
21	A II イ1061	小林敏夫	長崎（思案橋）	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所の充填・形成、補彩。
22	A II 口337	原精一	ミス市電	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 額縁の汚損除去、殺菌・防黴処置。 つり金具等の交換（ステンレス製）。
23	A II ニ0103	城戸孝充	真空（平面）	1	現状記録および修復報告書作成 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所の固着。
24	A II イ123	作者不詳	少年の肖像	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所の充填・形成、補彩。 支持体の張り調整（木枠） つり金具等の交換（ステンレス製） 裏板（中性紙ボード）取り付け。
25	A II イ137	作者不詳	聖セバ스티アヌス	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所の充填・形成、補彩。 画面周辺のテープの除去および周辺部の補強。 裏板（中性紙ボード）取り付け。 つり金具等の交換（ステンレス製）。
26	A II イ550	エミリオ・サラ	マドリードのカジノの装飾画のための習作	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 裏板（中性紙ボード）取り付け。 つり金具等の交換（ステンレス製）。
27	A II ニ0113	城戸孝充	舟 ドローイング	1	金属箔の固着。
28	A II イ52	林鶴雄	南山手風景	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 グレージング（低反射アクリル板）の取り換え。 裏板（ポリカーボネイト）の取り付け。 つり金具（ステンレス製）等の交換。
29	A II イ64	林鶴雄	仁田峠から	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所の充填・形成、補彩。 グレージング（低反射アクリル板）の取り換え。 裏板（ポリカーボネイト）の取り付け。 つり金具（ステンレス製）等の交換。
30	A II イ1023	棟方志巧	長崎公園隅景	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 画面の汚損除去。 グレージング（低反射アクリル板）の取り換え。 裏板（ポリカーボネイト）の取り付け。 つり金具（ステンレス製）等の交換。

番号	収蔵番号	作者名	作品名	点数	作業内容
31	A II イ 161	古沢岩美	長崎(殉誌)	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所をの充填・形成、 補彩。 額縁の汚損除去、殺菌・防黴処置。 額縁の欠損箇所をの充填、補彩。 裏板(ポリカーボネイト)の取り付け。
32	A II イ 162	古沢岩美	長崎(A B 2)	1	現状記録および修復報告書作成 作品裏面の汚損除去、殺菌・防黴処置。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所をの充填・形成、 補彩。 額縁の汚損除去、殺菌・防黴処置。 木枠と画布の間の異物の除去。 裏板(ポリカーボネイト)の取り付け。
33	A I イ 223	栗原玉葉	遊女図	1	脱酸処置。
34	A I 口 105	江上瓊山	青緑松林山水図	1	脱酸処置。
35	A I 口 106	江上瓊山	青緑松谿孤亭図	1	脱酸処置。
36	A II イ 1071	野口彌太郎	画室の女	1	現状記録および修復報告書作成 汚損除去、殺菌・防黴処置。 絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所をの充填・形成、 補彩。 タトウの汚損除去、殺菌・防黴処置。
37	A II イ 1081	福田徳樹	AD NOS, NAGASAKI(私たちの長崎へ)	1	現状記録および修復報告書作成 汚損除去、殺菌・防黴処置。 テープの除去。
38	A I イ 0224	松尾敏男	福州の民家	1	汚損箇所をの点検。
39	A I イ 0225	松尾敏男	閩江舟泊	1	汚損箇所をの点検。
40	A I イ 0226	松尾敏男	華	1	汚損箇所をの点検。
41	A I イ 0227	松尾敏男	Y先生像	1	汚損箇所をの点検。
42	A I イ 0228	松尾敏男	ミッシェル・モルガン像	1	汚損箇所をの点検。

## ②工芸作品の修復

委託先：たけのした工房(長崎県)

番号	収蔵番号	作者名	作品名	点数	作業内容
1	D八A429	中里陽山	染付山水楼閣文輪花大皿	1	木箱の汚損除去
2	D八A427	中里陽山	染付桃文輪花大皿	1	木箱の汚損除去
3	D八A428	中里陽山	染付竹文輪花大皿	1	木箱の汚損除去
4	D八A441	中里陽山	染付双鶴文大皿	1	木箱の汚損除去
5	D八A1085	中村強	白磁柿形蓋物	1	現状記録および修復報告書作成 汚損除去、殺菌・防黴処置。 作品ラベルの貼り替え。
6	D八A1084	中村強	青白磁深鉢	1	現状記録および修復報告書作成 汚損除去、殺菌・防黴処置。
7	Dチ77	清水久和	チューチューシャンデリア	1	現状記録および修復報告書作成。 作品の汚損除去、殺菌・防黴処置。 埃避けカバーの作成、取り付け。
8	Dト8~16	鳥巢水子	小袱紗	9	現状記録および修復報告書作成 箱の汚損除去。 ラベルの貼り替え。
9	Dト17	鳥巢水子	帯 岩走る	1	現状記録および修復報告書作成 箱の汚損除去。ラベルの貼り替え。

## 2) 額装関係

### ① マット装・額縁調整

委託先：たけのした工房（長崎県）

番号	収蔵番号	作者名	作品名	点数	作業内容
1 1	A II 口 3 5	彭城貞徳	絵手本のための下絵 猿、鼠	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 2	A II 口 3 13	彭城貞徳	絵手本のための下絵 きじ、しゃも	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 3	A II 口 3 22	彭城貞徳	絵手本のための下絵 鯉、えび、鯛	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 4	F 口 3 1 A 1	彭城貞徳	草花スケッチ A えにしだ	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 5	F 口 3 1 A 7	彭城貞徳	草花スケッチ A らっぱ水仙	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 6	F 口 3 1 A 17	彭城貞徳	草花スケッチ A 菖蒲	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 7	F 口 3 1 A 22	彭城貞徳	草花スケッチ A 除虫菊	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 8	F 口 3 1 A 25	彭城貞徳	草花スケッチ A 芍薬	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 9	F 口 3 1 A 28	彭城貞徳	草花スケッチ A グラジオラス	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 10	F 口 3 1 A 29	彭城貞徳	草花スケッチ A よめな	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 11	F 口 3 1 A 34	彭城貞徳	草花スケッチ A 石竹	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 12	F 口 3 1 A 35	彭城貞徳	草花スケッチ A 海芋	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 13	F 口 3 1 A 36	彭城貞徳	草花スケッチ A 鈴蘭	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 14	F 口 3 1 A 38	彭城貞徳	草花スケッチ A 立葵	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 15	F 口 3 1 B 4	彭城貞徳	草花スケッチ B 水仙	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 16	F 口 3 1 B 10	彭城貞徳	草花スケッチ B フリージア	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 17	F 口 3 1 B 11	彭城貞徳	草花スケッチ B スイートピー	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 18	F 口 3 1 B 13	彭城貞徳	草花スケッチ B カーネーション	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 19	F 口 3 1 B 17	彭城貞徳	草花スケッチ B 牡丹	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 20	F 口 3 1 C 6 b	彭城貞徳	草花スケッチ C 菜の花	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 21	F 口 3 2 25	彭城貞徳	墨絵の写生 藤	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 22	F 口 3 2 29	彭城貞徳	墨絵の写生 虞美人草	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 23	F 口 3 2 36	彭城貞徳	墨絵の写生 葵	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 24	F 口 3 2 38	彭城貞徳	墨絵の写生 桔梗	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 25	F 口 3 2 54	彭城貞徳	墨絵の写生 葉鶏頭	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 26	F 口 3 2 61	彭城貞徳	墨絵の写生 菊	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 27	F 口 3 3 39	彭城貞徳	草花 朴の木	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 28	F 口 3 4 4	彭城貞徳	写意 虎	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 29	F 口 3 4 5	彭城貞徳	写意 兎、竜	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 30	F 口 3 4 31	彭城貞徳	写意 達磨	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 31	F 口 3 4 69	彭城貞徳	写意 水遊び	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 32	F 口 3 5 47	彭城貞徳	花鳥之控 鉄扇	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 33	F 口 3 6 6	彭城貞徳	山水の巻 かえる	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 34	F 口 3 6 7	彭城貞徳	山水の巻 ペンギン	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 35	F 口 3 6 9	彭城貞徳	山水の巻 水泳	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 36	F 口 3 6 27	彭城貞徳	山水の巻 水泳	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
1 37	F 口 3 6 63	彭城貞徳	山水の巻 置物	1	ブック型マット（中性紙）作成、取り付け。
2	A III 81(41 60)	フランシスコ・デ・ゴヤ	戦争の惨禍	20	マット紙のサイズ変更（カット）。

### ② 汎用額の作成

番号	種類	内寸	点数	備考
1	アルミ製	356 × 279mm	20	グレージング（アクリル）

### ③ 額装の改善

番号	種類	外寸	点数	備考
1	角縁：1.7cm幅 塗装（乳白色）	H895 × W675 × D50mm	35	グレージングを低反射アクリル（リアルック FN 78UV）に交換
2	角縁：2.0cm幅 塗装（乳白色）	H1,215 × W900 × D55mm	22	グレージングを低反射アクリル（リアルック FN 78UV）に交換
3	角縁：2.0cm幅 塗装（乳白色）	H1,280 × W900 × D55mm	14	グレージングを低反射アクリル（リアルック FN 78UV）に交換
4	角縁：2.0cm幅 塗装（乳白色）	H1,450 × W950 × D55mm	1	グレージングを低反射アクリル（リアルック FN 78UV）に交換

### 3) 虫害環境調査

期間	平成22年6月1日～平成23年3月31日
内容	毎月のモニタリング用トラップの設置、回収、昆虫数の集計、昆虫の同定
調査結果	夏季を中心に各出入口より昆虫侵入。全体的に昆虫侵入数は減少したが、ギャラリー棟2階にてシミが採集された。

---

## 7. 作品貸出記録

---

### 「海を想う 海に魅せられた画家たち」展

釧路市立美術館：平成22年6月5日(土)～7月11日(日)  
田辺市立美術館：平成22年7月19日(月・祝)～9月12日(日)  
八幡浜市民ギャラリー：平成22年9月18日(土)～10月24日(日)  
唐津市近代図書館：平成22年10月30日(土)～12月5日(日)  
彭城貞徳《九十九島 月夜の景》(A II 1)  
永見徳太郎《長崎港》(A II 245)

---

### 「新しい神話が始まる。古賀春江の全貌」展

石橋美術館：平成22年7月3日(土)～9月5日(日)  
神奈川県立近代美術館 葉山：平成22年9月18日(土)～11月23日(火・祝)  
古賀春江《窓外風景》(A II 070)  
古賀春江《彦山図(伊良林風景)》(A II 1036)

---

### 「前衛下着道 鴨居羊子とその時代」展

川崎市岡本太郎美術館：平成22年4月17日(土)～7月4日(日)  
鴨居羊子《さようなら》(A II 795)  
鴨居羊子《さようなら》(A II 793)  
鴨居羊子《聖母マリア様 聖バラスケヴァ》(A II 69)  
鴨居羊子《捨猫次郎吉》(A II 798)  
鴨居羊子《あいさつ》(A II 799)  
鴨居羊子《玉まわし》(A II 748)  
鴨居羊子《思い出》(A II 72)  
鴨居羊子《マリア様》(A II 800)  
鴨居羊子《倦怠》(A II 801)  
鴨居羊子《草っ原》(A II 268)  
鴨居羊子《花束B》(A II 273)  
鴨居羊子《終演》(A II 791)  
鴨居羊子《化粧》(A II 794)  
鴨居羊子《リボンリボン》(A II 792)  
鴨居羊子《閉幕》(A II 796)  
鴨居羊子《マリア様》(A II 797)  
鴨居羊子《天使》(A II 802)  
鴨居羊子《自画像》(A II 803)  
鴨居羊子《犬》(A II 804)  
鴨居羊子《疲れた》(A II 270)  
鴨居羊子《ペチュニアと猫ウィリー》(A II 271)  
鴨居羊子《布絵スケッチ》(A II 274)  
鴨居羊子《読書と体操》(A II 212)  
鴨居羊子《天使ちゃん》(A II 213)  
鴨居羊子《買い物》(A II 214)  
鴨居羊子《じゃれる猫》(A II 215)  
鴨居羊子《お出かけ》(A II 216)  
鴨居羊子《誕生》(A II 217)  
鴨居羊子《花バス》(A II 218)

---

### 「日本画をまなぶ 女子美術学校における日本画教育」

女子美術大学美術館：平成22年5月14日(金)～6月6日(日)  
栗原玉葉《葛の葉》(A I 220)  
栗原玉葉《尼僧(修道女)》(A I 186)

---

### 「没後20年 中川一政展」

日本橋高島屋：平成23年3月2日(水)～3月21日(月)  
京都高島屋：平成23年3月30日(水)～4月18日(月)  
大阪高島屋：平成23年4月20日(水)～5月9日(月)  
横浜高島屋：平成23年5月18日(水)～5月30日(月)  
ジェイアール名古屋タカシマヤ：平成23年9月1日(水)～9月13日(月)  
中川一政《聖マリア園》(A II 25)

---

### 「謝梨コレクション チャイナドレスと上海モダン展」

長崎歴史文化博物館：平成23年1月29日(土)～3月27日(日)  
作者不詳《唐美人》(A II 233)  
作者不詳《唐美人》(A II 234)  
作者不詳《唐美人》(A II 235)

## 8 . 調査・研究事業

### 1) 研究活動

当館の職員による研究活動。展覧会関係の雑誌・新聞等への寄稿については、「3 展覧会事業」に掲載したため割愛した。

#### 伊藤晴子

- 展覧会の企画・構成、図録編集
  - ・「長崎の現代作家3 城戸孝充 / 中島洋和」展（城戸展担当）平成22年
- 執筆
  - ・「城戸作品についてのノート」『長崎の現代作家3 城戸孝充』（図録 / 論文）平成21年6月
- 大学出講
  - 「博物館学」長崎純心大学 平成22年12月4日
- 研究助成
  - 多摩美術大学共同研究「江戸時代 長崎の美術と工芸の研究」

#### 川瀬佑介

- シンポジウム企画・研究発表
  - ・「エル・グレコ：変貌の過去と現在」、長崎県美術館開館五周年記念 エル・グレコ《聖母戴冠》特別展示 記念フォーラム、2010年4月24日、長崎県美術館（鹿島美術財団助成による）  
研究発表題目：「見果てぬ夢 須磨彌吉郎とエル・グレコ」
- 講演
  - ・「ブラド美術館の魅力～栄光の歴史とコレクション」  
長崎県美術館ホール、2010年6月12日  
長崎県美術館 開館5周年記念 ブラド美術館所蔵エル・グレコ《聖母戴冠》特別展示関連企画
  - ・「モーリス・ドニと音楽」  
長崎県美術館講座室、2011年3月20日  
「スイス発 知られざるヨーロッパ・モダンの殿堂 ザ・コレクション・ヴィンタートゥール」展関連企画リレートーク
- 執筆
  - ・「古代性と偉大：フランシスコ・パチェーコとイタリア美術理論」、越宏一先生退任記念論文編集委員会編、『越宏一先生退任記念論文集』、中央公論美術出版社、2010年、288 - 302頁。
  - ・「長崎県美術館 開館5周年記念 ブラド美術館所蔵 エル・グレコ《聖母戴冠》特別展示」小冊子、2010年、長崎県美術館。
  - ・「ジュゼペ・デ・リベーラ」、「リベーラ作《アポロとマルシユアス》」、『スペイン文化事典』川成洋、坂東省次編、セルバンテス文化センター東京編集協力、2011年、丸善出版、40 - 43頁。
  - ・「スイス発 知られざるヨーロッパ・モダンの殿堂 ザ・コレクション・ヴィンタートゥール」展図録、章解説2点、作品解説12点、2010年、速水豊企画統括、7人による分担執筆、宇都宮美術館、世田谷美術館、兵庫県立美術館、長崎県美術館、読売新聞社編集、21 - 26、28、63 - 69、74 - 77頁。
  - ・「須磨彌吉郎のエル・グレコ論と彼のコレクション 著書『スペイン美術精神史』を中心に読み解く」、『長崎県美術館研究紀要』、2011年、4号、65 - 73頁（和文）pp 43 - 51（英文）
- 翻訳
  - ・リンダ・ノックリン「リンダ・ノックリン氏講演録 『クールベと共に生きて～私の美術史家人生50年』」、『美術史研究』、早稲田大学美術史学会、48冊、2010年、171 - 98頁。
- 大学出講
  - ・非常勤講師、活水女子大学音楽学部2010年度前期開講科目「音楽美学」
- その他
  - ・スペイン国立ブラド美術館での研修（グラシアン基金助成による、2010年9月12日 10月12日）

#### 遠山景子

- 講演
  - ・「ゴッホとゴーギャン」

長崎県美術館講座室、2011年2月12日

「ザ・コレクション・ヴィンタートゥール」展関連企画リレートーク

### 野中明

- 展覧会の企画・構成

- ・「長崎の現代作家3 城戸孝充／中島洋和」展（中島展担当）平成22年

- 講演

- ・「ジャコメッティの彫刻と存在」

長崎県美術館講座室、2011年2月27日

「ザ・コレクション・ヴィンタートゥール」展関連企画リレートーク

### 森園敦

- 執筆

- ・「須磨コレクションについて」『日本・スペイン交流史』（れんが書房新社、190 - 207頁、2010年12月）

- ・「パルテノン神殿東フリーズにおける神々の表現方法に関する試論」『パルテノン神殿の造営目的に関する美術史的研究 アジアの視座から見たギリシア美術』（平成19年度～21年度 科学研究費補助金 基盤研究(A)研究成果報告書、138 - 149頁、2011年）

## 2) 刊行物一覧

[ 展覧会図録 ]

### 山下清展

#### 目次

主催者あいさつ

「山下清展」開催に寄せて 山下浩（山下清鑑定会・山下清遺族代表）

「放浪の天才画家・山下清」人々の心に永遠に刻まれる豊かな芸術性

図版

貼り絵との出会い

貼り絵に息づく昆虫たち

貼り絵になった学園生活

静物画への挑戦

心の風景 放浪時代の清

放浪へと導いた戦争

清が歩いた日本

色褪せぬ才能・放浪期の貼絵

芸術家・山下清の全仕事

日本のゴッホ・山下清

カンヴァスに彩られた油彩作品

皿絵にみる天才画家の片鱗

豊かな色彩感覚が生かされた陶器

点と線の芸術・ペン画

修復保存プロジェクト～現代に甦る山下清の代表作～

インタビュー岩井希久子

山下清・ヨーロッパへの旅

遺作・東海道五十三次

略年譜

作品リスト

監 修：山下浩（山下清鑑定会）

編 集：ステップ・イースト

制 作：ステップ・イースト

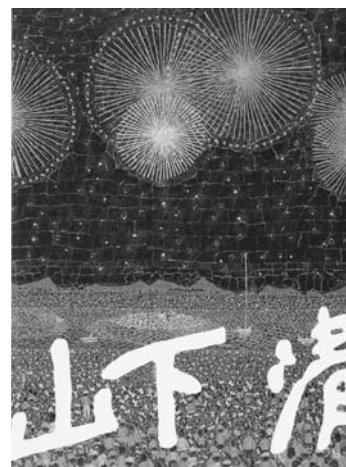
制作協力：清美社

デザイン：ナカムラマコト（ピーオーメディアサービス）

印 刷：ピーオーメディアサービス

発 行：山下清作品管理事務局

A 4判変型、123ページ、ソフトカバー、2,100円

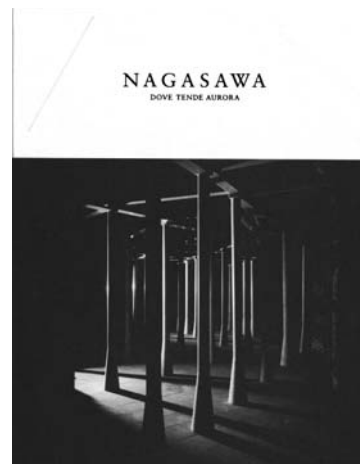




## 長澤英俊 オーロラの向かう所

NAGASAWA

DOVE TENDE AURORA



### 目次 | Contents

アイデアとポエジー [ 建畠 哲 ]

長澤英俊：見えない力の空間 [ ブルーノ・コラ ]

長澤英俊の見えない庭への旅 答えることの使命、そして彼の芸術のエコー [ パブロ・J・リコ ]

カタログ | Catalogue

長澤英俊インタビュー

宇宙の琴線の響き インタビューを終えて [ 是枝開 ]

長澤英俊作品目録1997 - 2009 | NAGASAWA / The Catalogue Raisonné of the Works : 1997 - 2009

《オフィールの金》[ 中井康之 ]

繰り返されるモチーフの変遷 [ 濱田千里 ]

重力の真理に触れるために [ 平野到 ]

年譜

参考文献 | Bibliography

出品リスト

List of Works

Ideas and Poetry [Akira Tatehata]

Hidetoshi Nagasawa: the Space of Invisible Energies [Bruno Corà ]

A Walk through the Invisible Gardens of Hidetoshi Nagasawa... The Task of Responding and Other Echoes of His Art [Pablo J.Rico]

Reverberation of the Harp Strings of the Universe: After the Interview [Hiraku Kore-eda]

*Oro di Ofir* [Yasuyuki Nakai]

Variations of Repeated Motifs in the Work of Hidetoshi Nagasawa [Chisato Hamada]

Touching the true of Gravity [Itaru Hirano]

編集：濱田千里（川崎市立美術館学芸員）、前山裕司（埼玉県立近代美術館主席学芸主幹）、平野到（埼玉県立近代美術館主任学芸員）、渋谷拓（埼玉県立近代美術館学芸員）、中井康之（国立国際美術館主任研究員）、是枝開（神奈川県立近代美術館主任学芸員）、三本松倫代（神奈川県立近代美術館学芸員）、野中明（長崎県美術館学芸員）、土田久子（空間造形コンサルタント）

デザイン・制作：垣本正哉、笠毛和人、河野素子（美術出版社）

印刷：大日本印刷

発行：長澤英俊展実行委員会 / 空間造形コンサルタント

A 4判変型、本文193ページ、ハードカバー、2,300円

## 画業60年 松尾敏男回顧展

### 目次

- 作家ごあいさつ（松尾敏男）
- 松尾敏男の軌跡（草薙奈津子）
- 図版
- 主要作品解説（松尾敏男）
- 年譜（勝山滋編）
- 主要参考文献（勝山滋編）
- 出品リスト

- 監 修：草薙奈津子
  - 編 集：日本経済新聞社、松尾敏男展実行委員会
  - 執 筆：松尾敏男、草薙奈津子、勝山滋
  - 制 作：松尾敏男展実行委員会
  - 印 刷：株式会社同美印刷
  - 発 行：日本経済新聞社
- B 5 判変型、本文109ページ、ソフトカバー、2,000円



## 楽しく創った！！ 太田大八とえほんの仲間たち

Daihachi Ohta and His Picture Book Pals



### 目次

#### 太田大八略歴

『絵本作家としてデビュー』

『かさ』

『やまなしもぎ』

『だいちゃんとうみ』

『絵本玉虫厨子の物語』

『近世のこども歳時記』

『ブータン』

『絵本西遊記』

『詩人の墓』

『タブロー、アンデルセン生誕200年記念活動』

#### えほんの仲間たち

長新太 堀内誠一 あべ弘士 いわむらかずお 黒井健 五味太郎 佐々木マキ スズキコージ 田島征彦 田島征三

西巻茅子 浜田桂子 林明子 山脇百合子 和歌山静子

『いまこそ WAVE (波) を！』

インタビュー 『太田さんから波が来る！！』

太田大八年表

掲載作品目録

著 者：太田大八ほか

発 行：株式会社 メディアリンクス・ジャパン

発 売：株式会社 童心社

印 刷：三美印刷株式会社

製 本：積信堂

デザイン：airs 藤根孝紀

編集協力：(株)クレヨンハウス

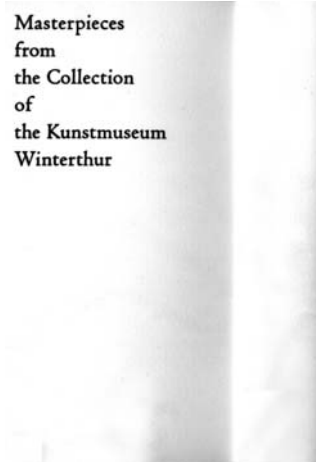
編 集：こどもの本 WAVE、穂積宇理

B 5 判、本文95ページ、ソフトカバー、2,100円

## スイス発 知られざるヨーロッパ・モダンの殿堂

### ザ・コレクション・ヴィンタートゥール

Masterpieces from the Collection of the Kunstmuseum Winterthur



Masterpieces  
from  
the Collection  
of  
the Kunstmuseum  
Winterthur

#### 目次

ヴィンタートゥール美術館、「モダン」の館 ディーター・シュヴァルツ

凡例

カタログ

Chapter : 1 フランス近代Ⅰ : ドラクロワから印象派まで

Chapter : 2 フランス近代Ⅱ : 印象派以後の時代

Chapter : 3 ドイツとスイスの近代絵画

Chapter : 4 ナビ派から20世紀へ

Chapter : 5 ヴァロットンとスイスの具象絵画

Chapter : 6 20世紀Ⅰ : 表現主義的傾向

Chapter : 7 20世紀Ⅱ : キュビズムから抽象へ

Chapter : 8 20世紀Ⅲ : 素朴派から新たなリアリズムへ

ナビ派からモダニズムへ 速水豊

メルヘンの媒質 カンディンスキーの黒 石川潤

関連年表

Foreword

Message

The Kunstmuseum Winterthur, a Home of "Modern" Art Dieter Schwarz

出品リスト / List of Works

編 集 : 宇都宮美術館、世田谷美術館、兵庫県立美術館、長崎県美術館、読売新聞社

翻 訳 : 石川潤、ランゲージ・ハウス、インターパブリカ

制 作 : 赤々舎 姫野希美

アートディレクション&デザイン : DR 中島雄太

印 刷 : 光村印刷

発 行 : 読売新聞社

B 5 判、本文168ページ、ソフトカバー、2,200円

長崎県美術館 開館5周年記念

ブラド美術館所蔵 エル・グレコ《聖母戴冠》特別展示

執筆：川瀬佑介（長崎県美術館学芸員）

発行：長崎県美術館

B5判、本文7ページ、パンフレット



長崎の現代作家3 城戸孝充

Takamitsu Kido

Contemporary Artists in Nagasaki 3

城戸孝充  
Takamitsu Kido  
Contemporary Artists in Nagasaki 3

目次

美術について、長崎について | 城戸孝充

不完全の肯定 | 福住廉

展覧会出品リスト

図版

資料

年譜

作品データ

主要関連文献

城戸作品についてのノート

執筆：城戸孝充、福住廉、伊藤晴子（長崎県美術館）

編集：伊藤晴子（長崎県美術館）

印刷：株式会社インテックス

発行：長崎県美術館

B5判変型、111ページ、ソフトカバー、1,500円

Nagasaki Prefectural Art Museum

[ 教育普及関係 ]

## スクールプログラム 先生のための美術館利用ガイドブック2010

発行：長崎県美術館  
A 4 判、本文10ページ、パンフレット



[ その他 ]

## 長崎県美術館 研究紀要 No. 4

Bulletin of Nagasaki Prefectural Art Museum

### 目次

須磨コレクションの調査報告書<sup>(3)</sup> (マドリード・コンプルテンセ大学 ビクトリア・チコ・ピカサ、翻訳 早稲田大学大学院 豊田唯)

報告 エル・グレコ《聖母戴冠》(プラド美術館所蔵) 特別展示記念フォーラム「エル・グレコ：変貌の過去と現在」

エル・グレコの絵画における聖母マリアの表現 (プラド美術館 レティシア・ルイス・ゴメス、翻訳 東京外国語大学 久米順子)

遍歴の画家エル・グレコ像の変転 過去から現在、そして未来へ 様々な問題をめぐって (早稲田大学 大高保二郎)

エル・グレコ初期作品の研究現状 《モデナ三連祭壇画》と新出の《キリストの洗礼》を中心に (東京藝術大学 越川倫明)

須磨彌吉郎のエル・グレコ論と彼のコレクション 著書『スペイン藝術精神史』を中心に読み解く (川瀬佑介)

La representación de la Virgen María en la pintura del Greco

Leticia Ruiz Gómez, Museo Nacional del Prado

The Transition of the Image of the Itinerant Painter El Greco: Considering Various Issues from the Past to the Present and to the Future

Yasujiro Otaka, Waseda University

The Current State of Research of El Greco's Early Works: *The Modena Triptych* and the Newly-discovered *Baptism of Christ*

Michiaki Koshikawa, Tokyo University of the Arts

Yakichiro Suma's View of El Greco and His Collection: An Analysis with Focus on His book *A History of the Spirit of Spanish Art*

Yusuke Kawase

発行：長崎県美術館  
印刷：株式会社インテックス  
A 4 判、140ページ、ソフトカバー、非売品

長崎県美術館 研究紀要 No.4  
Bulletin of Nagasaki Prefectural Art Museum



目次

1. 沿革・主な出来事
2. 利用者数一覧
3. 展覧会事業
  - 1) 企画展
  - 2) 美術館コレクション展
4. 教育普及・生涯学習事業
5. 収集事業
6. 保存・修復事業
7. 作品貸出記録
8. 調査・研究事業
9. アートボランティア事業
10. 広報マーケティング事業
11. イベント等
12. 貸施設事業
13. ショップ、カフェ
14. 収支
15. 組織
16. 建築概要
17. 基本理念
18. 関係法規

編集：公益財団法人 長崎ミュージアム振興財団

印刷：株式会社昭和堂

発行：公益財団法人 長崎ミュージアム振興財団

A4判、223ページ、ソフトカバー、非売品

## 9 . アートボランティア事業

### 1) 登録人数

性別	人数	割合
男	24人	21%
女	92人	79%
合計	116人	100%

### 2) 活動内容

名 称	内 容
共 通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報コーナー常駐（10：00～16：00）</li> <li>・美術館外周の清掃、ゴミ収集、除草作業</li> <li>・ポスター掲示、配布・ドロップボール誘導案内ボランティア</li> <li>・ボランティア手芸部・交流会研修</li> </ul>
図 書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報コーナー、書庫の資料整理</li> <li>・図書登録作業</li> </ul>
学 芸	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術館コレクション展ギャラリートーク</li> <li>・他館ボランティア向けギャラリートーク</li> <li>・スクールプログラムでの子ども向け「おしゃべり鑑賞」</li> </ul>
運 営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来館者誘導案内（企画展示室及びエントランスでの誘導案内・団体対応）</li> <li>・運営補助（イベント補助）</li> </ul>
広 報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシ・ポスター発送作業、資料整理、新聞切り抜き</li> <li>・ボランティア通信作成</li> </ul>
教 育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育普及・生涯学習事業補助（スクールプログラム、スクールプログラムでの子ども向け「おしゃべり鑑賞」、ワークショップ、アートクラブ等の準備・当日サポート）</li> <li>・アトリエ整備</li> </ul>

### 3) 活動実績

開催時期	内 容
3月28日	県民アートボランティア認定式
4月	ボランティア通信「¡Cataluña!」vol 8 発行
4月15日	除草作業
5月20日	ハンゲル語講座(1)
5月27日	ハンゲル語講座(2)
6月3日	ハンゲル語講座(3)
6月10日	ハンゲル語講座(4)
6月24日	ハンゲル語講座(5)
7月1日	ハンゲル語講座(6)
7月8日	ハンゲル語講座(7)
7月15日	ハンゲル語講座(8)
7月20日	ハンゲル語講座(9)
7月20日～8月31日	ドロップボール誘導案内ボランティア
9月2日	他館ボランティア合同交流会（熊本市現代美術館）
10月	ボランティア通信「¡Cataluña!」vol 9 発行
11月3日、7日、13日	手芸部 手づくりクッション作り
H23、2月13日	ボランティア集会（展覧会ギャラリートーク参加、シルクスクリーン）
2月19日、20日	みんなのアトリエ「お気に入りの缶バッジ」制作指導
3月5日	熊本県立美術館ボランティア来館、交流
3月19日	平成23年度 アートボランティア活動修了式



#### 4) 研修、交流会等

##### (1) 外国語研修(ハングル語講座)

日時：5月20日(木)～7月20日(火)(全9回) 18:30～20:00

講師：荒木由美

対象：美術館職員、アートボランティア

受講料：無料 ただしテキスト代は実費

場所：講座室

参加者数：計20人

内容：

釜山市立美術館(韓国)との連携事業の準備として、職員とアートボランティア対象のハングル語講座を企画した。講師の荒木氏は、交流事業でも通訳や翻訳を担当した。

##### (2) 他館ボランティア合同交流研修

日時：9月2日(木)、3日(金)

2日 交流会 13:00～16:30 懇親会 17:00～

3日 熊本市内芸術研修

内容：3館ボランティアの活動紹介、質疑応答、展覧会鑑賞・館内ツアー参加、懇親会

参加者：熊本市現代美術館ボランティア41名

世田谷美術館ボランティア29名

長崎県美術館ボランティア20名

場所：熊本市現代美術館

内容：

他館ボランティア合同交流会を行うことで、活動のマンネリ化を減らし、同じ美術館ボランティア同士の親睦が深まった。美術館ボランティア通しのネットワークもでき、親近感が生まれた。

##### (3) 手芸部 手づくりクッション

日時：11月3日(水)、7日(日)、13日(土) 13:00～16:00

場所：アトリエ

参加者数：10人

内容：

企画展のターゲット層に配慮した環境の創出に助力することで、館の環境デザインや来館者へのサービスについて学ぶことを目的とした。実際に作ったものは、太田大八展関連企画で活用された。

##### (4) ワークショップ みんなのアトリエ 「お気に入りの作品 バッジ」制作指導

日時：2月19日(土)、20日(日) 11:00～16:00

指導：教育ボランティア

場所：アトリエ

料金：1回100円

申込方法：時間中随時受付

参加者数：13人

内容：

みんなのアトリエ事業で、教育ボランティアが参加者に缶バッジ制作指導をおこなった。

##### (5) 他館ボランティア交流

日時：3月5日(土) 13:30～16:00

内容：企画展、美術館コレクション展鑑賞

参加者：熊本県立美術館ボランティア20名

長崎県美術館ボランティア10名

場所：長崎県美術館

内容：

熊本県立美術館ボランティアが研修として、展覧会鑑賞、当館ボランティアとの交流を目的に来館した。当館ボランティアを代表して学芸ボランティアが館内誘導、美術館コレクション展ギャラリートークなどを交えながら交流した。

## 10. 広報マーケティング事業

### 1) 主要広報記録

#### テレビ・新聞（展覧会事業は除く）

放送日・発売日	種別	媒体	内容
4月4日	テレビ	NCC「ncc ニュース」	寄贈ピアノお披露目コンサート
4月5日	テレビ	ncm「ケーブルワイド なんでも café」	寄贈ピアノお披露目コンサート
4月5日	新聞	長崎新聞	寄贈ピアノお披露目コンサート
4月14日	新聞	長崎新聞	館批評
4月16日	新聞	長崎新聞	館批評
4月23日	テレビ	NIB「NNN ストレイトニュース」「news every .」 KTN「KTN スピーク11:30~」「KTN スーパーニュース」	開館5周年セレモニー
4月24日	新聞	長崎新聞	開館5周年セレモニー
5月1日	テレビ	KTN「元気けん！ながさき」	館紹介
5月4日	テレビ	NBC、KTN、NCC、NIB「ながさき みーちゅー」	館紹介
5月10日	新聞	長崎新聞	イブニングライブ開館5周年記念スペシャル
5月20日	新聞	千葉日報	館紹介
5月31日	テレビ	NHK「ながさきナビゲーター ヒルミテ」	館長インタビュー
6月1日	新聞	長崎新聞	公益財団法人移行
6月8日	新聞	長崎新聞	明日を拓く日韓合同こども美術交流展
6月23日	テレビ	KBC「ドオーモ」	館紹介
6月25日	テレビ	KTN「金よう夕 Gopan」	ショップ紹介
7月10日	新聞	毎日新聞	2010FIFA ワールドカップ優勝キャンペーン
7月11日	新聞	長崎新聞、朝日新聞	2010FIFA ワールドカップ優勝キャンペーン
7月12日	新聞	長崎新聞	みんなのアトリエ「手作りの未来地図」
7月13日	新聞	長崎新聞	2010FIFA ワールドカップ優勝キャンペーン
7月14日	新聞	熊本日日新聞	2010FIFA ワールドカップ優勝キャンペーン
7月21日	テレビ	KTN「KTN スーパーニュース」	みんなのアトリエ「手作りの未来地図」
7月23日	テレビ	NIB「news every .」	明日を拓く日韓合同こども美術交流展
7月23日	新聞	長崎新聞	明日を拓く日韓合同こども美術交流展
7月25日	新聞	長崎新聞	明日を拓く日韓合同こども美術交流展
8月12日	テレビ	NBC「報道センター NBC」	文化庁メディア芸術祭「アニメーション部門」優秀作品上映会
8月20日	新聞	国際新聞（釜山）	明日を拓く日韓合同こども美術交流展
8月31日	新聞	長崎新聞	明日を拓く日韓合同こども美術交流展
9月2日	新聞	朝日新聞	移動美術館 art moving in いさはや
9月7日	テレビ	NHK「ニュース長崎 EYE610」	移動美術館 art moving in いさはや
9月8日	新聞	長崎新聞、読売新聞	移動美術館 art moving in いさはや
9月9日	新聞	西日本新聞	移動美術館 art moving in いさはや
9月17日	テレビ	NIB「NNN ストレイトニュース」	10長崎ミュージアムメッセ紹介
9月17日	テレビ	KTN「金よう夕 Gopan」	ショップ紹介
10月13日	新聞	長崎新聞	ショップ紹介
10月15日	新聞	長崎新聞	館批評
10月15日	新聞	長崎新聞	遠隔授業
10月20日	テレビ	KTN「KTN スーパーニュース」	須磨コレクション紹介
10月27日	テレビ	NBC「報道センター NBC」	移動美術館 art moving in ごとう
10月27日	新聞	長崎新聞	移動美術館 art moving in ごとう
10月28日	新聞	西日本新聞	移動美術館 art moving in ごとう
11月13日	テレビ	NHK「ミュージズの微笑み」	館、須磨コレクション紹介
1月14日	テレビ	ncm「ケーブルワイド なんでも café」	館長インタビュー

放送日・発売日	種 別	媒 体	内 容
2月3日	新聞	長崎新聞	オリジナルグッズ紹介
2月11日	テレビ	NBC「報道センター NBC」	オリジナルグッズ紹介
2月17日	新聞	朝日新聞(夕刊)	オリジナルグッズ紹介
2月19日	新聞	西日本スポーツ新聞	オリジナルグッズ紹介
2月26日	新聞	産経新聞	オリジナルグッズ紹介
2月27日	テレビ	NHK「日曜美術館アートシーン」	館、須磨コレクション紹介
3月3日	新聞	中日新聞	オリジナルグッズ紹介
3月4日	新聞	西日本新聞	オリジナルグッズ紹介
3月11日	新聞	新美術新聞	オリジナルグッズ紹介
3月20日	新聞	長崎新聞	美術館コレクション展紹介

### 雑誌等(展覧会事業は除く)

発売日・掲載日	種 別	媒 体	コーナ-	内 容
4月25日	書籍	design travel 鹿児島	47REASONS WYH TO TRAVEL JAPAN	館紹介
5月	ガイドブック	ことりっぴ長崎		館紹介
5月15日	季刊誌	雑貨カタログ/初夏号	「特集 雑貨を見つけにミュージアムショップへ」	ショップ紹介
6月1日	隔月刊誌	Leak / 7・8月号	読者くちこみ情報 のんびりできるお気に入りのカフェ&甘味処51	カフェ紹介
6月15日	ガイドブック	まっぷるマガジン長崎/2011年版		館紹介
9月	会報	Casino de Madrid/No.61(マドリッド)	Arte y cultura	学芸員(川瀬佑介)インタビュー
9月15日	雑誌	一個人/特別編集	極上のアートとコーヒーを楽しむミュージアムカフェへ	カフェ紹介
10月	ガイドブック	ことりっぴ長崎		館紹介
10月15日	ガイドブック	九州ベストガイド/2011年度版		館紹介
10月15日	書籍	観光アート	一度は訪れてみたい美術館100	館紹介
12月22日	会報/季刊	ima10~今やってみたい10のコト。/2011年冬号	アートを楽しむ建築散歩へ	館紹介
1月20日	隔月刊誌	BICYCLE NAVI / 3月号	Best Cycling Road In My Town	館紹介
2月	会報	美連協ニュース/2月号	仲間たち	館紹介
2月	ガイドブック	楽楽~長崎 ハウステンボス、五島列島		館紹介
2月	ガイドブック	るるぶナビ『九州ドライブ』/2011年度版		館紹介
2月1日	月刊誌	じゃらん/3月号	泊まって楽しむ冬祭り&街遊びパーク・コース	カフェ、美術館コレクション展紹介
3月	ガイドブック	まっぷるマガジン『家族でおでかけ九州』		館紹介

### プレスリリース(54件)

発行日	内 容
4月12日	企画展「山下清展~放浪の天才画家」オープニングセレモニー
4月14日	開館5周年記念セレモニー
4月20日	「エル・グレコ《聖母戴冠》特別展示」の開始日延期
4月23日	「エル・グレコ《聖母戴冠》特別展示」の開始日決定
4月30日	イブニングライブ開館5周年スペシャル
4月30日	「山下清展」入場者1万人セレモニー
5月6日	「山下清展」入場者2万人セレモニー
5月13日	「エル・グレコ《聖母戴冠》特別展示」1万人セレモニー
5月14日	プラド美術館オリジナルグッズ
5月21日	「山下清展」関連企画 講演会「修復家が見た天才・山下清~絵に隠された秘密」
5月21日	小企画展「長崎の現代作家3 城戸孝充/中島洋和」
5月23日	「山下清展」入場者3万人セレモニー
5月26日	企画展「長澤英俊展 オーロラの向かう所」
6月3日	「山下清展」入場者4万人セレモニー

発行日	内 容
6月8日	「城戸孝充 / 中島洋和」オープニングセレモニー
6月15日	Ringin' Bells Rondo Club こどもおとなもサマーライブ
6月25日	平成21年度 [ 第13回 ] 文化庁メディア芸術祭受賞作品上映、花火鑑賞会
6月29日	みんなのアトリエ「手作りの未来地図」
6月29日	「長澤英俊展」オープニングセレモニー
7月9日	2010FIFA ワールドカップ優勝キャンペーン
7月17日	「第2回明日を拓く 日韓合同こども美術交流展」
7月28日	美術館コレクション展「東松照明 時を削る」展
7月31日	平成23年度県民ギャラリー使用者募集
8月5日	企画展「画業60年松尾敏男回顧展」
8月19日	「城戸孝充 / 中島洋和」関連企画 「手の遊びから生まれてくるカタチ」
8月31日	「日韓合同こども美術交流展」釜山会場の開催報告
9月3日	「東松照明 時を削る」展関連企画 東松照明氏合同取材 & アーティストトーク
9月14日	10長崎ミュージアムメッセ
9月17日	「エル・グレコ《聖母戴冠》特別展示」関連企画 「井谷俊二 スペイン音楽ピアノリサイタル」
9月21日	5周年記念オリジナルグッズ「Drawing apron」、みんなのアトリエ「手作りお手紙を贈ろう！」
10月1日	「松尾敏男回顧展」オープニングセレモニー
10月4日	企画展「太田大八とえほんの仲間たち展」
10月8日	第1回遠隔授業（対馬高等学校）
10月22日	美術館コレクション展展示替え
11月5日	「太田大八とえほんの仲間たち展」関連企画
11月10日	クリスマスイベント
11月18日	「太田大八とえほんの仲間たち展」オープニングセレモニー
12月3日	企画展「ザ・コレクション・ヴィンタートゥール」
12月3日	「太田大八とえほんの仲間たち展」一部休室
12月21日	2010年度こどもアートクラブ作品展
12月22日	お正月限定 / 無料ご招待 2 days
12月24日	年末年始の休館日
1月6日	美術館コレクション展展示替え
1月14日	「ザ・コレクション・ヴィンタートゥール」オープニングセレモニー
2月1日	オリジナルグッズ「1 / 100建築模型用添景セット～長崎県美術館編～」
2月7日	「ザ・コレクション・ヴィンタートゥール」入場者1万人セレモニー
2月9日	企画展「SWINGING LONDON 50's - 60's」 & 平成23年度企画展
2月22日	第2回遠隔授業（対馬高等学校）
2月23日	「ザ・コレクション・ヴィンタートゥール」入場者2万人セレモニー
3月7日	「SWINGING LONDON 50's - 60's」オープニングセレモニー & ジミー・ベイジ合同記者会見
3月18日	美術館コレクション展展示替え
3月19日	「SWINGING LONDON 50's - 60's」オープニングセレモニー中止
3月29日	ジミー・ベイジ来館イベント中止

## 2) 広報印刷物

展覧会スケジュールを紹介する「年間スケジュール」は本年度より事業内容も掲載し、内容を充実させた。全館広報紙「月間イベントスケジュール」を今年も発行し、展覧会情報及びイベント、貸館、カフェ、ショップ情報を積極的に紹介。公共施設、全国の美術館、各種企業等に広く配布した。また、1週間の美術館情報を集約した「今週のご案内」は館内2箇所に掲示し、週ごとの情報発信を行った。

内容：

- 年間スケジュール(日本語) A4変形、4色/4色、片観音折 40,000部
- 月間イベントスケジュール B4、4色/4色、見開き 26,400部(2,200部/月)
- 今週のご案内 B2、片面2色、毎週月曜日に情報更新



**アートクラブ 参加募集**

2010年度 アートクラブ 募集要項

1. 対象年齢：小学生以上  
2. 募集期間：4月15日～5月31日  
3. 定員：10名程度  
4. 申込方法：申込書と写真(2枚)を提出  
5. 申込先：長崎県立美術館 企画課

**SHOP** プラザのNEWアイテム登場!

長崎県立美術館のショップ「プラザ」が、今年も新しいアイテムを登場させます。今年も、お土産や記念品として、多くの方に愛用されるアイテムをご用意しています。

**カフェ** 桜いちごの巻餅、700円(税込)

桜いちごの巻餅、700円(税込)

桜いちごの巻餅、700円(税込)

**5th 長崎県美術館**

2010年4月13日(火)～4月18日(日)

長崎県立美術館 企画課

**2010 4月間スケジュール**

4月13日(火)～4月18日(日)

**山下清展～放浪の天才画家**

4月13日(火)～4月18日(日)

長崎県立美術館 企画課

**美術館コレクション展**

4月13日(火)～4月18日(日)

**山下清展～放浪の天才画家**

4月13日(火)～4月18日(日)

長崎県立美術館 企画課

**イベントもご紹介**

4月13日(火)～4月18日(日)

**アートクラブ 参加募集**

4月13日(火)～4月18日(日)

長崎県立美術館 企画課

**今週のご案内**

4月13日(火)～4月18日(日)

**展示のご案内**

**山下清展～放浪の天才画家**

4月13日(火)～4月18日(日)

長崎県立美術館 企画課

**前田賢の作品**

4月13日(火)～4月18日(日)

長崎県立美術館 企画課

**白磁の美**

4月13日(火)～4月18日(日)

長崎県立美術館 企画課

**須磨コレクション(キリスト教美術)**

4月13日(火)～4月18日(日)

長崎県立美術館 企画課

**タビエスの版画**

4月13日(火)～4月18日(日)

長崎県立美術館 企画課

**スペイン近現代美術Ⅲ**

4月13日(火)～4月18日(日)

長崎県立美術館 企画課

**第63回二紀展長崎巡回展**

4月13日(火)～4月18日(日)

長崎県立美術館 企画課

### 3) ホームページ

最新情報（企画展、美術館コレクション展、教育普及、イベント）、ミュージアムショップ、カフェ、美術館ニュースなどについて常にタイムリーな情報を更新。そのほか館の利用案内、収蔵作品の紹介、ボランティア活動の紹介、県民ギャラリー案内、募集案内（貸館、ワークショップ、入札）などを掲載。また、新規で下記の機能を追加した。

- ・美術館基本のロゴを5周年記念ロゴに差し替えて表示。（平成22年4月～平成23年3月）
- ・美術館会員ページをリニューアル。基本メニューに「パートナーズ」を追加。
  - ①5周年記念事業専用ページの設置（平成22年4月～平成23年3月）
  - ②キャンパスパートナーズページの設置（平成22年4月～）
  - ③パートナーズ企業名の記載とリンクを開始（平成22年4月～）
- ・釜山市立美術館のパナーをトップページに掲載。（平成22年9月～）
- ・企画展と連動したツイッターを開始。（平成23年1月～）  
（<http://www.nagasaki-museum.jp>）

ページ構成：

- ・最新情報（開催中展覧会等紹介）
- ・総合案内（館の機能紹介）
- ・コレクション（当館収蔵作品等を検索）
- ・年間スケジュール（当館主催事業及び貸館情報の年間一覧）
- ・学校との連携（スクールプログラム学校利用案内）
- ・県民の部屋（県民作家ネットギャラリー・メルマガ申込み）
- ・情報提供（美術館ニュース）
- ・ショップ&カフェ（ミュージアムショップ商品紹介・カフェ紹介）
- ・ボランティア（活動紹介）
- ・長崎県内情報検索（長崎県の文化財・県内資料館検索・全収蔵資料検索・全収蔵図書検索）
- ・パートナーズ（オフィシャルパートナーズ・ミュージアムパートナーズ・プレミアムメンバーズ・キャンパスパートナーズ）
- ・リンク（県内主要施設・観光団体・交通機関など15件にリンク）
- ・プログアトリエ便り（教育普及・生涯学習事業の活動紹介）
- ・英語版サイト（館長あいさつ、施設案内、開館時間等、アクセス、収蔵作品案内、年間スケジュール）

アクセス件数：

314,961件（1日平均863件）



美術館トップページ（5周年ロゴ入り）



パートナーズページ

## 4) アートビジョン

展覧会案内や CM など館主催事業の基本情報、当館賛助会員企業名表記など基本上映を行った。平成22年度は5周年を迎えたことから、通年を通して美術館ロゴモーショングラフィックスを5周年記念バージョンに変更してPRを行った。自主企画として、文化庁メディア芸術祭の4部門の大賞作品や学生CGコンテストの2部門の最優秀賞作品映像、長崎出身の鈴木伸一が参加しているグループ「G9+1」が制作したアニメーション「TOKYO ファンタジア」等を上映。その他地域の文化・スポーツ振興を目的とし、県内高校出場の高校野球のライブ上映や平成26年国体周知に向けた体操映像、県内高校生の映像作品の上映、地域イベント開催CMなども上映した。

### 1. 主な基本上映内容

- ・総合案内映像（美術館基本情報）
- ・展覧会案内（企画展・美術館コレクション展・教育普及・イベント等を告知）
- ・5周年記念モーショングラフィックス（日本デザインセンター制作）
- ・美術館イメージ映像（高城剛氏制作）
- ・スペースシャワー TV 告知映像
- ・協賛企業名表記

### 2. 作品上映（全て長崎県美術館主催・視聴無料）

#### (1)平成21年度 [ 第13回 ] 文化庁メディア芸術祭 / 第15回 学生CGコンテスト 受賞作品上映

概要：[ 第13回 ]文化庁メディア芸術祭より【アート部門】、【エンターテインメント部門】、【アニメーション部門】、【マンガ部門】の各部門大賞作品を、同芸術祭協賛事業の「第15回学生CGコンテスト」より【インタラクティブ部門】と【動画部門】の最優秀賞をダイジェスト映像で紹介。

日時：7月10日(土)～8月31日(火)

10：00～20：00の間、毎時30分から約20分間上映

視聴者数：約2,000人

協力：文化庁メディア芸術祭実行委員会



#### (2)短編アニメーション「TOKYO ファンタジア」上映

概要：長崎出身の鈴木伸一など日本を代表するアニメーション作家10人が参加しているグループ「G9+1」が制作した作品を上映。

日時：7月10日(土)～8月31日(火)

10：00～20：00の間、毎時00分から約8分間上映

視聴者数：1,570人

協力：G9+1、キネマ旬報社



#### (3)その他上映（地域との連携）

上映日時	上映時間	上映回数	内 容	主催者
4月1日～平成23年3月31日	10：00～16：00の間 期間より変動あり。	約1600回	「がんばらば体操」平成26年長崎県開催の国体へ向けた体操映像	長崎県文化・スポーツ振興部
①8月9日 ②8月14日	①14：15～ ②17：30～	各1回	第92回全国高校野球選手権大会 / 長崎日大高校出場試合	日本高等学校野球連盟、朝日新聞社
8月26日～31日	13：00～17：00	24回	長崎市科学館 トレジャーハンター CM	長崎市科学館
12月8日～12日	10：30～16：00の間	30回	平成21年度長崎県高等学校総合文化祭美術展 / 映像メディア部門4作品	長崎県高等学校文化連盟美術専門部
12月21日～12月25日	17：45～19：45の間	60回	長崎県内教会紹介映像	NPO法人長崎世界遺産チャーチトラスト

## 5) 会員事業

### ①メールマガジン

毎月1回メールマガジンを発行。展覧会情報の他、イベント時など随時増刊号を発行し情報を発信。メールマガジン登録はホームページより行い、発行履歴はホームページ上に掲載される。

年間発行回数：14回 / 会員数：1,116人

### ②年間フリーパスポート

美術館コレクション展をフリーパスで鑑賞できる年間フリーパスポートを販売。

料金：一般1,200円、大学生900円、小中高生600円、シニア（70歳以上）900円

年間発行実績：29枚

### ③プレミアメンバーズカード（個人会員）

個人向け会員カードを販売。

- ・館主催企画展と美術館コレクション展が1年間フリーパス
- ・ミュージアムショップとカフェの利用が10%割引（一部商品を除く）
- ・毎月、月間イベントスケジュール他最新情報を郵送

年会費：5,000円

会員数：485人（2011年3月末）

### ④ミュージアムパートナーズカード（賛助会員）

法人向け会員カードを販売。

- ・館主催企画展と美術館コレクション展が1年間フリーパス（1口につきカード1枚発行）
- ・1口につき館主催企画展招待券を50枚、美術館コレクション展招待券を20枚発行
- ・ミュージアムショップとカフェの利用が10%割引（一部商品を除く）
- ・館内の賛助会員リストへの掲出と、エントランス入口アートビジョンにて賛助会員リストを上映、館ホームページにて賛助会員リストの記載とリンク
- ・毎月、月間イベントスケジュール他最新情報を郵送

年会費：1口50,000円

会員数：24件・42口（2011年3月末）

### ⑤アリコグループ社員限定パスポート

アリコグループ社員向け年間パスポートを販売。

- ・美術館コレクション展が1年間フリーパス
- ・館主催企画展に団体料金で入場可、同伴者は美術館コレクション展と館主催企画展に団体料金で入場可
- ・ミュージアムショップとカフェの利用が10%割引（一部商品を除く）

年会費：1,500円

会員数：29人（2011年3月末）

### ⑥キャンパスパートナーズ（大学会員）

学生証の提示で美術館コレクション展（常設展）を鑑賞できる大学会員制度。

募集対象：大学、短期大学、専修学校の学校・学部単位

会員期間：1年間（4月1日～翌年3月31日）

利用対象：学生・大学院生

年会費：

学生数	年会費(税込)
300人未満	30,000円
1,000人未満	80,000円
2,000人未満	150,000円
4,000人未満	250,000円
4,000人以上	350,000円

平成22年度会員：長崎歯科衛生士専門学校



## 6) 入館者アンケート

アンケート収集方法・・・毎月1～2回(土日祝) エントランスロビーにてインタビュー方式により収集。

アンケートサンプル数・・・1,033

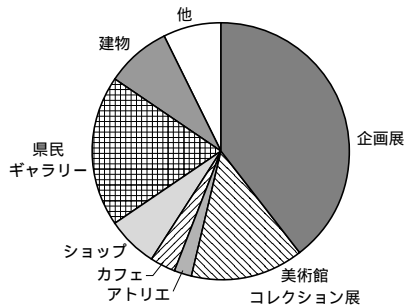
アンケート質問内容

1. 来館目的
2. 満足度
3. 来館回数
4. 基本情報(性別、年齢、居住地)

集計結果：

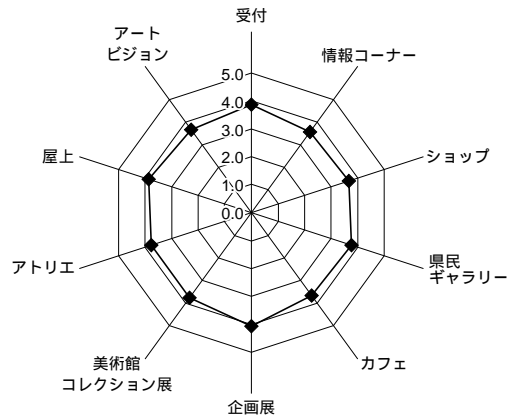
1

来館目的(複数回答)							
企画展	美術館コレクション展	アトリエ	カフェ	ショップ	県民ギャラリー	建物	他
39.5%	14.2%	2.2%	3.2%	6.4%	19.0%	8.2%	7.3%



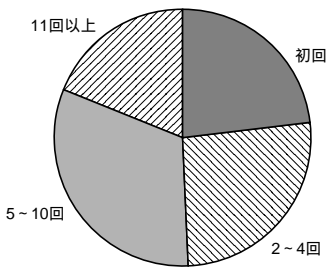
2

満足度(5段階評価)									
受付	情報コーナー	ショップ	県民ギャラリー	カフェ	企画展	美術館コレクション展	アトリエ	屋上	アートビジョン
3.9	3.6	3.7	3.8	3.7	4.1	3.8	3.8	3.9	3.7



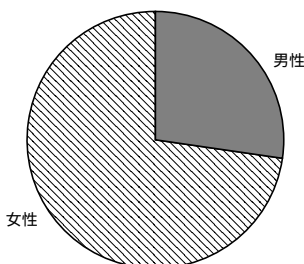
3

来館回数			
初回	2～4回	5～10回	11回以上
23.1%	26.2%	31.8%	18.9%

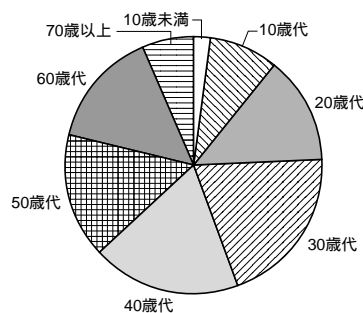


4

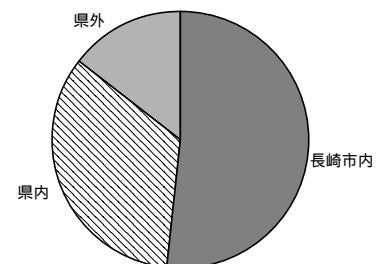
性別	
男性	女性
27.3%	72.7%



年齢構成(歳代)							
10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
2.1%	8.7%	13.5%	20.1%	18.7%	15.7%	14.7%	6.5%



県内外		
長崎市内	県内	県外
51.7%	33.8%	14.5%



## 11. イベント等

### 1) コンサート(主催・共催)

#### ① イブニングライブ

概要：芸術の発信場所である美術館として、美術はもとより、芸術性の高い音楽を提供する事業として、平成17年5月から開催。美術と音楽との融合を目指し、展覧会に沿った内容や季節に応じたコンサートを開催。また展覧会のオープニングセレモニーでの演奏も行う。更に大学との連携事業として、学生の学外における体験型教育の支援事業としても推進するとともに、学生ボランティアの活動の場を提供することで、広く地域との交流を持った事業として展開。22年度は、開館5周年記念スペシャルを行った。

出演：長崎大学教育学部、活水女子大学音楽学部 学生・教員・卒業生

日時：毎月第2・4日曜日 1日2ステージ開催 平成22年度(第111回～第132回)

会場：エントランスロビー

入場料：無料

総入場者数：3,030名



#### ② 美術館に新しいピアノが来た！『お披露目コンサート』

概要：開館5周年を迎えるにあたり、当財団理事長・松藤悟氏よりグランドピアノを長崎県に寄贈頂き、当館に設置。当館にゆかりのある音楽家によるお祝いのコンサート。

出演：【ピアノ開き式】中村美穂子、高橋依里子(ピアノ連弾)【第1部】ジャズステージ小國雅香(ピアノ)、丹羽肇(ベース)、三露一樹(ドラム)

【第2部】クラシックステージ OMURA 室内合奏団：中西弾(ヴァイオリン)、亀子政孝(コントラバス)、江藤麗香(ピアノ)～Trio Rosso～ 活水女子大学：松下知子(ソプラノ)、宮本絵理子(ピアノ) 長崎大学：堀内伊吹(ピアノ)、加納暁子(ヴァイオリン)、小川勉(クラリネット)、種口敬明(ファゴット)

日時：4月4日(日) 13:30～17:00

会場：エントランスロビー

入場者数：250名



#### ③ Ringin' Bells Rondo Club こどもおとなもサマーライブ

概要：福岡を中心に活躍中のバンドによるサマーライブ。2009年に夏・冬と開催し、大好評を博した。今回は、子どもから大人までが一緒に楽しめるフリーライブ。

出演：Ringin' Bells Rondo Club (リングンベルズ・ Rondoklub)

アコーディオン/新井武人 ピアノ/中島千智

クラリネット&サクソ/井上高志 ドラム/渡辺慶

日時：7月17日(土) ①15:00～15:30 ②17:00～17:30

会場：エントランスロビー

入場者数：①150名 ②180名



パイプオルガンと2本のフルートによるクリスマスコンサート～Rilalaからの贈り物～

概要：活水女子大学より運び入れた“ミニパイプオルガン”と2本のフルートによるクリスマスコンサート。

出演：Rilala(リララ)/フルート：藤原かんば・三澤絵里子、オルガン：大貫さやか(活水女子大学学生・卒業生)

日時：12月10日(金) 19:00～19:45

会場：エントランスロビー

入場者数：80名

## ながさき音楽祭2010

概要：県が進める「ながさき音楽祭2010」、美術館でのコンサート

「プライベートコンサート in 美術館」

(主催：長崎県、長崎県美術館)

出演：江島有希子(ヴァイオリン) 大山平一郎(ヴィオラ)  
山口徳花(チェロ) 上田晴子(ピアノ)

日時：8月28日(土) 開場20:00 開演20:30

会場：エントランスロビー

入場料：無料(ただし、招待者のみ)

入場者数：80名

「ジュニアオーケストラながさき 美術館コンサート」

(主催：ジュニアオーケストラながさき、長崎県美術館)

出演：瀬崎明日香(ヴァイオリン) ジュニアオーケストラ  
ながさき

日時：11月3日(水・祝) 18:00~19:00

会場：エントランスロビー

入場料：無料

入場者数：150名

以下、3つは「ながさき音楽祭」としても開催

「松尾敏男展」関連企画『音楽で迎える松尾敏男の世界～オペラユニット LEGEND とともに～』

「エル・グレコ 聖母戴冠 特別展示」関連企画『井谷俊二スペイン音楽ピアノリサイタル』

「太田大八とえほんの仲間たち展」関連企画『優しい音楽と絵本のカフェコンサート』

⑥ 大室晃子 ショパンを弾く(主催：長崎大学経済学部  
「企業メセナ研究会」共催：長崎県美術館)

概要：長大経済学部メセナ活動コンサートの一環として開催。  
今年で4回目。

出演：大室晃子(ピアノ/シュトゥットウガルツ音楽院首席  
修了 現在、東京藝術大学非常勤講師)

日時：1月27日(木) 18:30~19:30

会場：エントランスロビー

入場料：無料

入場者数：95名

### 【展覧会関連企画】

①「エル・グレコ《聖母戴冠》特別展示」関連企画

『ギターと絵画の交わる場所～スペインの魅力～』

概要：エル・グレコの時代から20世紀に至るまでのスペイン美術と音楽400年の歴史を、ギター生演奏と学芸員のスライドトークを交えながら迎える美術館オリジナル企画。

出演：益田正洋(クラシックギター) 川瀬佑介(当館学芸員)

日時：7月10日(土) 16:00開演(15:30開場)

会場：ホール

入場料：無料(ただし、美術館コレクション展観覧券等が必要)

入場者数：111名



『井谷俊二スペイン音楽ピアノリサイタル』(ながさき音楽祭2010)

概要：イサーク・アルベニス(1860-1909) フェデリコ・モンボウ(1893-1987)。長崎では演奏される機会が少ない近現代スペイン音楽。スペイン美術と音楽の関わりのお話も交えたトーク&コンサート。

出演：井谷俊二(ピアノ/活水女子大学音楽学部教授) 川瀬佑介(トーク/長崎県美術館学芸員)



日時：10月16日(土) 20：00開場 20：30開演  
 会場：エントランスロビー  
 入場料：前売全席自由（当日は各500円増）一般 2,000円  
 大学生以下 1,500円（観覧券を含む）  
 プレミア・パートナーズ・キャンパス・年間パス  
 ポート会員 1,500円（コンサートのみ）  
 入場者数：141名

②「松尾敏男展」関連企画『音楽で迎える松尾敏男の世界～オペラユニット LEGEND とともに～』（ながさき音楽祭2010）

概要：松尾敏男氏の作品や好きな映画の話にまつわる曲を LEGEND が歌い上げるトーク&コンサート。  
 出演：松尾敏男（日本画家） オペラユニット LEGEND（テノール/柿迫秀、志村糧一、吉田知明、バリトン/内田智一、菅原浩史）、LEGEND 専属ピアニスト/大井健、中村匡宏

日時：10月6日(水) 20：00開場 20：30開演  
 会場：エントランスロビー  
 入場料：前売全席自由（当日は各500円増）一般 3,000円  
 大学生以下 2,000円（観覧券を含む）  
 プレミア・パートナーズ会員 2,500円（コンサートのみ）  
 入場者数：207名



③「太田大八とえほんの仲間たち展」関連企画『優しい音楽と絵本のカフェコンサート』（ながさき音楽祭2010）

概要：太田大八の絵本をはじめ、出品作家の絵本の読み語りと音楽を交えたケーキセット付カフェコンサート。  
 出演：NCC アナウンサー 眞方富美子（読み語り・予定）、新井武人（アコーディオン）、吉本啓倫（パーカッション）

ン）  
 日時：11月27日(土) ①15：00～16：00 ②17：00～18：30

対象：①親子 ②大人  
 会場：カフェ  
 入場料：①大人1,100円 子ども（幼児～小学校低学年）500円  
 ②大人1,300円（大人：観覧券+ケーキセット、子ども：ケーキセットを含む）  
 入場者数：①37名 ②19名



『長崎西高校音楽部・Fortuna ジョイントコンサート』  
 概要：絵本の世界やクリスマスソングなどの合唱曲。  
 出演：長崎西高等学校音楽部・Fortuna（合唱）、加藤豊・田代悟（指揮）、宮本絵里子（ピアノ）  
 日時：12月25日(土) 15：30～16：30  
 会場：エントランスロビー  
 入場料：無料  
 入場者数：150名

④「ザ・コレクション・ヴィンタートゥール」展関連企画『ウェルカムコンサート』

概要：展示室内にて、観覧会や作品に合わせた生演奏。  
 出演：OMURA 室内合奏団より各日2名 1月29日(土)、2月12日(土)/永留結花（フルート）、松浦知佳（ヴァイオリン）、1月30日(日)、2月11日（金・祝）/中西弾（ヴァイオリン）、小林知弘（ヴィオラ）、3月5日(土)、21日（月・祝）/山田芳美（クラリネット）、田辺清士（チェロ）  
 日時：1月29日(土)、30日(日)、2月11日（金・祝）、12日(土)、3月5日(土)、21日（月・祝） ①13：00～13：15②14：00～14：15  
 会場：企画展示室  
 入場料：無料（ただし、本展の観覧券が必要）  
 総入場者数：870名



## 『OMURA 室内合奏団×ヴィンタートゥール美術館展コンサート』

概要：出品作品や作家、スイスにちなんだ曲を演奏。珍しいアルペンホルンの演奏も見所。

出演：OMURA 室内合奏団より中西弾（ヴァイオリン）、清水万敬（ホルン）、林田賢（ピアノ）、司会／高月晶子

日時：3月12日(土) 15:00～16:00

会場：エントランスロビー

入場料：無料

入場者数：180名



## 2) その他

### ①海フェスタ関連イベント 屋上庭園花火鑑賞会

日時：7月17日(土)、18日(日)

開場20:30、打上開始20:50～

会場：屋上庭園

参加者数：計266人

### ②帆船まつり関連イベント 屋上庭園花火鑑賞会

日時：7月24日(土)、25日(日)

開場20:30、打上開始20:50～

会場：屋上庭園

参加者数：計273人

### ③みなとまつり関連イベント 屋上庭園花火鑑賞会

日時：7月31日(土)、8月1日(日)

開場20:30、打上開始20:50～

会場：屋上庭園

参加者数：計722人

### ④文化庁メディア芸術祭「アニメーション部門」優秀作品上映会

概要：文化庁メディア芸術祭「アニメーション部門」で過去13年間に受賞・推薦された作品の中から厳選した15作品を日替わりでフル上映。

日時：8月9日(月)～14日(土)各日14:00～

場所：ホール

参加者数：261人

協力：文化庁メディア芸術祭実行委員会

### ⑤短編アニメーション「TOKYO ファンタジア」上映

概要：長崎出身の鈴木伸一など日本を代表するアニメーション作家10人が参加しているグループ「G9+1」が制作した作品を上映。

日時：8月9日(月)15:00～15:20(本編約8分+鈴木伸一インタビュー10分)

会場：ホール

参加者数：29人

協力：G9+1

### ⑥平成21年度[第13回]文化庁メディア芸術祭 受賞作品上映会

概要：4部門の受賞作品をダイジェスト上映。

日時：8月10日(火)～14日(土)各日11:00～12:00

会場：ホール

参加者数：78人

協力：文化庁メディア芸術祭実行委員会

### ⑦第15回学生CGコンテスト「動画部門」受賞作品上映会

概要：第15回学生CGコンテストの動画部門受賞9作品を全編上映。

日時：8月17日(火)～20日(金)各日14:00～14:55

会場：ホール

参加者数：85人

協力：CG-ARTS 協会

## 3) 主催以外のイベント(協力)

### ①「海フェスタながさき」特別コンサート“港町とジャズ” (主催：海フェスタながさき実行委員会)

出演：菅原彰司(サクソ)、木村暢子(ピアノ)、中村健(ドラム)、丹羽肇(ベース)、菅原花月(ボーカル)

日時：7月30日(金) 17:00～18:00

会場：エントランスロビー

入場料：無料

入場者数：150名

### ②橋口武史ギターリサイタル“ギター讃歌”スペイン作品を集めて with 長崎ギター四重奏団(主催：音楽小屋)

出演：長崎ギター四重奏団(橋口武史、山口修、坂元敏浩、平戸健吉)

日時：11月6日(土) 18:30～20:00

会場：ホール

入場料：一般2,000円、大学生以下1,000円

入場者数：80名

## 12. 貸施設事業

### 1) 県民ギャラリー

開催期間	展覧会名	展示室	使用者	入場者数(人)
1 4月6日(火)～4月18日(日)	第63回二紀展巡回展	全室	社団法人二紀会	3,787
2 前期: 4月27日(火)～5月2日(日) 中期: 5月4日(火)～5月9日(日) 後期: 5月11日(火)～5月16日(日)	第35回長崎県書道展	全室	株式会社長崎新聞社	6,046
3 5月18日(火)～5月23日(日)	いろんなひょうたん展	A	長与ひょうたん会	1,180
4 5月18日(火)～5月23日(日)	第27回長崎青房会南画展	B	長崎青房会	1,282
5 5月18日(火)～5月23日(日)	第7回アートバスケット展	C	第7回アートバスケット展	953
6 5月25日(火)～5月30日(日)	第15回長崎アンデパンダン展	全室	NPO 法人長崎市美術振興会洋画部	1,238
7 6月1日(火)～6月6日(日)	創立55周年記念回顧展 尾田一念「サハラが私を呼んでいる」陶芸絵画展/尾田芳炎ヨーロッパ紀行陶芸展	A	尾田芳炎	884
8 6月1日(火)～6月6日(日)	第四回愉々展 長崎新聞カルチャー日本画教室10周年記念展	B	長崎新聞カルチャー日本画教室愉々会	892
9 6月1日(火)～6月6日(日)	第32回 日本レザークラフト協会 公募革工展2010	C	日本レザークラフト協会	1,419
10 前期: 6月9日(水)～13日(日) 後期: 6月16日(水)～20日(日)	第41回長崎県美術協会展	全室	長崎県美術協会	4,038
11 6月22日(火)～6月27日(日)	ハンセン病療養所 長崎県出身入所者の作品展	A	長崎県福祉保健部国保・健康増進課	1,127
12 6月22日(火)～6月27日(日)	第8回水彩連盟長崎支部展	B	水彩連盟長崎支部	1,095
13 6月22日(火)～6月27日(日)	ときいろ会油彩展	C	ときいろ会	1,169
14 6月29日(火)～7月4日(日)	江海個展 龍	A	江海	640
15 6月29日(火)～7月4日(日)	星の会15周年記念展	B	星の会	910
16 6月29日(火)～7月4日(日)	白日会 第12回長崎支部展覧会	C	白日会長崎支部	1,101
17 7月6日(火)～7月11日(日)	2010長崎アートフェスティバル	全室	NPO 法人長崎市美術振興会	1,437
18 7月17日(土)～8月1日(日)	海の総合展	全室	海フェスタながさき実行委員会	5,719
19 8月4日(水)～8月9日(月)	第31回ながさき8・9平和展	全室	第31回ながさき8・9平和展企画委員会	2,147
20 8月11日(水)～8月15日(日)	第18回長崎二紀展	全室	長崎二紀会	1,306
21 8月17日(火)～8月22日(日)	春陽押し花教室仲間達展	A	春陽押し花教室	1,228
22 8月17日(火)～8月22日(日)	PARADOX PHOTO EXHIBITION “6 SENSES”	B	現代写真家ユニット PARADOX (パラドクス)	936
23 8月17日(火)～8月22日(日)	野島泉里彫刻展 - 平和詩人へのオマージュ -	C	野島 泉里	585
24 8月24日(火)～8月29日(日)	第37回長崎県水彩画展	全室	長崎県水彩画協会	2,230
25 9月12日(日)～9月26日(日)	第55回長崎県美術展覧会公募展	全室	第55回長崎県美術展覧会公募展実行委員会	15,574
26 10月5日(火)～10月10日(日)	第29回長崎現展(現代美術家協会第29回長崎支部展)	A	現代美術家協会長崎支部	1,009
27 10月5日(火)～10月10日(日)	野母崎窯 我流の陶器展	B	村田 茂男	747
28 10月5日(火)～10月10日(日)	第37回日本水彩画会長崎支部展	C	日本水彩画会長崎支部	1,146
29 10月13日(水)～10月17日(日)	JAGDA NAGASAKI CALENDAR EXHIBITION 0101 1231	A	日本グラフィックデザイナー協会長崎支部(JAGDA)	1,306
30 10月13日(水)～10月17日(日)	国際公募アート未来第4回長崎支部展	B	国際公募アート未来長崎支部	972
31 10月13日(水)～10月17日(日)	第35回長崎市書作家協会代表作家展	C	長崎市書作家協会	960
32 10月19日(火)～10月24日(日)	第7回池田勉写真展	A B	池田 勉	1,080
33 10月19日(火)～10月24日(日)	第23回日本の自然を描く展・九州展	C	財団法人日本美術協会・上野の森美術館	914
34 10月26日(火)～10月31日(日)	合同展(三菱重工洋画部展、アジアの子ども絵日記展)	全室	三菱重工(株)長崎造船所	1,528
35 11月3日(水)～11月7日(日)	第43回長崎日本大学高等学校デザイン美術科卒業制作展	全室	長崎日本大学高等学校デザイン美術科	2,800
36 11月9日(火)～11月14日(日)	第3回日韓親善交流書展 併催 第19回長崎県美術協会書部代表作家展	全室	長崎県美術協会書部	863
37 前期: 11月18日(木)～11月26日(金) 後期: 11月28日(日)～12月5日(日)	第59回長崎市民美術展	全室	長崎市民美術展実行委員会	8,729
38 12月8日(水)～12月12日(日)	平成22年度長崎県高等学校総合文化祭美術展	全室	長崎県高等学校文化連盟、長崎県教育委員会	1,932

開催期間	展覧会名	展示室	使用者	入場者数(人)
39 12月14日(火)～12月19日(日)	平成22年度長崎県高等学校総合文化祭県南支部合同写真展	A B	長崎県高等学校文化連盟写真専門部県南支部、長崎県教育委員会	610
40 12月14日(火)～12月19日(日)	第4回愛知県立芸術大学九州支部同窓会展	C	愛知県立芸術大学同窓会九州支部	890
41 12月21日(火)～12月26日(日)	第30回長崎県美術協会洋画部会員展	全室	長崎県美術協会洋画部	1,032
42 1月5日(水)～1月9日(日)	日本レミコ押し花学院長崎教室	A B	日本レミコ押し花学院長崎教室	757
43 1月13日(木)～1月23日(日)	第6回長崎県委嘱作家美術展	全室	長崎県委嘱作家美術展	2,489
44 1月25日(火)～1月30日(日)	第56回長崎県小中学校児童生徒美術作品展「子ども県展」	全室	長崎県造形教育研究会(長崎県教育委員会)	5,576
45 2月1日(火)～2月6日(日)	タナカタケン油絵教室作品展	A	タナカタケン油絵教室	967
46 2月1日(火)～2月6日(日)	第28回どうび展	B	長崎児童美術研究会	864
47 2月1日(火)～2月6日(日)	2010年度活水女子大学生生活デザイン学科作品展	C	活水女子大学健康生活学部生活デザイン学科	1,116
48 2月8日(火)～2月13日(日)	第60回長崎市小・中連合美術展	全室	長崎市教育研究会中学校美術部会	15,729
49 2月15日(火)～2月20日(日)	第44回長崎市書作家協会展	全室	長崎市書作家協会	901
50 2月22日(火)～2月27日(日)	壺100点展—八郎窯・荒木広の陶芸	A	荒木 広	601
51 2月22日(火)～2月27日(日)	第12回長崎県合同押花作品展	B	長崎つばき押花会	698
52 2月22日(火)～2月27日(日)	平成22年度長崎大学彫刻・デザインゼミナール卒業・修了制作展	C	長崎大学教育学部美術科	782
53 3月1日(火)～3月6日(日)	倉橋郁子日本画展	A	倉橋 郁子	1,177
54 3月1日(火)～3月6日(日)	第29回日本画部合同展	B	長崎県美術協会日本画部	1,200
55 3月1日(火)～3月6日(日)	「陸路と雨」桑迫賢太郎作品展	C	桑迫 賢太郎	950
56 3月8日(火)～3月13日(日)	U-40～真実と感性を表現する芸術家たち～	全室	U-40	868
57 3月15日(火)～3月20日(日)	第6回 四部合同展	全室	NPO 法人長崎市美術振興会	901
58 3月22日(火)～3月27日(日)	靨展(PSY-TEN)2011	全室	靨展実行委員会	1,534

## 2) ホール等

使用日	行事名	会場	使用者
1 4月22日(木)	共同運航実習船「海友丸」披露式	ホール	長崎県教育庁教育環境整備課
2 4月22日(木)	軍艦島上陸解禁一周年記念上映会	ホール	長崎市文化観光総務課
3 4月26日(月)～5月9日(日)	第1回長崎写真コンクール写真展	ホール	長崎写真コンクール実行委員会
4 4月27日(火)～5月9日(日)	- 彫刻硝子展 - “ 原 和喜の彫刻硝子20年 ”	運河ギャラリー	原 和喜
5 5月15日(土)～5月16日(日)	第103回長崎ばら展	ホール	長崎ばら会
6 6月5日(土)	ガラス絵を描く会例会	講座室	ガラス絵を描く会
7 7月2日(金)～7月4日(日)	ピースバトン・ナガサキ フェスタ '10	ホール	ピースバトン・ナガサキ
8 8月22日(日)	カメラの講習会	講座室	カメラのフォーカス
9 8月26日(木)	長崎打ち水大作戦2010	運河劇場	長崎ラビッシュネット
10 9月30日(木)～10月15日(金)	日本ポルトガル修好150周年記念 ポルトガルの こころ inNAGASAKI	ホール	長崎日本ポルトガル協会
11 10月13日(水)～10月17日(日)	8月9日11時02分にシャッターを切ろう	運河ギャラリー	「8月9日11時02分にシャッターを切ろう」実行委員会
12 10月17日(日)	UVERworld core abilities 上映イベント	ホール	(株)ソニー・ミュージックレコーズ
13 10月27日(水)	及川浩治ピアノミニコンサート&プレス会見	エントランスロビー 講座室	長崎放送株式会社
14 11月5日～11月7日(日)	第5回長崎県中学校総合文化祭展示部門	運河ギャラリー	長崎県中学校文化連盟
15 11月6日(土)	橋口武史ギターリサイタル with 長崎ギター四重奏団	ホール	コンサートホール40「音楽小屋」
16 11月16日(火)～11月21日(日)	地球環境保全ポスター展	運河ギャラリー	長崎県地球温暖化防止活動推進センター
17 11月23日(火)～12月7日(火)	いきものつながりアート展 in 長崎	ホール 講座室 運河ギャラリー	長崎県自然環境課
18 12月11日(土)～12月19日(日)	ながさきユニバーサルデザインアイデアコンクール作品展示会	運河ギャラリー	長崎県福祉保健課
19 12月21日(火)～12月26日(日)	第35回全国児童生徒木工工作コンクール作品展	運河ギャラリー	長崎県木材青壮年連合会
20 1月13日(木)～1月15日(土)	～韓国文化との触れ合い～リレーボジャギ展示会	運河ギャラリー	長崎県知事公室国際課
21 1月16日(日)	ギター大好きみんな集まれ ギターコンペティション九州予選	ホール	(社)日本ギター連盟九州支部
22 1月22日(土)	第26回長崎県地域文化章授与式及び懇談会	エントランスロビー ホール	長崎県文化振興課
23 1月25日(火)	漁業調査船「陽光丸」竣工披露式	ホール 講座室	独立行政法人水産総合センター西海区水産研究所
24 1月30日(日)	三和幼稚園作品展 天使のパン展	アトリエ	三和幼稚園
25 2月6日(日)	第207回低学年例会「アウトリーチコンサート」	ホール	ながさき子ども劇場
26 2月8日(日)～13日(日)	第22回まちづくりの絵コンクール展覧会	運河ギャラリー	長崎県都市計画課
27 2月18日(金)	第15回長崎県ブランディング委員会	ホール	長崎県物産流通推進本部
28 2月19日(土)～27日(日)	県産スギ材を使用した木工作品展示会	運河ギャラリー	長崎総合科学大学 繁宮ゼミ
29 3月18日(金)～3月21日(月)	山王保育園 造形作品展	アトリエ	社会福祉法人 山王保育園
30 3月21日(金)	あとリエ絵心児 東日本大震災応援メッセージ制作	講座室	あとリエ絵心児



## 13. ショップ、カフェ

### 1) ショップ事業

ショップは年間売上計画を50,400千円（手数料9,000千円含む）としたが、実績は37,383千円（手数料4,286千円含む）と大幅な未達成であった。その要因は年間利用者計画33,463人に対し、実績は35,374人と1,911人上回ったものの、ポストカード等の比較的安価な商品の購入が多くなり、一人あたりの購入単価が低下したことによるものである。

売れ筋商品

聖母戴冠（エルグレコ）ポストカード

アメイジングカード

AW レンチキュラーポストカード

ARCO グリミス

利用者数	来館者利用割合	年間収入額
35,374人	10.2%	37,383千円

### 2) カフェ事業

カフェは年間利用客数31,450人、年間売上計画25,160千円としたが、利用客数30,905人（計画比 545人）売上24,790千円（計画比 370千円）と若干の未達成となった。営業利益もスイーツ利用の増加により原価率が上昇したこと及び人件費の上昇による経費増が主な要因となって763千円の赤字を計上した。「ウィンタートゥール展」では企画展とのセットメニューを開発するなど新たなメニュー開発に取り組み、売上向上を図った。

人気商品

牛肉と野菜の煮込みカレーセット

リンゴのタルト スウィーツセット

ミックスサンドセット

ミートスパゲティ

利用者数	来館者利用割合	年間収入額
30,905人	8.9%	24,790千円

平成22年度

長崎県美術館年報 No. 5

2012年4月発行

編集・発行 公益財団法人 長崎ミュージアム振興財団

〒850 0862長崎市出島町2番1号

TEL 095 833 2110 / FAX 095 833 2115

印刷：株式会社昭和堂

© NAGASAKI MUSEUM FOUNDATION, 2012

---

長崎県美術館



Nagasaki Prefectural Art Museum